

カシオ電子レジスター

CE-7500

取扱説明書

保証書別添

安全上のご注意

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

- ご使用の前に、本書をひととおりお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- 取扱説明書は、お読みになった後も大切にして、わかりやすいところに保管してください。

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人への危害と、財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。
その表示の意味は次のようになっています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は**「気をつけるべきこと＝注意」**を意味しています。
（ 左の例は**「感電注意」**です。⚠ は**「接触注意」**です。）

⃠ 記号は**「してはいけないこと＝禁止」**を意味しています。
（左の例は**「分解禁止」**です。⃠ は**「接触禁止」**です。
なお**「絵に表わしにくい禁止」**は ⃠ で表わします。）

● 記号は**「しなければならないこと＝指示」**を意味します。
（左の例は**「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」**です。
なお**「絵に表わしにくい指示」**は ❗ で表わします。）

⚠ 警

電源・電圧について

◆表示された電源電圧（交流
さい。また、タコ足配線をし
火災・感電の原因となること

電源コードや差し込

◆電源コードを傷つけたり、無
◆電源コードは、ねじったり、
上に重い物を乗せたりしな
の引き出し(ドロアー)の下を
電源コードが破損して、火災
◆濡れた手で差し込みプラグ
があります。

キャビネットは開け

◆本機のキャビネットを開け
部分や鋭くとがった部分が
ガをするおそれがあります。
◆本機を改造しないでくださ
ります。

内部に異物や水など

◆本機の開口部から内部に、金
込んだり、落とし込んだりし
ヒー・ジュースなどの液体を
火災や感電の原因となるこ
◆万一、異物や水などが本機の
をコンセントから抜いて、お
スセンターにご連絡くださ
原因となることがあります。

本機を落としたり、破

◆万一、本機を落としたり、キ
みプラグをコンセントから
シオサービスセンターにご
災や感電の原因となること

異臭や煙などの異常

◆万一、発熱していたり、煙が
常状態のまま使用すると、火
差し込みプラグをコンセン
上げの販売店またはカシオ

告

100Ｖ）以外の電圧で使用しないでくだ
ないでください。
があります。

みプラグについて

理に曲げたりしないでください。
引っぱったり、加熱したり、加工したり、
いでください。また、電源コードが本機
通るような配線はしないでください。
や感電の原因になることがあります。
に触れないでください。感電のおそれ

ないでください

ないでください。内部には電圧の高い
ありますので、感電をするおそれやケ

い。火災や感電の原因となることがあ

を入れないでください

属類や燃えやすい物などの異物を差し
ないでください。また、花瓶の水やコー
本機の内部にこぼさないでください。
とがあります。
内部に入った場合は、差し込みプラグ
買い上げの販売店またはカシオサービ
い。そのまま使用すると、火災や感電の

損したときは

ャビネットを破損した場合は、差し込
抜いて、お買い上げの販売店またはカ
連絡ください。そのまま使用すると、火
があります。

状態には

出ている、へんな臭いがするなどの異
災や感電のおそれがあります。すぐに
トから抜いてください。そして、お買い
サービスセンターにご連絡ください。

⚠ 注　意

設置場所について

◆ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでくだ
さい。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
◆湿気やホコリの多い場所、および、調理台や加湿器のそばなど、油煙
や湯気があたるような場所に置かないでください。火災・感電の原
因となることがあります。

本機の上には物を置かないでください

◆本機の上に、花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器を置かない
でください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因となる
ことがあります。
◆本機の上に重い物を置かないでください。置いた物のバランスが崩
れて倒れたり、落下して、ケガの原因となることがあります。

差し込みプラグを抜くときは

◆差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでくださ
い。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ず
プラグを持って抜いてください。

移動や長期間ご使用にならないときは

◆本機の移動は、差し込みプラグをコンセントから抜いて行なってく
ださい。また、連休等で、長期間本機をご使用にならないときは、安
全のために差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

引き出し（ドロアー）の注意

◆引き出し（ドロアー）が開く際、お子様の顔等に当たらないよう、ご
注意ください。ケガの原因となることがあります。
◆引き出し（ドロアー）が開いているときに、ドロアーに寄りかからな
いでください。落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあ
ります。

消耗品交換時の注意

◆記録紙交換等の際に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフ等が巻
き込まれないよう、ご注意ください。ケガの原因となることがあり
ます。
◆プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガやヤケドの
原因になることがあります。

差し込みプラグはいつもきれいに

◆差し込みプラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と
刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因
になることがあります。

店名ロゴ用メモリーカセットについて

●お求めの製品には店名ロゴ用のメモリーカセットは付いておらず、店名ロゴ部には**「御計算書」**の文字のみを印字する仕様になっています。
●メモリーカセットには、**レシート用**と**領収書用**の2つの店名ロゴ部のデザインを書き込めますので、自店専用の店名ロゴ用メモリーカセットをお申し込み・作成のうえ、取り付けてください。
●販売店に用意されている**「カシオ店名メモリーカセット作成注文書」**に、内容を正確にハッキリと記入して、販売店へお渡しください。
●店名ロゴ面の大きさは「タテ19.5mm 、ヨコ54mm 」です。(記入内容、納期等に関しては販売店とご相談ください)
●店名ロゴ作成は**有料**です。

1 はじめてお使いいただくために

全体図および付属品 ····· **5**
各部の働き ····· **6**
レジスターをお使いになる前の準備 ····· **11**
消費税の計算について ····· **12**
ロールペーパーの取り付け方 ····· **13**
一日の仕事の流れと基本的な操作 ····· **15**
レシート／ジャーナル/領収書の見方 ····· **16**

2 一日の操作

基本的なレジの操作 ····· **17**
領収書発行の操作 ····· **20**
キー操作をまちがえたとき(訂正の仕方) ····· **23**
返品戻しとレシート発行後の訂正 ····· **25**
閉店後にしていただくこと(精算) ····· **27**

3 電卓機能

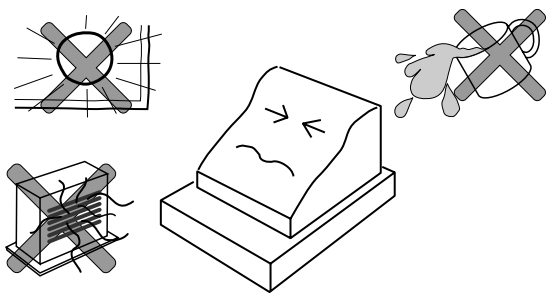
電卓機能の使い方 ····· **29**

4 便利な操作

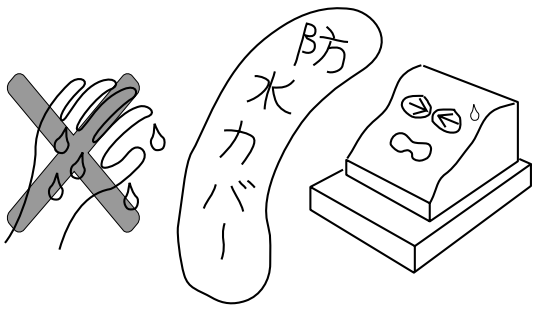
部門キーの便利な使い方 ····· **33**
PLU の便利な使い方 ····· **35**
各キーの便利な使い方 ····· **39**
いろいろな締め操作 ····· **46**
点検(売上内容の確認)と精算(集計データの印字とクリアー) ····· **51**

お願い《次のことは必ず守ってください》

●温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。



●ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。



目　次

5 よく使う設定の仕方

時刻・日付の修正 ……61
部門単価、PLU単価の設定 ……62
割引き率、値引き金額、ドルレートなどの設定 ……63
5円丸め、10円丸めの設定 ……63
領収書の但し書き、登録時の表示の設定 ……64
レシート・領収書の背景印字の設定 ……64

6 消費税の設定

消費税の課税方式の設定 ……65
消費税の内容に変更が生じた場合 ……68
税額の端数処理の設定 ……69

7 キャラクター（文字）の設定

半角文字・全角文字・倍文字、設定の仕方 ……71

8 その他の設定と設定内容の確認

レジ番号、印字方法等全体設定 ～ 設定内容の確認 ……77

9 ペーパーの交換と店名カセットの取り付け

ロールペーパー（レシート用紙、ジャーナル用紙）の交換……103
店名ロゴ用メモリーカセットの取り付け方 ……104

10 製品仕様

カシオ CE-7500 の仕様 ……105

11 索引（さくいん） ……106

12 こまったときには

故障かなと思う前に ……109
うまく動かないときは ……110
ドロアー（引き出し）が開かなくなったとき ……110

アフターサービスについて

保証およびアフターサービスについて ……裏表紙
カシオサービスセンター一覧表 ……裏表紙
消耗品のお申し込みは ……裏表紙

本書では、登録とそれに関連した操作方法、および、お店で行なわなければならないセットの方法について説明します。
なお、注記等が必要な場合は次のように表わします。

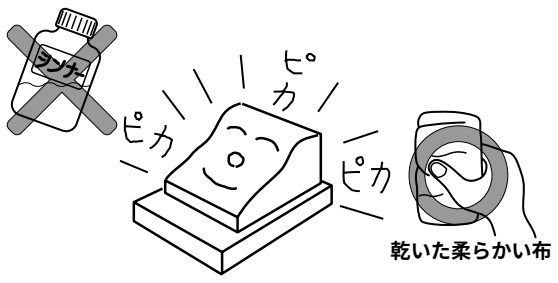
ワンポイント ……解説や注釈、および関連事項を説明します。

設定ページ ……設定方法を説明しているページを示します。

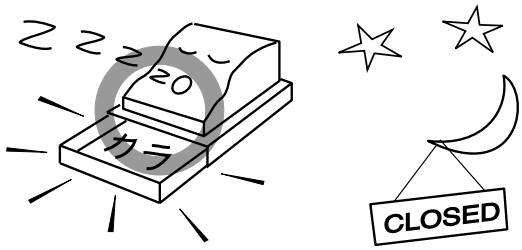
ご注意 ……特に注意しなければならないことです。

●ウエルドラインについて
外観にスジのようにみえる箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。
強度等も問題なく、ご使用にはまったく支障ありません。

●揮発性の液体でレジスターを拭かないでください。



●１日の終わりには、精算をしてドロアー（引き出し）内をカラにし、開けたままでお帰りください。
ドロアーは金庫ではありません。



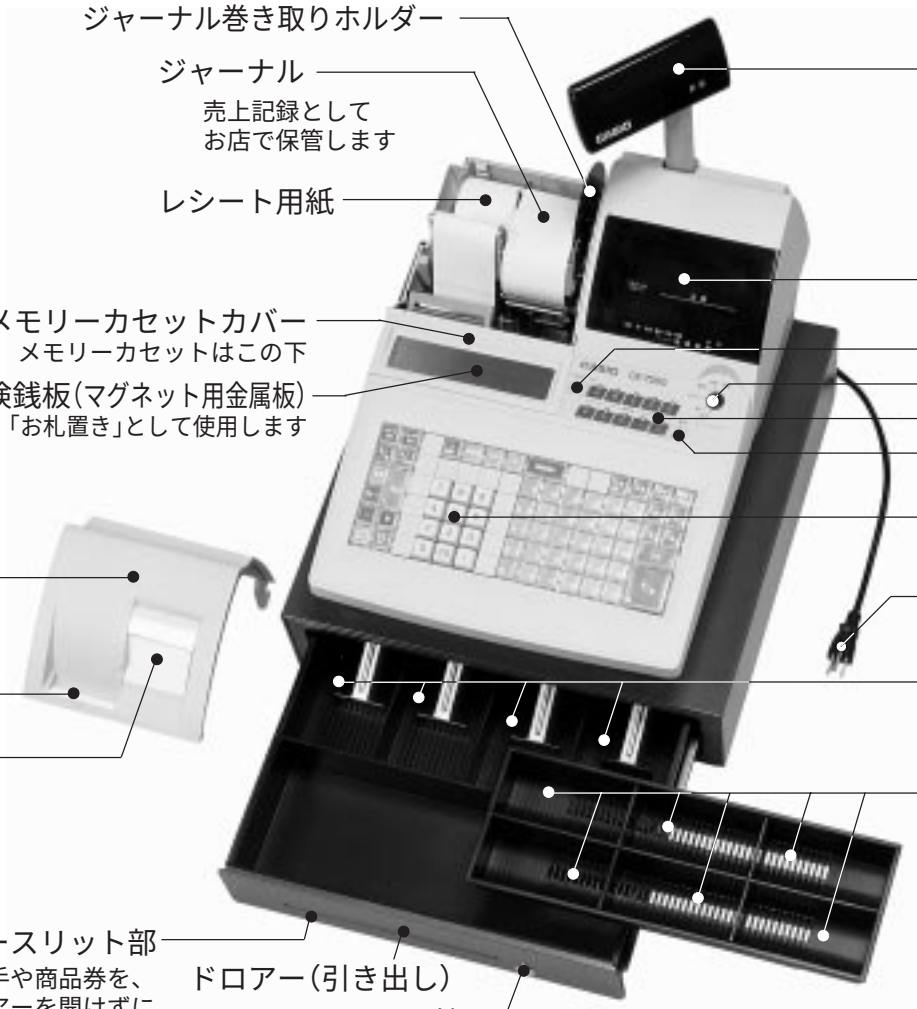
全体図および付属品

◆ 各部の名前

●店名ロゴ用
メモリーカセット



RAC-7



ジャーナル巻き取りホルダー

ジャーナル
売上記録として
お店で保管します

レシート用紙

メモリーカセットカバー
メモリーカセットはこの下

検銭板(マグネット用金属板)
「お札置き」として使用します

プリンターカバー

レシート発行窓

ジャーナル印字確認窓
印字内容の確認と用紙への書き込みができます
この窓に用紙の赤い線が見えてきたらペーパーの交換をしてください

ドロアースリット部
小切手や商品券を、ドロアーを開けずに入れることができます

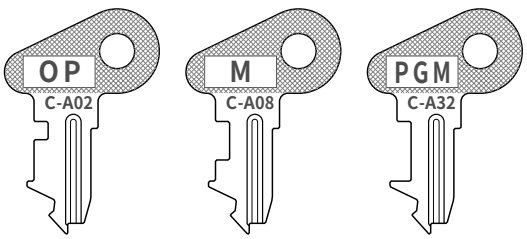
ドロアー(引き出し)

ドロアーロック錠

◆ 付属品

●モード鍵(3種類 各 2本)

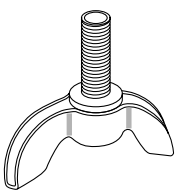
OP × 2 (オペレーター用)　**M** × 2 (店長用)　**PGM** × 2 (精算・設定用)



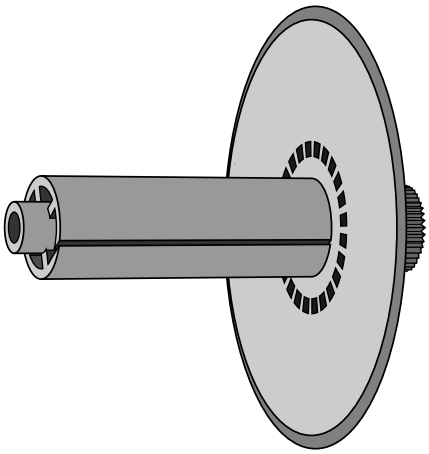
●ドロアー鍵 2本
(ドロアーを開かなくする鍵です)



●蝶ネジ
(ドロアーと本体を固定するネジです)



●ジャーナル巻き取りホルダー



各部の働き

回転表示窓

表示窓

レシートスイッチ
モードスイッチ
担当者スイッチ
電卓スイッチ

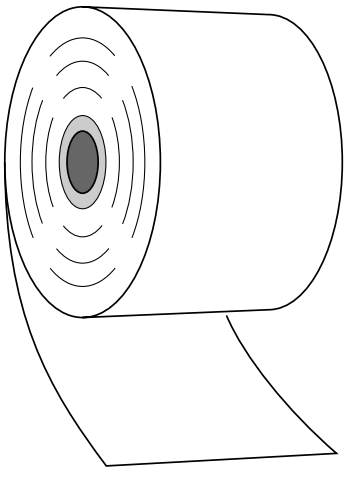
キーボード

差し込みプラグ/電源コード

紙幣入れ（4ケ所）

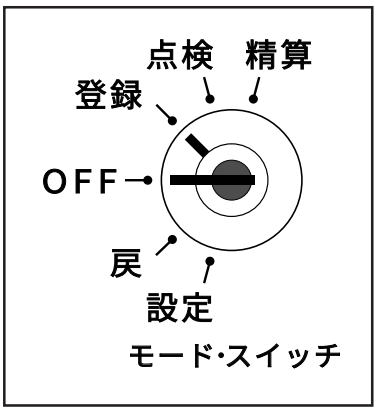
コイントレー
硬貨入れ（6ケ所）

●ロールペーパー　2個



◆ モードスイッチ

付属の３種類のモード鍵（オペレーター用、店長用、精算・設定用）で、レジスターの働きを切り替えます。

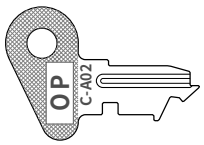


「ＯＦＦ」… レジスターを使用しないとき
「登 録」… 売上の登録を行なうとき
「点 検」… 売上の点検を行なうとき
「精 算」… 一日の売上の精算を行なうとき
「 戻 」… 返品（戻し）を行なうとき
「設 定」… お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

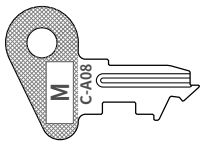
■モード鍵の種類と回せる範囲

モードスイッチの切り替えには付属の**「モード鍵」**を使用します。
また、それぞれの鍵は回せる範囲が決められています。
なお、どの鍵でも**「OFF」**と**「登録」**の位置で抜き差しできます。

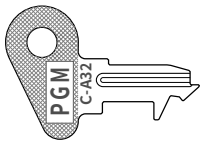
❶ オペレーター用鍵（OP）

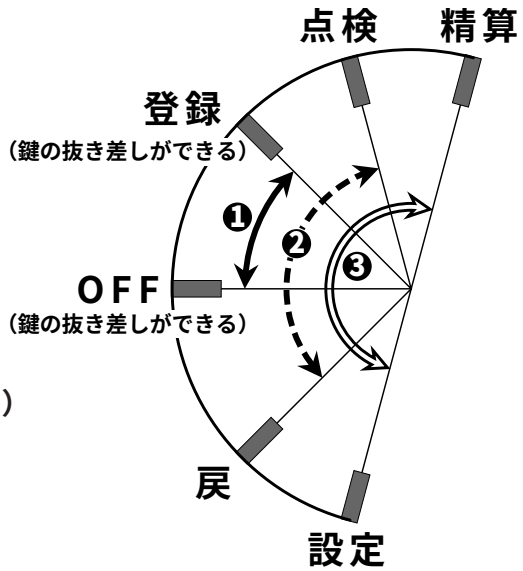


❷ 店長（マスター）用鍵（M）

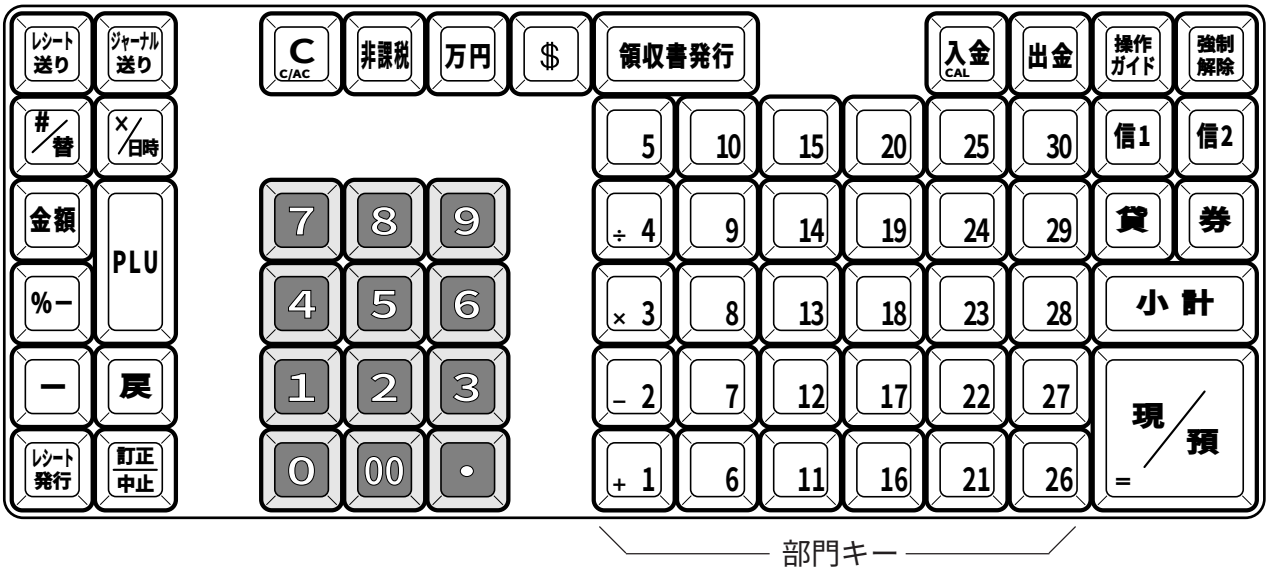


❸ 精算・設定・オーナー用鍵（PGM）





◆ キーボード



レシート送り **レシート送りキー**…… レシートを空送りします。

ジャーナル送り **ジャーナル送りキー**… ジャーナルを空送りします。

#/替 **ノンアド / 両替キー** … ノンアド印字、または、両替をするときに押します。

×/日時 **乗算／日時キー**…… 乗算登録、または、時刻・日付を表示するときに押します。

金額 **金額キー**…… 品番PLU 機能のときに単価を入れてから押します。

%− **割引きキー**…… 割引きのときに押します。

− **マイナスキー**…… 値引きのときに押します。

レシート発行 **レシート発行キー**…… 後レシートを発行します。

PLU **PLU キー**…… PLU 機能を使用するときにPLU番号を入れてから押します。

戻 **戻しキー**…… 返品戻しのときに押します。

訂正中止 **訂正／中止キー**…… 直前訂正、または、取引中止のときに押します。

C/AC C **クリアーキー**…… 数字を入れまちがえたときに押します。
電卓機能のときは、2回続けて押すと**「オールクリアー」**（ゴハサン）の働きになります。

非課税 **非課税キー**…… 非課税商品を登録するときに押します。

万円 **万円キー** …… 万円札を預かったときに押します。

$ **通貨変換キー** …… 米ドルを預かったときに日本円に換算するために押します。
換算レートをあらかじめ設定した後でご使用ください。

領収書発行 **領収書発行キー** …… 領収書を発行します。

1 ～ 9、0、00、• **置数キー** …… 数値を入れるときに押します。

+ 1 ～ 30 **部門キー** …… 個々の商品を登録するときに押します。
+ 1 ～ ÷ 4 の部門キーは、**電卓機能**のときは**「+」「−」「×」「÷」**の計算命令キー になります。

入金 CAL **入金キー** …… 入金のときに押します。
電卓機能と**レジ機能**の間で、「答」などのやり取りにも使います。

出金 **出金キー** …… 出金のときに押します。

操作ガイド **操作ガイドキー** …… 導入時や、たまに行なう操作や設定を知りたいときに使います。
直接押すとメニュー項目が印字され、知りたいメニュー番号に続いて押せば、その内容が印字されます。

強制解除 **強制解除キー** …… 2回続けて押すとエラーを強制的に解除します。

信1 / 信2 **信用売りキー** …… 信用売り（クレジットカード）での売上のときに押します。
信1 信2はカード会社別等で区別して使用します。

貸 **貸し売りキー** …… 貸し売りでの売上のとき押します。

券 **券売りキー** …… 商品券での売上のとき押します。

小計 **小計キー** …… 登録金額の合計（中間合計）を見るときに押します。

現/預 **現金売り / 預かり金キー** …… 登録の完了（現金での売上）および預かり金のときに押します。
電卓機能のときは、**「=」**になります。

◆ 表示窓／回転表示窓

■本体表示



■回転表示窓(お客様用表示)



●キャラクター(文字)表示

登録した品物の部門名や商品名などを、文字(キャラクター)で最大16文字×2行(半角文字の場合、漢字では最大8文字×2行)、または、縦倍文字で最大16文字×1行(半角文字の場合、漢字では最大8文字×1行)表示します。

●数値・金額表示

金額や数量などを表示します。

電卓機能のときは、計算数値を表示します。

●モードスイッチ位置・合計/お釣り・操作状態表示

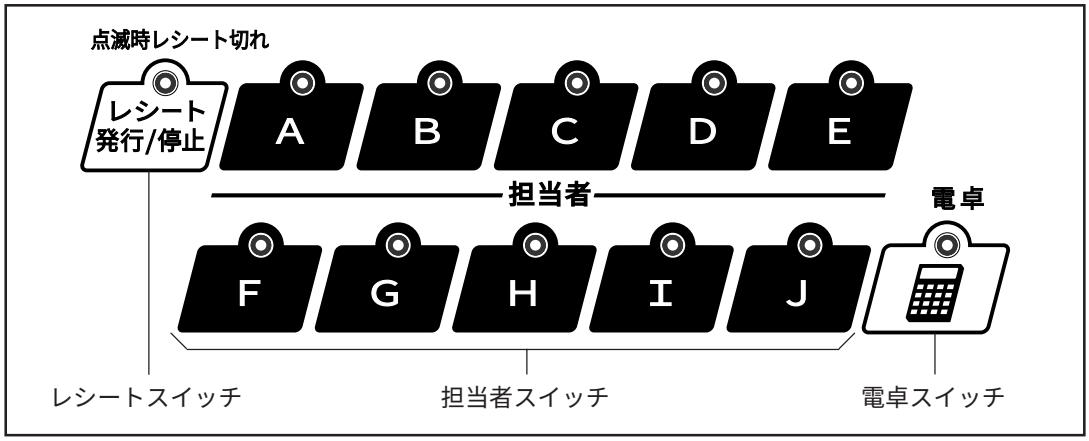
モードスイッチの位置および、合計やお釣りをそれぞれのシンボル(▬)で表示します。

なお、**電卓機能中**は、操作で押した命令をシンボルで表示します。

●リピート回数表示

リピート登録のとき、その回数の下1桁を表示します。

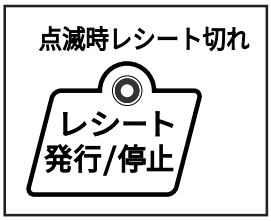
◆ 担当者スイッチ／レシートスイッチ／電卓スイッチ



■担当者スイッチ

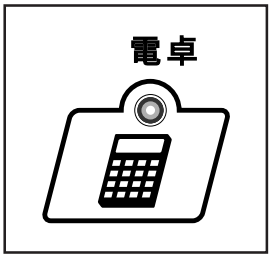
レジスターを操作する担当者を**「A」**～**「J」**の10個の記号で表わします。
レジを操作する場合は、あらかじめその担当者のスイッチを押します。押された担当者スイッチのランプが点灯します。
レジの担当者別に、取扱金額や取扱件数（客数）を集計することができます。

■レシートスイッチ



モードスイッチが**「登録」**または**「戻」**のときに、お客様用のレシートを発行するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。
レシートスイッチのランプが消えているときは、レシートを常に**「発行」**します。
この状態のときにレシートスイッチを押すと、赤いランプが点灯してレシート発行は**「停止」**になります。
「停止」のときでも[レシート発行]キーで、あとからレシートを発行することができます。
（この機能を**《後レシート》**と言います）
レシートスイッチは押すたびに**「発行」**と**「停止」**を交互に切り替え、ランプもその状態を示します。
なお、このランプが**〈点滅〉**をしているときは、レシート用紙が完全になくなった場合です。

■電卓スイッチ

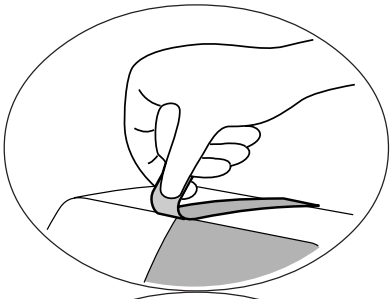


モードスイッチが**「登録」**のときに、レジスターを**「電卓」**として使用するか、しないかをこのスイッチで切り替えます。
電卓スイッチを押し、青いランプが点灯しているときに**「電卓」**として使用でき、ランプが消えているときは**「電卓」**として使用できません。
「電卓」のランプが点灯しているときは、置数キーと部門キーの[+ 1]～[÷ 4]キー、[現/預]キーおよび一部の命令キーしか働かず、レジスターとして機能しなくなります。

レジスターをお使いになる前の準備

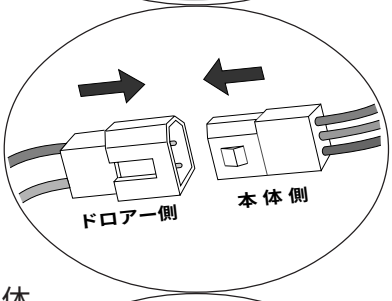
ご購入のレジスターは、次の順番にしたがってセットしてください。

1 機械本体をはじめ付属品などのすべてを**梱包箱から取り出し**、本体などに止めてある**保護テープ**をはがします。

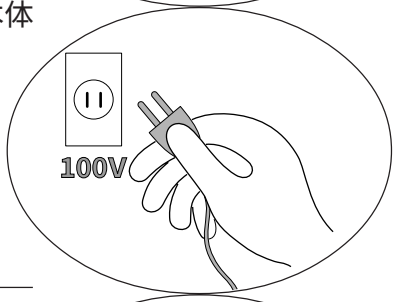


2 **付属品**を袋から取り出して、全部そろっているかを確認します。
（ 5ページ《付属品》を参照）

3 ドロアー（引き出し）を設置場所（水平なところ）に置き、その上に機械本体を仮に乗せます。その後、本体底面から出ている端子とドロアーの端子を確実に接続します。
本体底面の 4ケ所の足がドロアーのそれぞれの穴に入るように、本体を少しずつ前後左右に動かして、本体とドロアーをセットします。



4 本体とドロアーが一体化した後に、**差し込みプラグ**を家庭用100Ｖコンセントに確実に差し込みます。

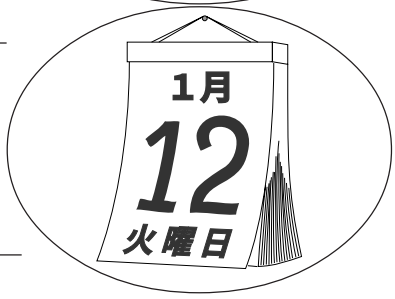


5 モードスイッチに**モード鍵**を差し込み**「登録」**に合わせます。



6 **ロールペーパー**（ジャーナル用紙とレシート用紙）を取り付けます。
（ 13 ～ 14ページ《ロールペーパーの取り付け方》を参照 ）

7 **日付と時刻**を確認し、違っていたら直します。
（ 41ページ《時刻および日付を表示する》を参照
違っているときは 61ページ《時刻・日付の修正》を参照 ）



8 必要に応じて、**消費税の計算の仕方**その他を、お店に合わせた方式に変更します。（消費税の計算の仕方については次ページをご覧ください）

これでレジスターが使える状態になります

⇒ 一日の仕事の流れ（ 15ページ ）へ

消費税の計算について

消費税の計算の仕方には次の 3つの方法があります。

本機は、各部門キーや各 PLU に、その方式をそれぞれ設定することができますので、3種類が混在するお店でも、まちがいなく計算することができます。

① 外税方式

商品金額に消費税５％を付加して販売する方式

例：価格 1,000円
（本体価格 1,000円
消費税額　50円
合　計　1,050円 受取）

② 内税方式

商品金額に消費税５％が含まれているものを販売する方式

例：価格 1,000円
（本体価格　952円
消費税額　48円
合　計　1,000円 受取）

③ 非課税方式

消費税を計算しない（消費税を課税しない）で販売する方式

例：価格 1,000円
（本体価格 1,000円
消費税額　0円
合　計　1,000円 受取）

●ご購入時の本機は、外税方式に設定されています。（税額の円未満は切捨て）

○外税方式のお店は ……このままご使用いただけます。

○内税方式のお店は ……内税のみの設定の仕方 ⇒ 66ページ

○非課税方式のお店は ……非課税のみの設定の仕方 ⇒ 65ページ

○外税／内税／非課税の商品が混在のお店は ……
外税／内税／非課税が混在の場合の設定の仕方 ⇒ 67ページ

➥ 設定ページ

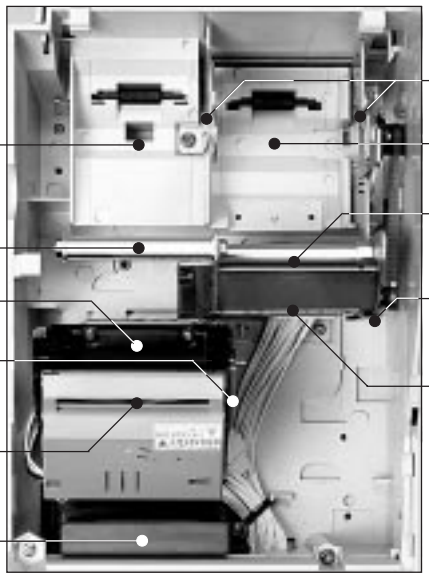
●税額の円未満を《四捨五入》や《切上げ》とする登録の設定もできます。
消費税額の円未満の端数処理方法を設定する ⇒ 70ページ

●請求額の端数（５円未満あるいは 10円未満）を切捨てて請求する「５円丸め／ 10円丸め」を行なうこともできます。
5円丸め、または、10円丸めを設定する ⇒ 63ページ

●レストランなどの飲食店では、消費税の他に奉仕料の計算が必要な場合がありますが、その場合は次の設定も行ないます。

○奉仕料が必要なお店は ……
奉仕料の設定の仕方 ⇒ 69ページ

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の取り



※ペーパーリリースレバーは、必ず下げた状態でご使用ください。下がっていない場合は、レジスターが使えません。
なお、レバーが上がっている場合は**“ E010 ”**のエラーになります。

◆ レシート用紙の取り付け



① モードスイッチを**「登録」**の位置にします。



②プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



③ ロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



④ ロールペーパーの先端が下から出るように持って「レシート用紙受け」の位置に置きます。



⑤ ロールペーパーの先端を、ガイドローラーの上から「レシート用紙挿入口」へ差し込みます。
自動的にペーパーが引き込まれます。



⑥「レシート用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。
その後、自動カットされますので、そのペーパーを取り去ります。



⑦ 用紙がズレているときは[レシート送り]キーをしばらく押してください。
このときは、[#/替]キーを押して、余分なペーパー部分を取り去ります。

【ご注意】 レシート用紙排出口にレシートを残したままにしないでください。発行されたレシートは必ず取り去ってください。
(残したままにすると、カッター故障の原因になります)

付け方

◆ ジャーナル用紙の取り付け

■レシート用紙の取り付けに続いて行ないます



① 新しいロールペーパーの先端をまっすぐに切ります。



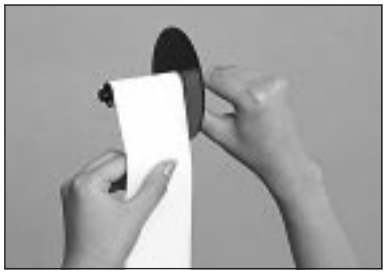
② ロールペーパーの先端が下からでるように持って「ジャーナル用紙受け」の位置に置きます。



③ ロールペーパーの先端を「ジャーナル用紙挿入口」へ差し込みます。
自動的にペーパーが引き込まれます。



④ 「ジャーナル用紙排出口」からロールペーパーの先端が出てきます。
その後で、ペーパーが20cm 位出るまで[ジャーナル送り]キーを押します。



⑤付属品の「ジャーナル巻き取りホルダー」の溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2 ～ 3 回巻き付けます。



⑥巻き取りホルダーを「ホルダー受け」にセットします。



⑦ ペーパーのたるみが無くなるまで[ジャーナル送り]キーを押します。
なお、用紙がズレているときは[ジャーナル送り]キーをしばらく押してください。



⑧ プリンターカバーを閉じて完了です。
なお、このプリンターカバーは手前側を10cm位持ち上げた状態で手前へ引くと、カバーを取り外すことができます。

ご注意

- レジスターは、必ずロールペーパー（レシート用紙およびジャーナル用紙）を取り付けてご使用ください。用紙を取り付けないと、レジスターが使用できず、プリンター故障の原因になります。
- レシート用紙もジャーナル用紙も同じ規格（**TRP-5880TW**または**TRP-5880HTW**=紙幅 58mm×外径 80mm）の感熱記録のロールペーパーです。
- ロールペーパーは当社指定のものをご使用ください。指定品以外の用紙をご使用になりますと、印字ムラや故障の原因となることがあります。なお、ペーパーは保管中日光に当てないでください。
- ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1 mです。キリの良いところでお早めに新しいロールペーパーに交換してください。⇒ 交換方法は 103ページ

一日の仕事の流れと基本的な操作――　レシート／ジャ

開店前

●差し込みプラグがコンセントに確実に差し込まれているか、確認します。

●ロールペーパーが充分にあるか、確認します。

●毎朝開店前に、日付と時刻の確認をします。
【時刻・日付の表示】… 41ページ

●釣銭用の小銭をドロアーに用意します。
【入金の仕方】… 42ページ

営業中

●商品の売上を登録します。

単品売り／数点売り／リピート登録／
乗算登録／つり銭計算／両替／訂正 その他

【各種登録の仕方】… 17～26ページ

●必要に応じて、売上の確認をします。
【点検の仕方】… 53ページ

閉店後

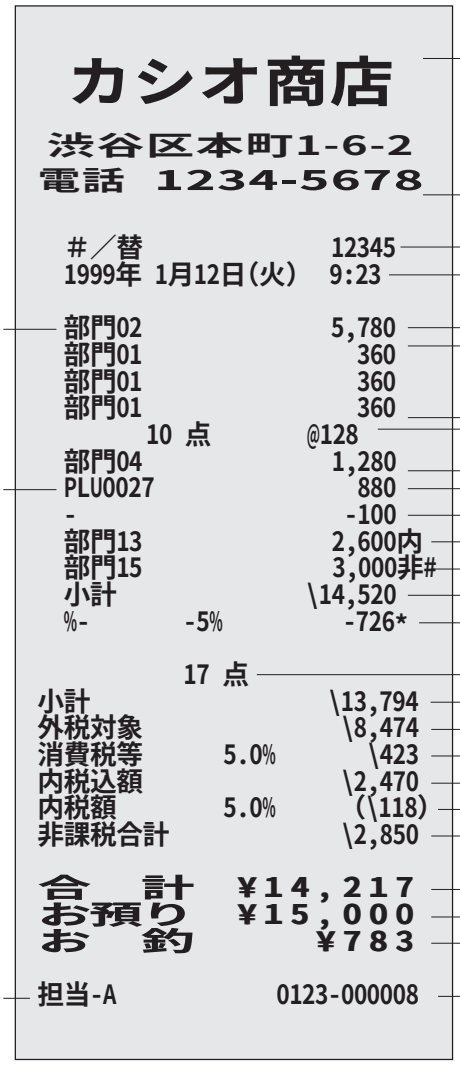
●一日の売上を打ち出します。
【精算の仕方】… 27ページ

●ドロアー内のお金を取り出します。

●モードスイッチを**「OFF」**にします。

●レシートおよびジャーナルに印字
●レシートが必要ない場合は、レシ
●ジャーナルは、用紙を節約するたできます。(⇒ 85ページ)また、

レシート



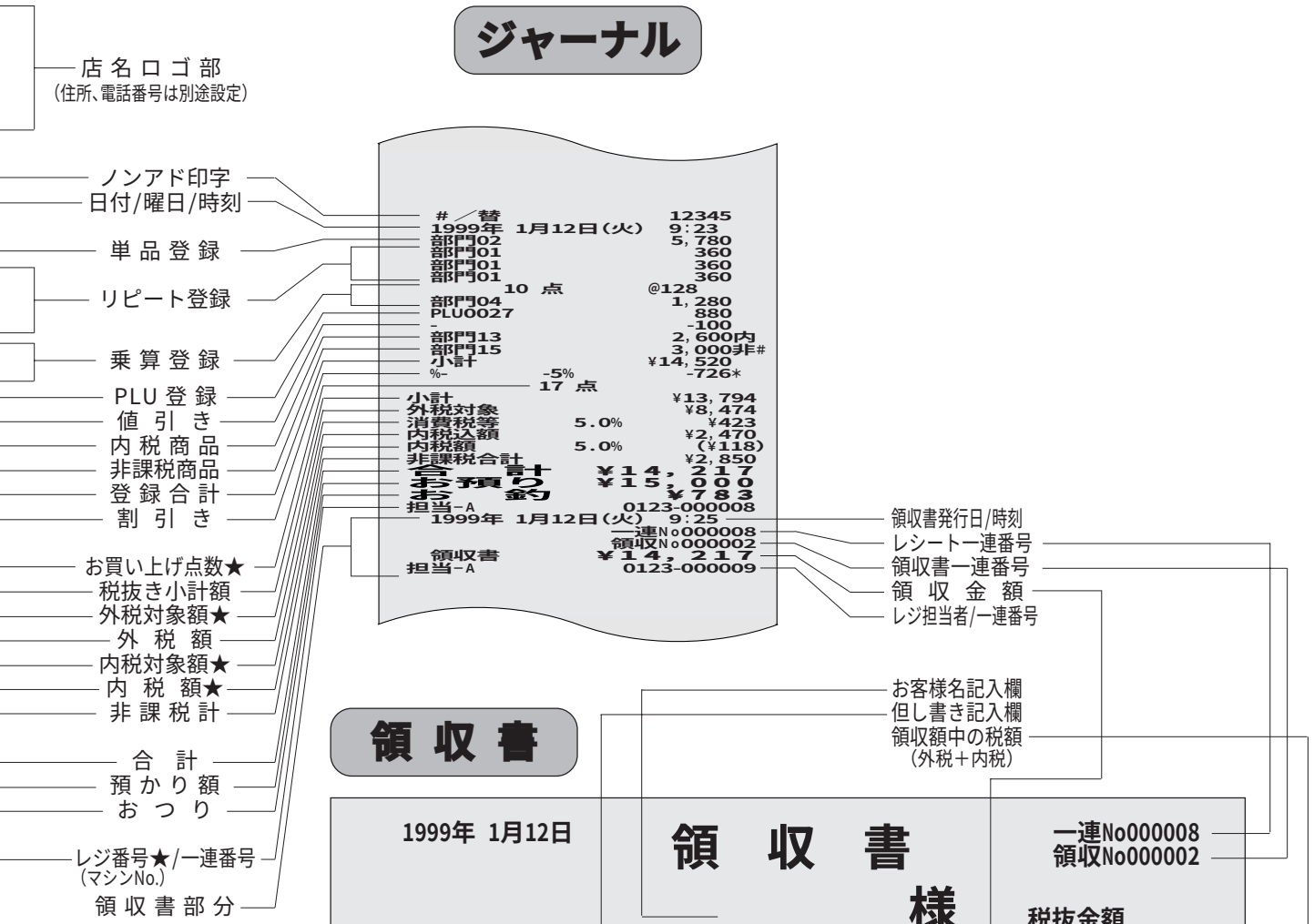
★印の項目は、ご購入時の標準状態で

ーナル／領収書の見方

される内容は、店名ロゴ部を除き、ほぼ同じ内容が印字されます。
ートスイッチを押して**「レシート停止」**にすることができます。(⇒ 10ページ)
めに**「縦2分の1の縮小文字」**で印字していますが、レシートと同じ大きさの標準文字で印字する設定も
「ジャーナルへの明細印字」を印字しない設定もできます。(⇒ 85ページ)

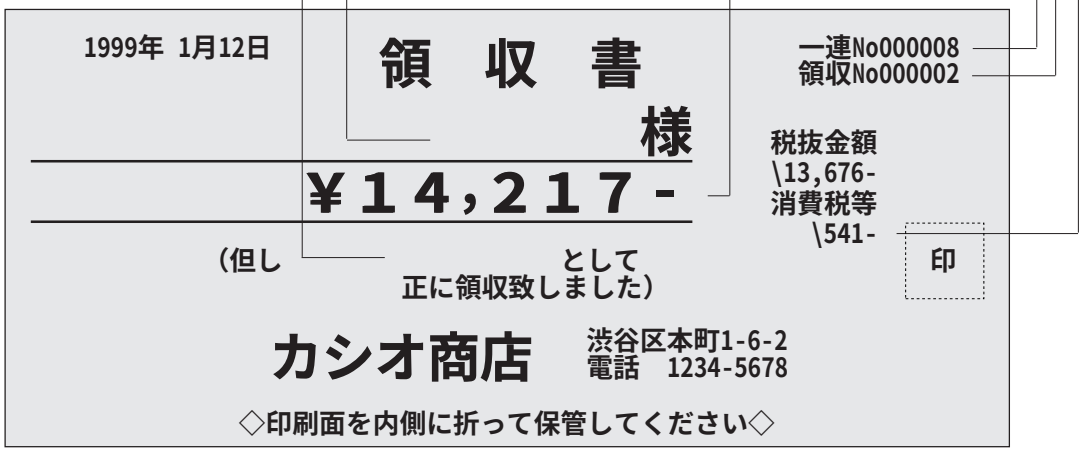
ご注意 ☞ ●記載されている印字例は、印刷のため、行間、字間、書体が実物とは異なります。（本書に記載されているほかの印字例も、すべて同様です）

ジャーナル



は印字しません。

領収書

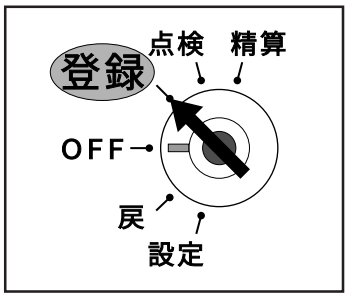


※税抜き金額が\30,000以上の場合は、収入印紙貼付欄が印字されます。(⇒ 21ページ)

基本的なレジの操作

本書での説明は、**「税率 5%の外税方式」**の消費税計算（円未満は「切捨て」）に基づいた操作方法、および、レシートの印字例を記載しております。
内税方式や非課税方式およびそれらが混在している場合は、操作方法は変わりありませんが、印字される内容は異なりますのでご注意ください。

●モードスイッチの位置



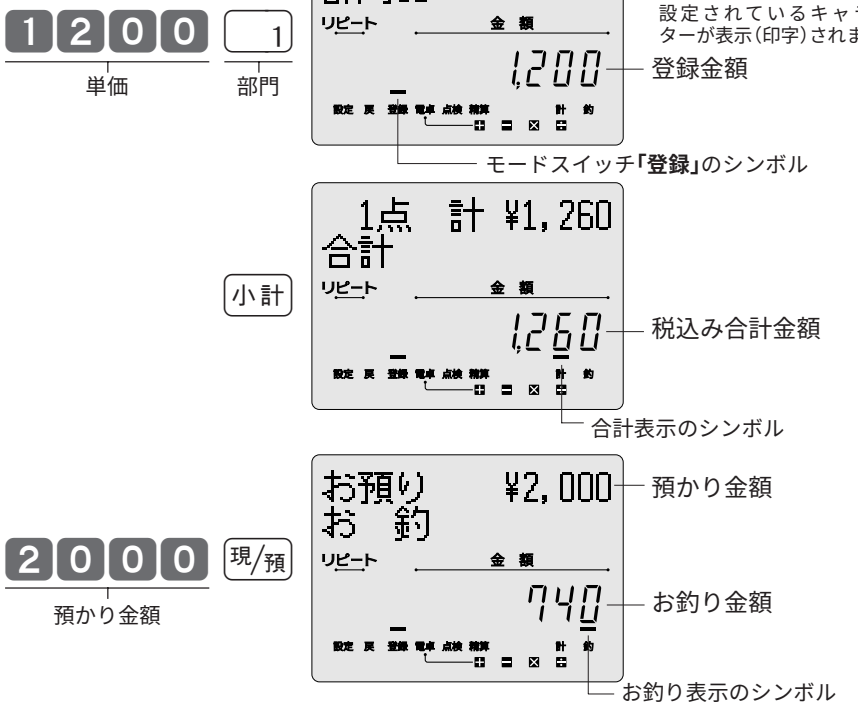
各種取引の登録は、モードスイッチを**「登録」**の位置に合わせて行ないます。
なお、担当者スイッチは、いずれか一つを必ず押してください。
（押さないと登録操作ができません）

1 品のお買い上げ　単品売り（単品登録）と釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
\1,200	1	部門 1	\2,000

● キー操作　　● 表示窓



●レシート印字例※2

御計算書

1999年 1月12日（火） 9:33

部門01 1,200

小計 \1,200
消費税等 5.0% \60

合計 ¥1,260
お預り ¥2,000
お釣 ¥740

担当-0 0123-000010

※2 レシート印字例は、ご購入時の標準状態で、担当者スイッチは**「D」**を押したときの印字例です。
なお、以後のレシート印字例では、店名ロゴ部分を省略します。

ご注意 ※1 ご購入時の標準状態では、税込みの登録累計の行は表示されず、その下の登録部門名（キャラクターが設定されている場合はそのキャラクター）が縦倍文字で表示されます。

2品以上のお買い上げ　数点売りと釣銭計算

例

単価	数量	部門	預かり金
\200	1	部門 5	\2,500
\800	1	部門 2	
\1,000	1	部門 4	

2 0 0 [5]
8 0 0 [2]
1 0 0 0 [4]
[小計]
2 5 0 0 [現/預]

```
1999年 1月12日(火)   9:35

部門05                 200
部門02                 800
部門04               1,000

小計                 \2,000
消費税等      5.0%     \100

合　計        ¥2,100
お預り        ¥2,500
お　釣          ¥400

担当-D          0123-000014
```

同じ商品を数多くお買い上げ　乗算登録

例

単価	数量	部門	預かり金
\200	12	部門 7	\10,000
\340	4.6	部門 6	

1 2 [×/日時] 2 0 0 [7]
数量 × 単価 部門
4 • 6 [×/日時] 3 4 0 [6]
数量 × 単価 部門
[小計]
[万円] [現/預]

```
1999年 1月12日(火)   9:41

      12 点        @200
部門07               2,400
     4.6 点        @340
部門06               1,564

小計                 \3,964
消費税等      5.0%     \198

合　計        ¥4,162
お預り        ¥10,000
お　釣         ¥5,838

担当-D          0123-000017
```

ワンポイント
●乗算登録の**「数量」**は**「 0.001 ～ 9999.999 」**です。
●乗算登録は**「数量×単価」**がご購入時の標準状態ですが、**「単価×数量」**とすることもできます。⇒ **34ページ**

一日の操作

同じ商品を複数お買い上げ　リピート登録

例

単価	数量	部門	預かり金
\300	3	部門 2	\2,000
\500	2	部門 4	

● キー操作　　● 表示窓

キー操作	表示窓
300 [2]	300
	モードスイッチ「登録」のシンボル／リピート回数
[2]	2 300
[2]	3 300
500 [4]	500
[4]	2 500
[小計]	1,995
2000 [現/預]	5

```
1999年 1月12日(火)  9:43

部門02              300
部門02              300
部門02              300
部門04              500
部門04              500

小計              \1,900
消費税等  5.0%       \95

合　計          ¥1,995
お預り          ¥2,000
お　釣              ¥5

担当-D      0123-000020
```

ご注意 ●リピート回数は、10回以上のときは下１桁のみの表示となります。

両替を行なう（ドロアーを開ける）　両　替

例 ドロアー（引き出し）を開ける

[#/替]
ドロアーが開きます

```
1999年 1月12日(火)  9:51

#／替

担当-D      0123-000023
```

ワンポイント ●両替は、登録操作が完了しているときに、数値を入れないで[#/替]キーを押します。

領収書発行の操作

売上レシートが発行された後に[領収書発行]キーを押すことにより、領収書を発行できます。
なお、レシートスイッチが**「停止」**の場合でも領収書が発行できます。

領収書を要求された(３万円未満の例)　領収書発行１

例

単価	数量	部門	預かり金
\500	10	部門 6	\30,000
\2,000	1	部門 8	
\15,000	1	部門 5	

上記登録の後に領収書を発行する。

10 [×/日時] 500 [6]
2000 [8]
15000 [5]
[小計]
3 [万円] [現/預]
[領収書発行]

領収書の発行

ご注意

- 領収書を発行する場合は、必ず自店専用の店名ロゴ用メモリーカセットを作成のうえ取り付けてください。
- 店名ロゴ用メモリーカセットのお申し込み方法 ⇒ **3ページ**

●レシート印字例

カシオ商店
渋谷区本町1-6-2
電話　1234-5678

1999年 1月12日(火) 10:02

10 点		@500
部門06		5,000
部門08		2,000
部門05		15,000
小計		\22,000
消費税等	5.0%	\1,100
合　計		¥23,100
お預り		¥30,000
お　釣		¥6,900

担当-D　0123-000025 ← レシート一連番号

●領収書印字例

1999年 1月12日　**領　収　書**　一連No000025 / 領収No000004

様

¥２３,１００-

税抜金額 \22,000-
消費税等 \1,100-

(但し　　として
正に領収致しました)

印

カシオ商店　渋谷区本町1-6-2 電話　1234-5678

◇印刷面を内側に折って保管してください◇

お客様名を書き込みます
但し書きを書き込みます
領収額中の税額
領収書一連番号

領収書を要求された(３万円以上の例)　領収書発行２

例

単価	数量	部門	預かり金
\5,550	2	部門 9	
\2,780	5	部門 6	
\1,960	5	部門 10	\70,052
\11,450	1	部門 7	
\1,380	10	部門 8	

上記登録の後に領収書を発行する。

5 5 5 0 [9]
[9]
5 [×/日時] 2 7 8 0 [6]
5 [×/日時] 1 9 6 0 [10]
1 1 4 5 0 [7]
1 0 [×/日時] 1 3 8 0 [8]
[小計]
7 [万円] 5 2 [現/預]
[領収書発行]

領収書の発行

●レシート印字例

カシオ商店
渋谷区本町1-6-2
電話　1234-5678

1999年 1月12日(火) 10:06

部門09		5,550
部門09		5,550
	5 点	@2,780
部門06		13,900
	5 点	@1,960
部門10		9,800
部門07		11,450
	10 点	@1,380
部門08		13,800
小計		\60,050
消費税等	5.0%	\3,002
合　計		¥63,052
お預り		¥70,052
お　釣		¥7,000

担当-D　0123-000026

●領収書印字例

1999年 1月12日　領　収　書　一連No000026 領収No000005

様

¥63,052-

税抜金額 \60,050-
消費税等 \3,002-

(但し　として
正に領収致しました)

収入印紙

印

カシオ商店　渋谷区本町1-6-2 電話　1234-5678

◇印刷面を内側に折って保管してください◇

収入印紙貼付欄

ワンポイント

●領収書に税額を印字する場合は、税抜きの金額が 30,000円を越えると(税額を印字しない場合は、領収金額が 30,000円を越えると)自動的に「収入印紙貼付欄」が印字されます。
現在は 30,000円ですが、これが変わったらその額に変更してください。⇒ 93ページ

金額を指定した領収書を発行する　金額指定の領収書発行

例　5,000円の領収書を発行する

5000 [領収書発行]

金額指定の領収書の発行

●領収書印字例

1999年 1月12日　**領　収　書**　一連No000027 領収No000006

様

￥5,000-

（但し　として
正に領収致しました）

印

カシオ商店　渋谷区本町1-6-2 電話　1234-5678

◇印刷面を内側に折って保管してください◇

ワンポイント　●金額指定の領収書を発行する場合は、登録操作が完了しているときに、金額を入れて[領収書発行]キーを押します。この場合、税額は印字されません。

領収書発行時のレシート用紙のご注意

●領収書を発行される場合および、ジャーナルを保存される場合は、高保存タイプのロールペーパーを使用することをお薦めします。

●感熱紙（サーマル用紙）は、通常紙に比べて吸湿性が劣る傾向があります。このため、収入印紙貼付後や捺印後は、すぐに擦ったりしないでください。

●感熱紙（サーマル用紙）は、強い光にさらすと、印字文字がうすくなり見えにくくなります。このため、ペーパーの保管・保存には注意が必要です。

●お客様にお渡しするときは、**「汚れ防止」**と**「光の遮断」**のため、印字面を内側にして2つ折りにしてお渡しください。

キー操作をまちがえたとき（訂正の仕方）

「金額」や「数量」をレジスターに入れるために 1 ～ 9、0 および 00 の数字キーを押すことを《**置数**》と言います。
置数は、レジスターの表示窓に入っているだけで、内部の記憶（メモリー）にはまだ入っていません。また、乗算登録で[×/日時]キーを押したときの数量も記憶には入っていません。
置数のあとに、部門キーなどの命令キーを押すと、そのときの金額が記憶に入ります。
記憶に入る前の数値は[C/AC]キーで、記憶に入ってしまった金額は[訂正/中止]キーで消すことができます。

部門キーを押す前の訂正　　置数訂正

◆ 部門キーを押す前は、すべて[C/AC]キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	\120	1	部門 1	
②	\200	5	部門 4	④ \3,000
③	\105	10	部門 2	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価を押しまちがえた

1 2 00（まちがい）　[C/AC]（クリアー）　ここが消えます

（正しく操作）　1 2 0（単価）　1（部門）

② 単価を入れて[×/日時]キーを押してしまった（数量をまちがえて[×/日時]キーを押してしまった）

2 0 0（まちがい）　[×/日時]　[C/AC]（クリアー）　ここが消えます

（正しく操作）　5（数量）　[×/日時]（×）　2 0 0（単価）　4（部門）

③ 乗算で単価をまちがえた

1 0　[×/日時]　1 5 0（まちがい）　[C/AC]（クリアー）　ここが消えます

（正しく操作）　1 0（数量）　[×/日時]（×）　1 0 5（単価）　2（部門）

④ 預かり金額をまちがえた

[小計]　5 0 0 0（まちがい）　[C/AC]（クリアー）　ここが消えます

（正しく操作）　[小計]　3 0 0 0（預かり金額）　[現/預]

部門キーを押したあとでの訂正　　直前訂正

◆ 部門キーを押した直後は、訂正 中止 キーで訂正できます。

例

	単価	数量	部門	預かり金
①	\505	1	部門 9	\2,000
②	\230	3	部門 7	

上記登録の途中でのまちがい。

① 単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

5 5 0 [9]　訂正 中止　（正しく操作）5 0 5 [9]

まちがい　訂正　単価　部門

ここが消えます

② 乗算で単価をまちがえて 部門キーを押してしまった

3 ×/日時 2 2 0 [7]　訂正 中止

まちがい　訂正

ここが消えます

（正しく操作）3 ×/日時 2 3 0 [7]

数量　×　単価　部門

小計

2 0 0 0 現/預



※直前訂正は、ジャーナルには印字されますがレシートには印字されません。

登録途中の商品すべてを取り消す　　取引中止(一括取消)

◆ そのレシートをはじめからやり直すときは、小計 訂正 中止 で一括取消を行ないます。

例

単価	数量	部門	預かり金
\350	12	部門 8	—
\1,280	1	部門 10	

上記登録の途中で取引中止(一括取消)にする。

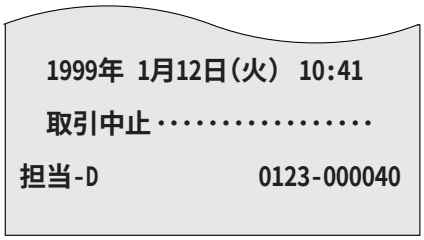
1 2 ×/日時 3 5 0 [8]

1 2 8 0 [10]

ここが消えます

小計 訂正 中止

取引中止



ご注意

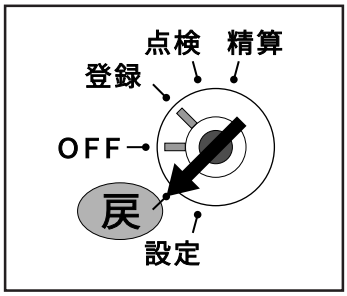
- ●取引中止で小計キーを押さないと、最終行の訂正(取消)になります。
- ●登録品目数が 多くなると(部門登録で 50品目前後、PLU および戻し登録では 25品目前後)、この操作ができなくなります。

返品戻しとレシート発行後の訂正

[現/預]キーを押して、レシートが発行されたあとでまちがいに気づいた場合や、商品の返品があった場合などには**《返品戻し処理》**を行ないます。
返品戻し処理には、**《戻しモード返品》**と、**《戻しキー返品》**の 2 種類があります。

前日以前に売り上げた商品の返品　戻しモード返品

●モードスイッチの位置



前日以前に売り上げた商品の「返品戻し」は、モードスイッチを**「戻」**の位置に合わせて、売上登録と同じように操作する**《戻しモード返品》**を行ないます。

なお、モードスイッチを**「戻」**にすると、表示窓の**' 戻 '**の位置にシンボル（▬）が表示されます。

例　2日前に売り上げた下記の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
\780	2	部門 10	現　金
\1,280	1	部門 7	

●モードスイッチ ⇒「戻」

7 8 0 [10]
[10]
1 2 8 0 [7]
[小計]
[現/預]

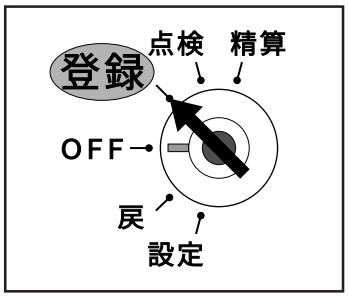
```
1999年 1月12日(火)  10:50

部門10                780
部門10                780
部門07              1,280

小計                \2,840
消費税等  5.0%        \142

現金              ￥２，９８２

担当-D      戻    0123-000045
```

戻しモードのしるし
（担当者名、一連番号の行に印字されます）

ご注意 ☞ ●戻しモードでの処理が終わったら、モードスイッチを**「登録」**の位置に戻します。

当日売り上げた商品の返品　　戻しキー返品

●モードスイッチの位置



その日に売り上げた商品の返品処理は、モードスイッチを**「登録」**のままで 戻 キーを使って**《戻しキー返品》**を行ないます。

また、現/預キーを押して登録を完了した後でその登録の誤りに気づいた場合も、**《戻しキー返品》**を行ないます。

例　当日売り上げた以下の商品の返品を処理する

単価	数量	部門	戻し金
\720	1	部門 9	現　金
\1,530	2	部門 7	
\140	5	部門 5	

●モードスイッチ ⇒ **「登録」**

戻 **7 2 0** 9
（部門 9 への返品処理）

戻 **1 5 3 0** 7

7

戻 **5** ×/日時 **1 4 0** 5

小計

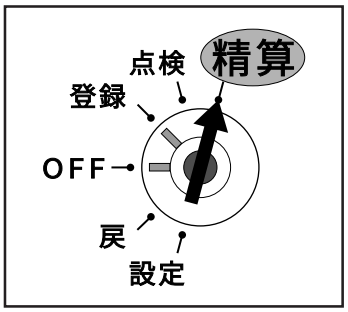
現/預

```
1999年 1月12日(火)  10:53

戻 ·····················
部門09                -720
戻 ·····················
部門07              -1,530
戻 ·····················
部門07              -1,530
戻 ·····················
       5 点          @140
部門05                -700

小計                14,480
消費税等   5.0%       1224

現金              －４，７０４

担当-D          0123-000048
```

閉店後にしていただくこと（精算）

1日の売上の打ち出しとクリアーを行なう

●モードスイッチの位置



閉店後には、精算・設定・オーナー用鍵（PGM）でモードスイッチを**「精算」**の位置
モードスイッチを**「精算」**にすると、表示窓の**‘ 精算 ’**の位置にシンボル（ ▬ ）が
なお、**精算を行ないますと**、時刻、日付、各種設定内容および精算回数を除いて、
※精算に関しては、51ページ以降にも記載されています。

● 日計明細の精算は、モードスイッチを**「精算」**にして、
[現/預]キーを押します。

●日計明細精算の印字例

1999年 1月12日（火） 21:08			日付／曜日／時刻
固定合計器		精算ﾚﾎﾟｰﾄ	レポート名
日計	種別:0011	Z 0003	種別コード/精算シンボル/固定合計器精算回数
総売上		1,059 点	総売上 個数
		\524,966	総売上 金額 ＊1
純売上		179 件	純売上 件数（客数）
		\542,140	純売上 金額 ＊2
現金在高		\105,040	現金在高 ＊3
貸在高		\29,360	貸し売り在高
商品券在高		\37,000	商品券在高
ｸﾚｼﾞｯﾄ在高		\198,130	信用売り在高
戻モード		3 件	「戻」モード 件数
		\7,930	「戻」モード 金額
純客		179 名	純客数★
客単価		\3,028	客単価（純売÷純客数）★
他国現金1		$524.00	他国通貨1 の現金在高
他国券1		$0.00	他国通貨1 の券在高
他国現金2		*0.00	他国通貨2 の現金在高
他国券2		*0.00	他国通貨2 の券在高
他国現金3		*0.00	他国通貨3 の現金在高
他国券3		*0.00	他国通貨3 の券在高
他国現金4		*0.00	他国通貨4 の現金在高
他国券4		*0.00	他国通貨4 の券在高
値引		\6,966	値引き・割引き・割増し合計★
万円		17 枚	万円札登録枚数
サービス		\712	5円／10円丸め合計★
取引中止		2 件	取引中止 件数
		\2,536	取引中止 金額
電卓		18 件	電卓モードでの計算回数
外税対象		\498,747	外税対象額
消費税等	5.0%	\24,852	外税税率/外税消費税額
内税込額		\13,986	内税対象額（税込み）
内税額	5.0%	\664	内税税率/内税消費税額
消費税合計		\25,519	税額合計（外税＋内税）
課税分	4.0%	\20,415	消費税（国税分）★
課税分	1.0%	\5,104	消費税（地方税分）★
非課税合計		\5,267	非課税額合計

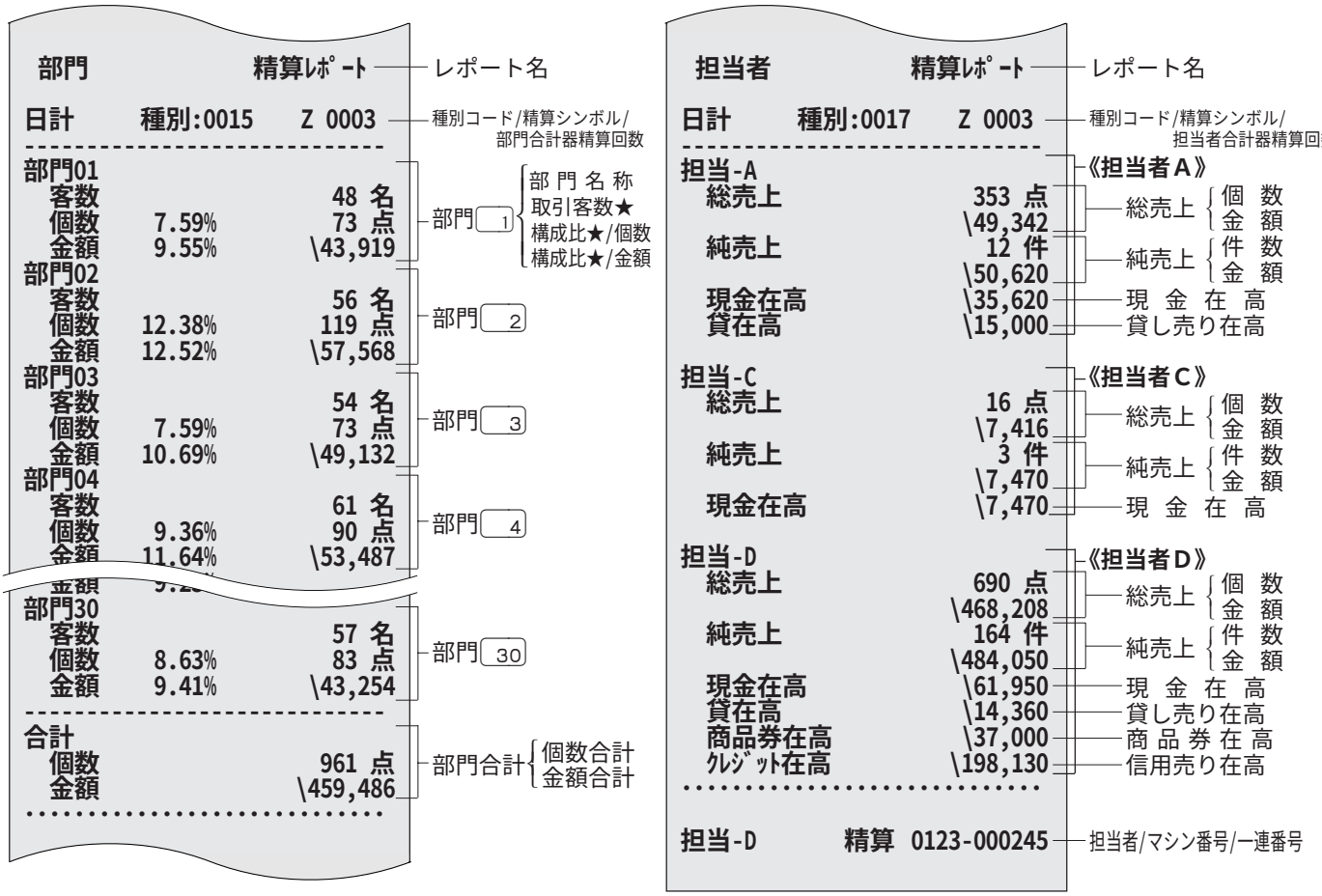
取引		精算ﾚﾎﾟｰﾄ	レポート名
日計	種別:0012	Z 0003	種別コード/精算シンボル/取引合計器精算回数
現金		167 件	現金売上 件数
		\277,650	現金売上 金額
貸		2 件	貸し売上 件数
		\29,360	貸し売上 金額
商品券		7 件	商品券売上 件数
		\37,000	商品券売上 金額
ｸﾚｼﾞｯﾄ1		5 件	信用売上 1 件数
		\108,350	信用売上 1 金額
ｸﾚｼﾞｯﾄ2		3 件	信用売上 2 件数
		\89,780	信用売上 2 金額
入金		3 件	入金 件数
		\27,390	入金 金額
出金		2 件	出金 件数
		\200,000	出金 金額
-		6 点	値引き 件数
		\2,350	値引き 金額
%-		12 件	割引き 件数
		\4,616	割引き 金額
戻		12 件	[戻]キー 回数
		\9,586	[戻]キー 金額
直前訂正		8 件	直前訂正 回数
		\6,251	直前訂正 金額
ﾚｼｰﾄ		8 件	後レシート回数
＃／替		12 件	両替回数
領収書発行		14 件	領収書発行 件数
		\82,750	領収書発行 金額
強制解除		2 件	強制解除 件数
		\3,590	強制解除 金額

★印の項目は、ご購入時の標準状態では印字されません。

日計明細の精算

に合わせて、その日の売上の精算を行ないます。
表示されます。

印字内容が、印字し終わると同時に**クリアー(ゴハサン)**されます。



※集計数値が“ 0 ”の部門および担当者は、その部門および担当者の項目が印字されません。

各項目間の関係式

●「日計明細」の精算(または点検)をはじめ、本機の点検／精算(51ページ以降)で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。

＊1
総 売 上 = 部門合計 + 部門リンクしていない PLU合計　　:個数、金額とも
(部門リンク ⇒ 80ページ)

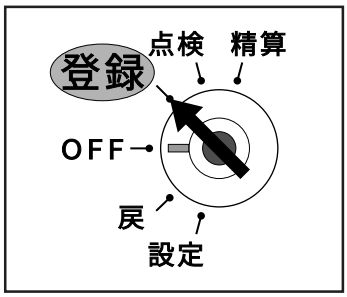
＊2
純 売 上 = 現金売上額 + 貸し売上 + 商品券売上 + 信用 1売上 + 信用 2売上
= 総売上 − 割引き + 割増し − 値引き + 外税消費税額 − 5円/10円丸め合計
(= お客様の支払い額の総合計)

＊3
現金在高 = 現金売上 + 入金合計 − 出金合計　　(券売り、信売りでお釣りがない場合)

総売上 − 割引き + 割増し − 値引き = 外税対象額 + 内税対象額 + 非課税額合計

電卓機能の使い方

●モードスイッチの位置



本機は、モードスイッチが**「登録」**のときに**《電卓スイッチ》**を押すことにより、いつでも電卓として**《計算》**を行なうことができます。**(印字はされません)**
＊本書ではこの状態を **「電卓」スイッチ⇒オン** または **「電卓」中** と記載します。

モードスイッチが**「登録」**の位置以外では、電卓スイッチを押しても電卓にはなりません。なお、**「電卓」中**になると、電卓スイッチのランプが点灯するとともに、表示窓の**“ 電卓 ”**の位置にシンボル(▬)が表示されます。また、計算中は、何の計算中かを示すため、命令キーの位置のシンボルも点灯します。

通常の計算機(電卓)として　四則計算

例1　１２３＋４５６－７８＝ 501

●**「電卓」**スイッチ ⇒ **オン**

● キー操作								● 表示窓
C/AC C/AC	1 2 3	+ 1	4 5 6	− 2	7 8	現/預		501.
オールクリアー		＋		−		＝		レジスターが**「電卓」**中のシンボル

例2　１２.３×４.５６×２０＝ 1121.76

C/AC C/AC	1 2 • 3	× 3	4 • 5 6	× 3	2 0	現/預		1121.76
オールクリアー		×		×		＝		

例3　７８９÷４５.６＝ 17.30263157…

C/AC C/AC	7 8 9	÷ 4	4 5 • 6	現/預		17.30263157
オールクリアー		÷		＝		

例4　(２３－５６)×９６３＝ −31779

C/AC C/AC	2 3	− 2	5 6	× 3	9 6 3	現/預	-31779.
オールクリアー		−		×		＝	

ご注意
●計算途中や答の整数部が 10桁(負数のときは 9桁)を超えた場合、および、10 桁を越えて数字キーを押した場合は**エラー**となり、オールクリアーになります。

ワンポイント
●**「電卓」中**の数字キーの押しまちがい**(置数訂正)**は、C/AC キーを**１回押して**から正しく入れ直せば訂正できます。C/AC キーを**２回続けて押すとオールクリアー(ゴハサン)**になります。
●計算命令キーは上記のほかに、− キーが減算に、×/日時 キーが乗算に使用できます。
●**「電卓」中**でも #/替 キーを押すとドロアーが開きます。

割合や比率などのパーセントを使う計算　パーセント計算

●「電卓」中は[%−]キーで以下のような「パーセント計算」ができます。

・割 合 1,500 円 の 75 %(7.5 掛)は？…… 1,125 円　　$1500 \times \frac{75}{100} = 1125$

●「電卓」スイッチ ⇒ **オン**

[C/AC][C/AC] **1500** [× 3] **75** [%−]

オールクリアー　×　%



「電卓」中のシンボル

・割増し 620 円 の 15 %増し は？…… 713 円　　$620 + (620 \times \frac{15}{100}) = 713$

[C/AC][C/AC] **620** [× 3] **15** [%−] [+ 1]

オールクリアー　×　%　+



・割引き 2,300 円 の 18 %引き は？…… 1,886 円　　$2300 - (2300 \times \frac{18}{100}) = 1886$

[C/AC][C/AC] **2300** [× 3] **18** [%−] [− 2]

オールクリアー　×　%　−



・比 率 75 個 は 250 個 の 何% か？…… 30 %　　$\frac{75}{250} \times 100 = 30$

[C/AC][C/AC] **75** [÷ 4] **250** [%−]

オールクリアー　÷　%



・増減比率① 157 万円 は 125 万円 の 何%アップ か？…… 25.6 %　　$\frac{157 - 125}{125} \times 100 = 25.6$

[C/AC][C/AC] **157** [− 2] **125** [%−]

オールクリアー　−　%



・増減比率② 540 円 は 625 円 の 何%引き か？…… 13.6 %　　$\frac{540 - 625}{625} \times 100 = -13.6$

[C/AC][C/AC] **540** [− 2] **625** [%−]

オールクリアー　−　%



・売価設定 利益を「売価 の 25 %」と見込んだとき、
原価(仕入価格)が 1,200 円 の 品物の
売価は？…… 1,600 円　利益は？…… 400 円

100 %	
売価：(1,600 円)	
原価(仕入価格)：1,200 円	利益：(400 円)
(100 − 25)%	25 %

[C/AC][C/AC] **1200** [+ 1] **25** [%−]

オールクリアー　+　%



売価

(続けて) [− 2]

−



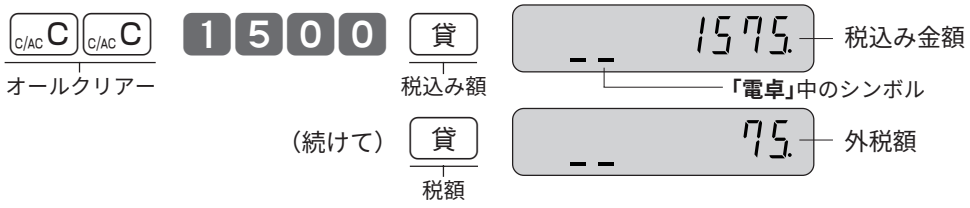
利益

税込み額（税抜き額）や税額の計算　税 金 計 算

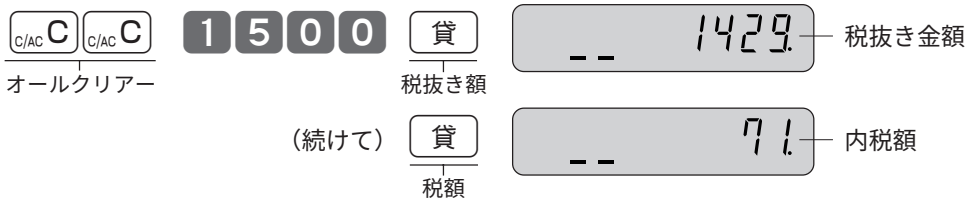
●**「電卓」中**は［貸］キーで以下のような**「税金計算」**ができます。
●税金計算は、「税 1 テーブル（通常は「外税」）」に設定されている、税率、計算方式、端数処理方法が使用されますので、設定内容により求められる答えが違ってきます。
●テーブルの設定が外税の場合は「税込み金額」と「外税額」が、テーブルが内税の場合は「税抜き金額」と「内税額」が求められます。

例 1　1,500円 の税込み金額と外税額は？（「税 1 テーブル」が税率 5%、外税、端数切捨ての場合）

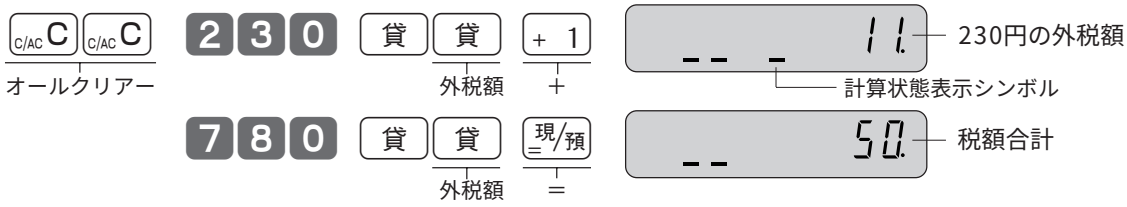
●**「電卓」**スイッチ ⇒ **オン**



例 2　1,500円 の税抜き金額と内税額は？（「税 1 テーブル」が税率 5%、内税、端数四捨五入の場合）



例 3　230円、780円 のそれぞれの外税額の合計は？（「税 1 テーブル」が税率 5%、外税、端数切捨ての場合）



◆呼び出し機能について

「呼び出し機能」は《ワンタッチのキー操作》で、レジ**「登録」**時の合計金額を、**「電卓」中**に持ってきたり、その逆ができる便利な機能です。
この機能を使用すれば、**「割勘計算」**や**「セット単価商品のバラ売り」**などもまちがいなく計算することができます。

●**「呼び出し」**のキーは［入金 CAL］キーです。
●電卓時に呼び出せる数値は、最終登録時の合計金額（**「小計」**を押したときに表示される数値）です。また、登録中に呼び出せる数値は、電卓時の最終の答（**「イコール」**で求められた数値）です。

ご注意 ●小数点以下がある**「電卓」**時の答 を**「登録」**中に持ってきたときは、小数点以下が切捨てられます。また、**マイナス**や**“ 0 ”**の答を持ってきた場合は、**エラー**になります。

操作例は次ページをご覧ください。

登録直後の計算（割り勘にする）　割 勘 計 算

例　以下の商品の合計を 4人で分ける

単価	数量	部門	預かり金
\930	4	部門 6	\10,008
\1240	1	部門 7	

●モードスイッチ ⇒ **「登録」**（**「電卓」**スイッチ ⇒ **オフ**）

4 [×/日時] 9 3 0 [6]　_ 3,720

1 2 4 0 [7]　_ 1,240

[小計]　_ 5,208 ― 税込み合計金額

[万円] 8 [現/預]　_ 4,800 ― お釣り

●**「電卓」**スイッチ ⇒ **オン**

[入金 CAL]（呼び出し）　_ _ 5208. ― 呼び出された合計金額

[÷ 4]（÷）　4（4人）　[現/預 =]（=）　_ _ 1302. ― 1人当たり割り勘額

```
1999年 1月12日(火) 11:03

        4 点          @930
部門06                3,720
部門07                1,240

小計                  \4,960
消費税等      5.0%      \248

合　計          ¥5,208
お預り          ¥10,008
お　釣           ¥4,800

担当-D          0123-000054
```

登録途中での計算　登録中の計算

例

単価	数量	部門	預かり金
\1,780	1	部門 8	\7,000
\580	1.6 × 5	部門 6	

●モードスイッチ ⇒ **「登録」**（**「電卓」**スイッチ ⇒ **オフ**）

1 7 8 0 [8]　_ 1,780

●**「電卓」**スイッチ ⇒ **オン**

1 • 6 [× 3]（×）　5 [現/預 =]（=）　_ _ 8. ― 1.6×5 の答

●**「電卓」**スイッチ ⇒ **オフ**

[入金 CAL]（呼び出し）　[×/日時]（×）　5 8 0（単価）　[6]（部門）　_ 4,640 ― 部門6 の登録金額

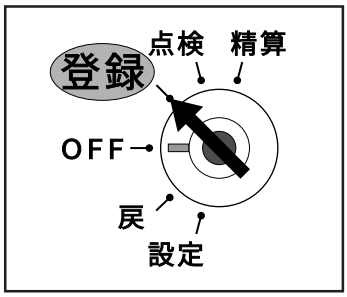
[小計]　_ 6,741 ― 税込み合計金額

7 0 0 0 [現/預]　_ 259 ― お釣り

```
1999年 1月12日(火) 11:05

部門08                1,780
        8 点          @580
部門06                4,640

小計                  \6,420
消費税等      5.0%      \321

合　計          ¥6,741
お預り          ¥7,000
お　釣            ¥259

担当-D          0123-000056
```

電卓機能

●モードスイッチの位置



本機には、便利な機能が豊富に備えられています。
ここでは、機能ごとにその使い方を説明します。

ご注意 機能によっては**《あらかじめ設定》**しなければならないものもありますので、その場合は設定ページをご覧ください。また、印字例も設定内容によっては記載の例と相異していることもあります。

部門キーの便利な使い方

ここでの説明項目

設定単価での登録 …… 33
「単価」×「数量」 …… 34

部門キーに単価設定してある商品のお買い上げ　設定単価での登録

例

単価	数量	部門	預かり金
\800(部門キーに設定済み)	1	部門 8	\5,000
\1,200	1	部門 8	
\600	1	部門 5	
\500(部門キーに設定済み)	4	部門 5	

●モードスイッチ ⇒ **「登録」**

[8]
部門(単価設定済)

[1][2][0][0] [8]

[6][0][0] [5]

[4] [×/日時] [5]
部門(単価設定済)

[小計]

[5][0][0][0] [現/預]

```
1999年 1月12日(火) 11:12

部門08                800
部門08              1,200
部門05                600
        4 点        @500
部門05              2,000

小計                \4,600
消費税等     5.0%     \230

合　計          ¥4,830
お預り          ¥5,000
お　釣            ¥170

担当-D          0123-000062
```

ワンポイント ●部門キーに単価が設定されていても、登録の際に新たな単価を入れれば、その単価で登録されます。
この場合、設定されている単価は消えません。

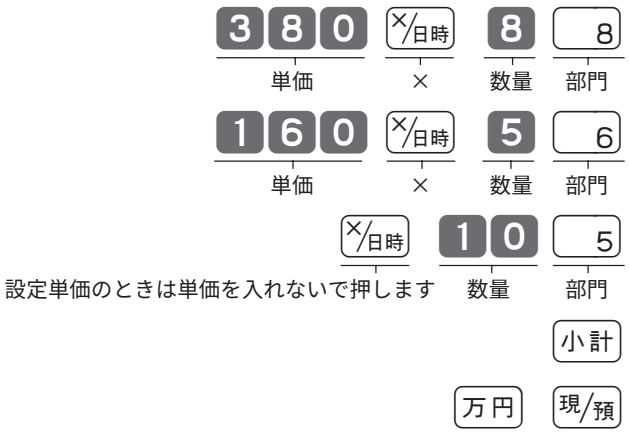
設定ページ **●部門キーへの単価設定の仕方 ⇒ 62ページ**

数量×単価でなく、単価×数量で登録する　「単価」×「数量」

●ご購入状態（標準仕様）での乗算登録は「数量」×「単価」の計算順ですが、これを「単価」×「数量」の計算順にすることができます。

例

単価	数量	部門	預かり金
\380	8	部門 8	\10,000
\160	5	部門 6	
\500（部門キーに設定済み）	10	部門 5	





ご注意

●「単価」×「数量」での登録は、乗算の計算順序をこの方式に設定することにより使える機能で、部門キーを使った登録の場合に使用できます。

●この設定を行なうと、**「PLU の乗算登録」、「スキャニングPLUの乗算登録」**と、**「時刻・日付の表示」**ができなくなります。

設定ページ　●**乗算の計算順序の設定 ⇒ 91ページ**

PLU の便利な使い方

ここでの説明項目

PLU とは …… 35
品番PLU 機能について …… 35
PLU 登録 …… 36
品番PLU 登録 …… 36
スキャニングPLU について …… 37
スキャニングPLU の学習機能 …… 37
スキャニングPLU新規登録 …… 38
設定済みスキャニングPLU登録 … 38

◆ PLU とは

PLU（プライス・ルック・アップ）は、あらかじめ決められた商品番号（ PLU番号）ごとに「商品単価」と「商品名」を覚えさせておくことにより、その番号を指定するだけで商品登録を行なうことができる便利な機能です。

通常の商品の登録は、《商品単価を入れて部門キーを押す》ですが、PLU登録は、《PLU番号を入れて[PLU]キーを押す》で登録できます。このようにして登録された PLU は、その金額と個数がその PLU に集計されていきますので、PLU ごとの売上状況をつかむことができます。

PLU は標準で600個あります。

ご注意 ● PLU登録では、事前に商品単価と商品名を各 PLU に設定しておく必要があります。

設定ページ
●PLU への単価設定の仕方 ⇒ 62ページ
●PLU へ商品名の設定の仕方 ⇒ 73ページ

◆品番PLU 機能について

PLU のもう一つの便利な機能が**「品番PLU 」**です。この機能は、同じ商品でありながら「違う単価」で販売しなければならないときに有効で、使用するキーとして、[PLU]キーのほかに[金額]キーが必要になります。

PLU の中の任意の PLU に「品番PLU 」を設定しておくことができ、この設定がしてある PLU は、番号を入れて[PLU]キーを押しただけでは登録できず、その後に単価を入れて[金額]キーを押してはじめて登録が行なわれます。（単価を入れずに直接[金額]キーを押せば、設定されている単価で登録できます）

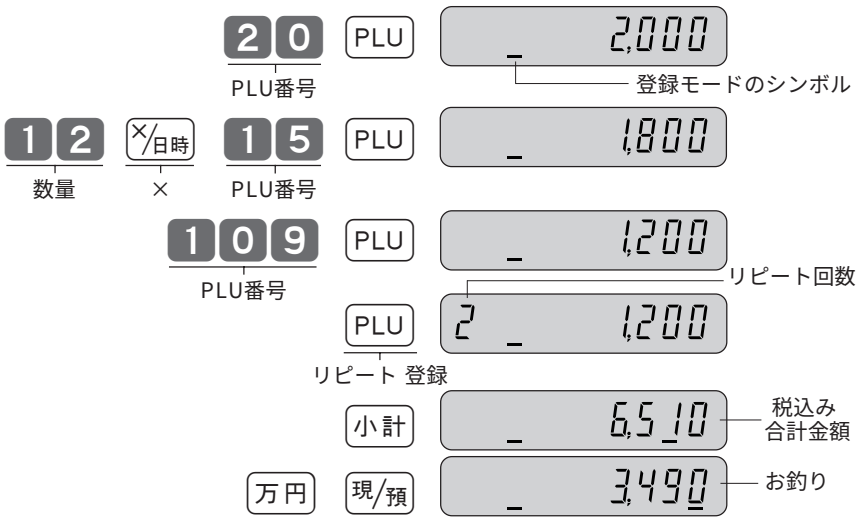
ご注意 ●品番PLU 機能を使用する場合は、事前に PLU に設定しておかなければなりません。

設定ページ
●PLU への品番PLU の設定 ⇒ 81ページ

PLU に単価設定してある商品のお買い上げ　PLU 登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
\2,000	1	PLU No. 20	\10,000
\150	12	PLU No. 15	
\1,200	2	PLU No. 109	



1999年 1月12日(火) 11:25

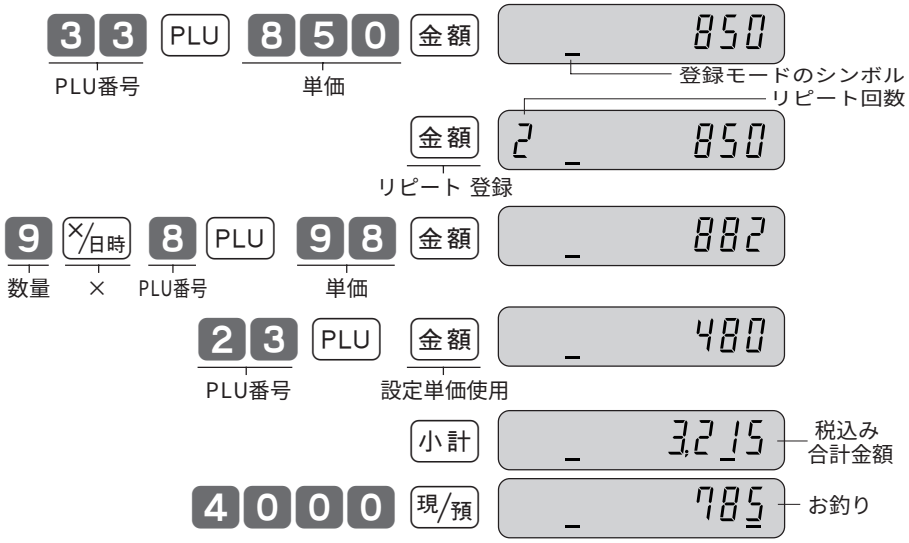
PLU0020		2,000
12 点	@150	
PLU0015		1,800
PLU0109		1,200
PLU0109		1,200
小計		\6,200
消費税等	5.0%	\310
合　計		¥6,510
お預り		¥10,000
お　釣		¥3,490

担当-D　0123-000067

品番PLU を使って登録する　品番PLU 登録

例

単価	数量	PLU番号	預かり金
\850	2	No. 33(品番PLU 設定済み)	\4,000
\98	9	No. 8 (品番PLU 設定済み)	
\480(単価設定済み)	1	No. 23(品番PLU 設定済み)	



1999年 月12日(火) 11:27

PLU0033		850
PLU0033		850
9 点	@98	
PLU0008		882
PLU0023		480
小計		\3,062
消費税等	5.0%	\153
合　計		¥3,215
お預り		¥4,000
お　釣		¥785

担当-D　0123-000069

◆スキャニングPLU について

本機には通常のPLUの他に、バーコードを覚えさせられるスキャニングPLUも用意されています。

このスキャニングPLUは、別売の**スキャナーでバーコードを読み取る**か、キーボードから**バーコードの数字を入れて**OBR**キーを押す**ことで登録できます。(OBRキーをキーボード上に設定する必要があります)

扱うことのできるバーコードの種類は、JAN-13/EAN-13 PLUタイプ、JAN-8/EAN-8 PLUタイプ、UPC-A/UPC-E PLUタイプ、JAN-13/JAN-8 Non PLUタイプ、雑誌コード、書籍コード等のバーコードを扱うことができます。

スキャニングPLUの容量は、商品名(キャラクター)を入れられる／入れられないで以下のようになります。

	お買上時 (標準状態)	設定変更して
商品名入力 可 (キャラクター有り)	20,000個	
商品名入力 不可 (キャラクター無し)		20,000個

ワンポイント ●スキャニングPLUのバーコード数値は、登録中はジャーナルにのみ印字し、レシートには印字しません。なお、点検・精算では、レシート、ジャーナルともバーコード数値を印字します。

◆スキャニングPLU の自動学習機能

スキャニングPLU は、あらかじめ設定する必要はなく、商品を登録すればそのバーコードの数値と単価が自動的に設定される《**自動学習**》の機能を備えています。

登録中にスキャニングPLUを登録した場合、そのバーコード数値が以前に自動学習等で設定されていればそのまま登録されますが、新しい数値であった場合は、単価を入れてその商品の部門キーを押せば売上登録がされるとともに、自動学習が行なわれて新規にそのバーコード数値と単価が設定されます。

なお、スキャニングPLUは、その容量を有効に活用するために、一定期間(設定によって決まります)売上登録や設定変更がないPLUを、**「スキャニングPLU未稼働」**の**「精算」**を行なうことで**削除**することができます。

設定ページ ●**OBRキーなど、お店に必要なキーの設定 ⇒ 95ページ**
●**スキャニングPLU の削除期間の設定の仕方 ⇒ 81ページ**

ワンポイント ●設定されているスキャニングPLUの単価、または、部門を変更することもできます。
●**スキャニングPLUの単価と部門の変更 ⇒ 82ページ**

スキャニングPLU商品のお買い上げ（新規登録）　スキャニングPLU新規登録

例

単価	数量	登録商品および部門番号	預かり金
\570	1	商品A（未設定、部門07）	\5,000
\760	4	商品B（未設定、部門03）	

商品 A のバーコードをスキャニングします

（ガイドが表示されます）新規商品です ←交互に表示→ 単価を入れて部門キーを押して下さい

5 7 0（単価）　7（部門）

4（数量）　×/日時（×）　**商品 B のバーコードをスキャニング**

（ガイドが表示されますので、それに従って）7 6 0（単価）　3（部門）

小計

5 0 0 0　現/預

```
1999年 1月12日(火) 11:32
部門07                 570
        4 点        @760
部門03               3,040
小計                \3,610
消費税等    5.0%      \180
合　計          ¥3,790
お預り          ¥5,000
お　釣          ¥1,210
担当-D          0123-000071
```

スキャニングPLU商品のお買い上げ（設定済み）　設定済みスキャニングPLU登録

例

単価	数量	登録商品および部門番号	預かり金
\760	2	商品B（設定済み、部門03）	\4,000
\850	2	商品C（設定済み、部門06） ｺｰﾄﾞ番号 4905360102547	

2（数量）　×/日時（×）　**商品 B のバーコードをスキャニング**

4 9 0 5 3 6 0 1 0 2 5 4 7（商品 C のバーコード数値）　OBR

OBR（リピート）

小計

4 0 0 0　現/預

```
1999年 1月12日(火) 11:34
        2 点        @760
部門03               1,520
部門06                 850
部門06                 850
小計                \3,220
消費税等    5.0%      \161
合　計          ¥3,381
お預り          ¥4,000
お　釣            ¥619
担当-D          0123-000072
```

便利な操作

各キーの便利な使い方

ここでの説明項目

- [#/替] ノンアド印字…… 39
- [万円] 万円キー…… 40
- [レシート発行] 後レシート発行…… 40
- [×/日時] 時刻・日付表示 …… 41
- [入金] 入金…… 42
- [出金] 出金 …… 42
- [－] 値引き（通常の値引き、課税後値引き）…… 43
- [%－] 割引き（個々の割引き、合計からの割引き） … 44
- [戻] さかのぼり訂正 …… 45

伝票番号や商品コードを印字する　ノンアド印字

●集計に関係ない数値（伝票番号、商品コード、お客様番号、クレジット番号など）を印字する場合は、その数値（最大16桁）を入れたあとで[#/替]キーを押します。これを《**ノンアド印字**》と言います。

例　お客様番号《**1001**》に、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
\1,230	1	部門 5	
\3,500	1	部門 8	\20,000
\8,800（商品コード **53344830**）	1	部門 10	

1 0 0 1 [#/替]
お客様番号のノンアド印字

1 2 3 0 [5]

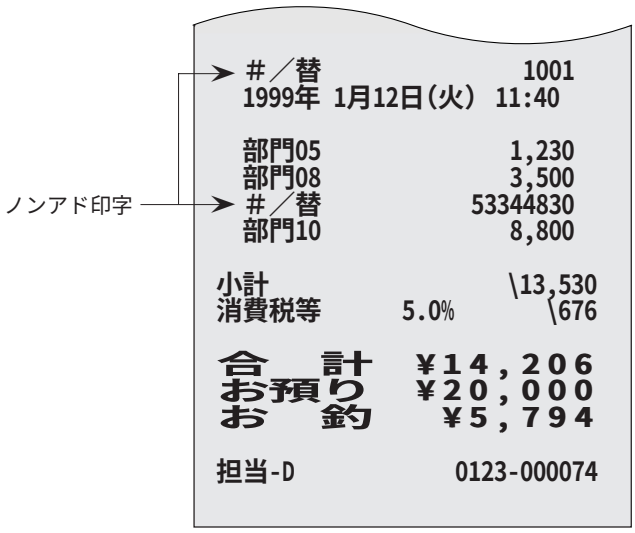
3 5 0 0 [8]

5 3 3 4 4 8 3 0 [#/替]
商品コードのノンアド印字

8 8 0 0 [10]

[小計]

2 [万円] [現/預]



万円キーの使い方

万円キー

●万円キーは、預かり金だけでなく、金額登録時にも使用できます。

例

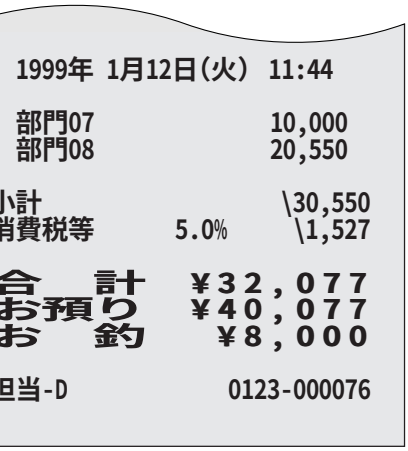
単価	数量	部門	預かり金
\10,000	1	部門 7	\40,077
\20,550	1	部門 8	

万円 7

2 万円 5 5 0 8

小計

4 万円 7 7 現/預



ワンポイント ●預かり金処理で万円キーを使うと、点検・精算のときに、「一万円札」の枚数が印字されます。
（商品登録時の使用はカウントされません）

必要なときだけレシートを発行する

後レシート発行

●レシートスイッチを**「停止」**で使用している場合でも、レシート発行キーを押せばレシートを発行することができます。

例 レシートスイッチ**「停止」**で、下記の登録後にレシートを発行する

単価	数量	部門	預かり金
\150	5	部門 7	\1,500
\550	1	部門 9	

5 ×/日時 1 5 0 7

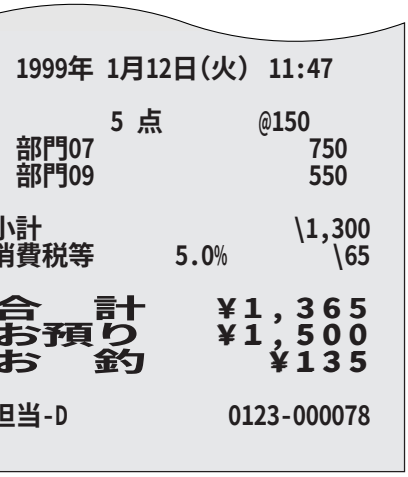
5 5 0 9

小計

1 5 0 0 現/預

レシート発行

●後レシート印字例



ご注意 ●後レシートは、日付の行を含めて 60行以上の場合、合計だけの印字になります。
●レシートスイッチが**「発行」**のときは、後レシート発行はできません。

時刻および日付を表示する　時刻・日付表示

●モードスイッチが**「登録」**または**「戻」**の位置で、[×/日時]キーを押すと時刻／日付を表示することができます。(登録の途中では表示できません)

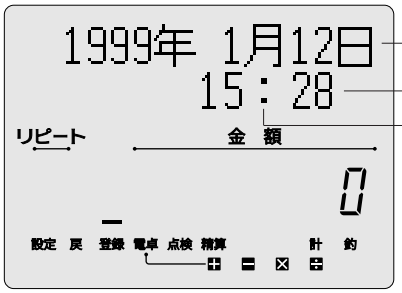
●キャラクター(文字)表示部に「日付」と「時刻」を表示します。

●時刻または日付を表示後、他の操作を行なう場合は、[C/AC C]キーを押してからはじめます。(「時刻／日付」表示のままでは、他の操作が何もできません)

例 「日付」と「時刻」を確認する

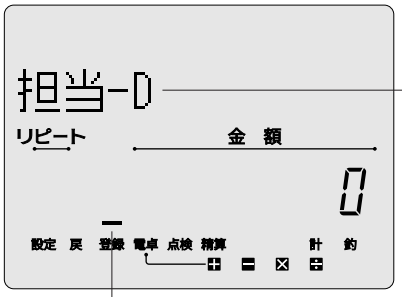
● キー操作　　● 表示窓

[×/日時]
日付・時刻表示



年／月／日
時(24時間制)／分
1秒ごとの点滅

[C/AC C]
日付・時刻の表示を消す



担当者記号

モードスイッチ**「登録」**のシンボル

設定ページ ●**時刻・日付の修正** ⇒ **61ページ**

売上とは関係ない現金をドロアーに入れる　入　金

例 「釣銭用」として、8,000 円を補充する。

8 0 0 0 [入金]

●入金レシート印字例

```
1999年 1月12日(火) 11:52
入金              ￥8，000
担当-D          0123-000081
```

ワンポイント ●貸し売り代金の受取や、釣銭用小銭の補充など、売上ではない入金で**「現金をドロアーに入れるとき」**には、その金額を**「入金」**として処理します。
これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

売上とは関係ない現金をドロアーから出す　出　金

例 「一万円札」15 枚を金庫に移す。

1 5 [万円] [出金]

●出金レシート印字例

```
1999年 1月12日(火) 12:04
出金             ￥150，000
担当-D          0123-000088
```

ワンポイント ●集金や、ドロアーが一杯になったときなど、売上(お釣りや両替)とは関係なく**「現金をドロアーから出すとき」**には、その金額を**「出金」**として処理します。
これにより、「点検・精算」時に、ドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。

値引きを行なう　　値 引 き

例

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
\1,000	1	部門 6	\500（設定済）	\5,000
\2,500	1	部門 7		

1000 6
2500 7
－
500 円(設定済)の値引き
小計
5000 現/預

```
1999年 1月12日(火)  12:18

部門06              1,000
部門07              2,500
-                    -500

小計                \3,000
消費税等  5.0%        \150

合　計          ¥3,150
お預り          ¥5,000
お　釣          ¥1,850

担当-D        0123-000093
```

ワンポイント
●－キーには、あらかじめ「値引き金額」を設定しておくことができます。なお、違う値引き金額を入れれば、その金額が値引きされます。

設定ページ
●－キーへの値引き金額の設定 ⇒ 63ページ

便利な操作

税込み合計から端数値引きを行なう　　課税後値引き

●課税後値引き(端数値引き)では、値引き額の税金をなくすために**「非課税」**で値引きを行ないます。

例 下記の登録後に、100円未満の端数を値引きする

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
\12,300	1	部門 9	(\83)	\35,000
\20,160	1	部門 8		

12300 9　→ 12,300
2 万円 1600 8　→ 20,160
小計　→ 34,083　税込み合計金額
税込み合計を見る
非課税 83 －　→ -83　値引き金額
端数金額　値引き
小計　→ 34,000　値引き後合計金額
3 万円 5000 現/預　→ 1,000　お釣り

```
1999年 1月12日(火)  12:19

部門09              12,300
部門08              20,160
-                    -83非

小計                \32,377
消費税等  5.0%      \1,623
非課税合計            -83

合　計          ¥34,000
お預り          ¥35,000
お　釣           1,000

担当-D        0123-000094
```

それぞれの商品金額から割引きをする　個々の割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
\1,000	1	部門 6	5%(設定済み)	\5,000
\2,500	1	部門 7	7.5%	

1 0 0 0 [6]

[%−]

5%(設定済)割引き

2 5 0 0 [7]

7 • 5 [%−]

7.5% 割引き

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

```
1999年 1月12日(火) 12:20

部門06                1,100
%-        -5%           -50
部門07                2,500
%-       -7.5%         -188

小計                 \3,262
消費税等     5.0%      \163

合　計          ¥3,425
お預り          ¥5,000
お　釣          ¥1,575

担当-D          0123-000095
```

ワンポイント
- [%−]キーには、あらかじめ「割引き率」を設定しておくことができます。また、割引き計算の円未満の端数は標準では「四捨五入」ですが、「切上げ」または「切捨て」にすることもできます。

設定ページ
- **[%−]キーへの割引き率の設定 ⇒ 63ページ**
- **[%−]キーの端数処理の設定 ⇒ 92ページ**

合計金額から割引きをする　合計からの割引き

例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
\1,000	1	部門 6	10%	\5,000
\2,500	1	部門 7		

1 0 0 0 [6]

2 5 0 0 [7]

[小計]

合計からの割引きのときは必ず押します

1 0 [%−]

[小計]

5 0 0 0 [現/預]

```
1999年 1月12日(火) 12:22

部門06                1,000
部門07                2,500
小計                 \3,500
%-        -10%         -350*

小計                 \3,150
消費税等     5.0%      \157

合　計          ¥3,307
お預り          ¥5,000
お　釣          ¥1,693

担当-D          0123-000096
```

登録中に何行か前のまちがいを訂正する　さかのぼり訂正

●戻キーは「当日返品」(26ページ参照)に使用しますが、登録途中で何行か前の登録を訂正したい場合(これを**「さかのぼり訂正」**と言います)にも使用できます。

例

単価	数量	部門	預かり金
\960	1	部門 6	\4,000
\2,800	1	部門 8	

990 6
まちがい

2800 8

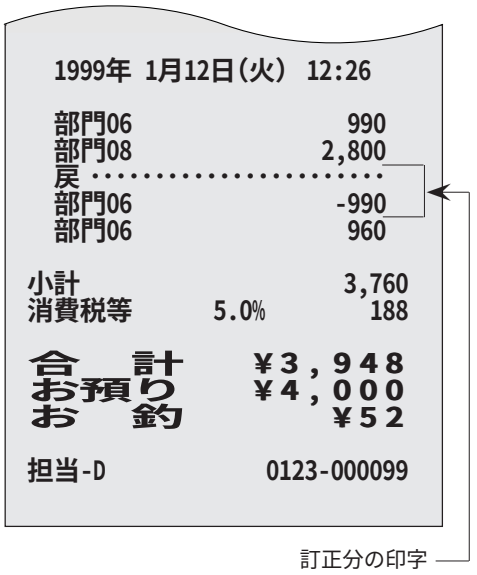
(まちがいに気づいた)

戻 990 6
部門 6 への戻し処理

(正しく操作) 960 6

小計

4000 現/預



ワンポイント　●さかのぼり訂正は、戻キーを押したあとに、まちがえた登録内容をそのまま操作し、改めて正しく入れ直します。

いろいろな締め操作

ここでの説明項目

5円丸め／10円丸め …… 46
貸し売り処理 …… 47
券売り処理 …… 47
信用売り処理 …… 48
分割処理 …… 48
通貨変換 …… 49
ドルの両替 …… 49
奉仕料計算 …… 50

端数の10円未満を自動値引きする　5円丸め／10円丸め

●消費税を含んだ合計金額を、「5円単位」または「10円単位」に丸めて《**自動値引き**》することができます。

例 **〈10円未満の端数値引き〉**で、下記の商品を売る

単価	数量	部門	預かり金
\1,280	1	部門 8	\10,500
\1,500	1	部門 7	
\2,380	1	部門 5	

1280 8
1500 7
2380 5
小計
万円 500 現/預

丸め前の金額
丸め値引き額
丸め後の金額

```
1999年 1月12日(火)  12:30

部門08              1,280
部門07              1,500
部門05              2,380

小計                \5,160
消費税等    5.0%      \258
小計                \5,418
サービス               -8

合　計          ￥5,410
お預り          ￥10,500
お　釣          ￥5,090

担当-D          0123-000103
```

ワンポイント
●**「5円丸め」**は、1円の位が**「1～4→0円」**に、**「5～9→5円」**に丸められます。
●**「10円丸め」**は**「1～9→0円」**に丸められます。
●どちらの場合も、丸められた差額が**「自動値引き」**されて、印字されると同時に**「丸め合計」**に集計されます。なお、差額がないときは印字は行なわれません。

設定ページ
●**5円丸めまたは10円丸めの設定** ⇒ **63ページ**
●**日計明細で丸め合計の印字の設定** ⇒ **83ページ**

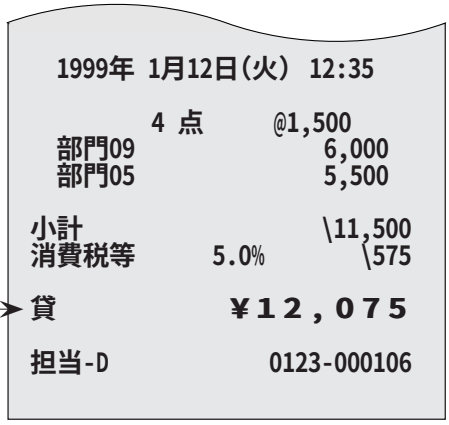
貸し売り(掛け売り)で売上をする　　貸し売り処理

●貸し売り(掛け売り)で売上を行なう場合は、[貸]キーを押します。

例 下記の商品を**〈掛け〉**で売る

単価	数量	部門	預かり金
\1,500	4	部門 9	なし(掛け売り)
\5,500	1	部門 5	

4 [×/日時] 1500 [9]
5500 [5]
[小計]
[貸]
貸し売り



商品券で売上をする　　券売り処理

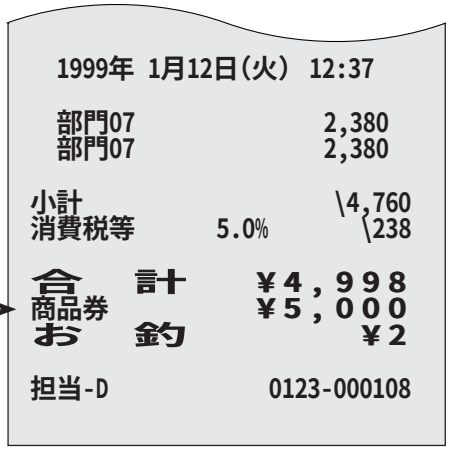
●商品券(券売り)で売上を行なう場合は、[券]キーを押します。

例 下記の商品を 5,000円(500円 × 10枚)の**〈商品券〉**で売る

単価	数量	部門	預かり金
\2,380	2	部門 7	\500×10枚 の商品券

([券]キーには ¥500 が設定済)

2380 [7]
[7]
[小計]
10 [×/日時] [券]
券売り



ワンポイント
●お店でよく使用される商品券の金額を、あらかじめ[券]キーに設定しておけば、上例のような便利な操作ができます。
なお、金額を入れてから[券]キーを押せば、その金額が預かり商品券の金額になります。

設定ページ
●[券]キーへよく使われる商品券の金額の設定 ⇒ 63ページ

クレジットカード(信用売り)で売上をする　信用売り処理

●クレジットカードで売上を行なう場合は、信1キー(または信2キー)を押します。

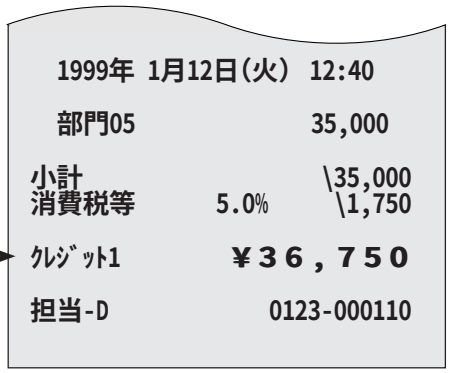
例 下記の商品を〈**クレジットカード**〉で売る

単価	数量	部門	預かり金
\35,000	1	部門 5	なし(クレジット)

3 万円 5000 5

小計

信1
信用売り



ワンポイント ●信1キー、信2キーの働きは共に同じです。
信用売りの処理を、カードの種類で分けるなど、お店独自の使い分けができます。

現金と商品券などを組み合わせて売上をする　分割処理

●登録を終了するとき(**「締め」**と言います)に、現/預、貸、券、信1、信2キーのどれかを押しますが、1 つのキーだけでの終了でなく、一部現金売り、一部信用売りなどのように**「合計金額を別種の預かり金で分割して」**処理を行なうことができます。

例 下記の商品を「預かり金」の欄のように〈**分割処理**〉で売る

単価	数量	部門	預かり金
\2,350	1	部門 7	商品券 \5,000 現　金 \1,500
\3,820	1	部門 5	

● 表 示 窓

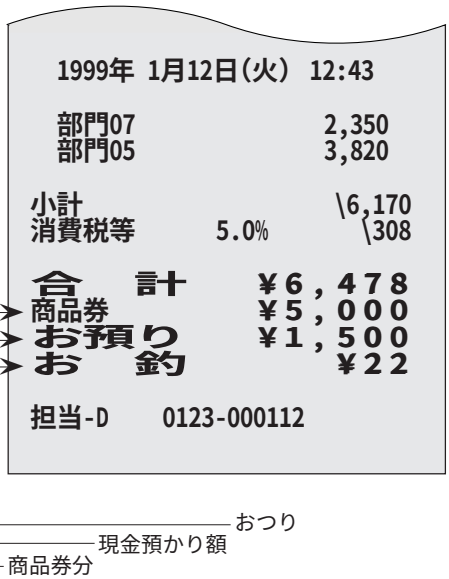
2350 7 → 2,350

3820 5 → 3,820

小計 → 6,478 ― 税込み合計

5000 券 → 1,478 ― 商品券分を引いた残額
《商品券》での売上分

1500 現/預 → 22 ― おつり
《現金》の預かり額



ワンポイント ●分割処理を**「不可」**に設定(90ページ)することにより、
小計額よりも少ない預かり金を入れた場合に警告音(エラーブザー)を鳴らすことができます。

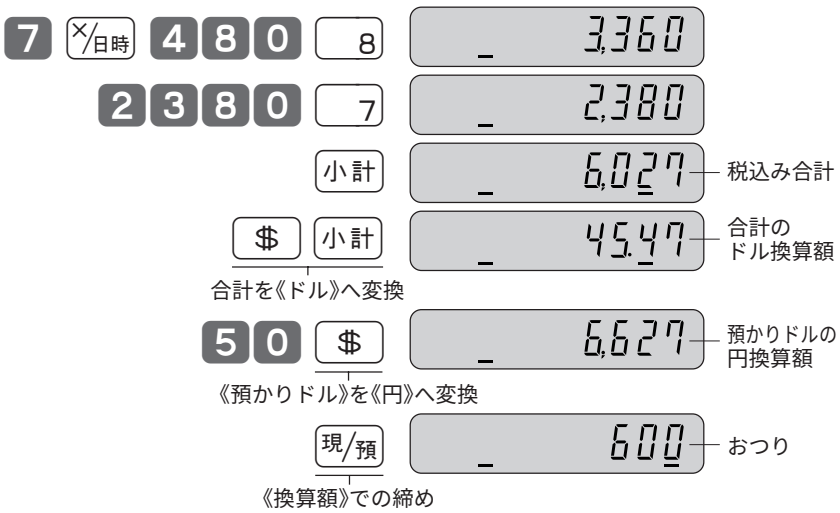
米ドルで支払いがあった場合　通貨変換

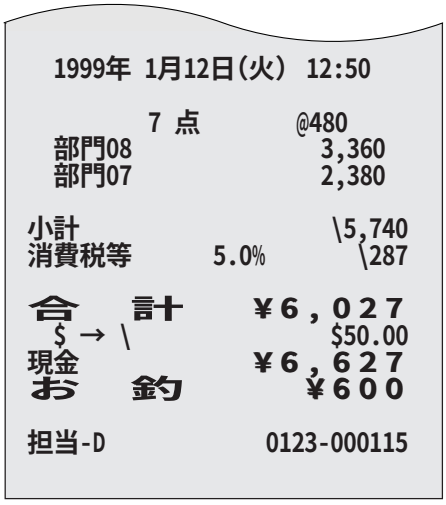
●登録の小計金額を表示させてから[$]キーを押すと、米ドルへ通貨変換されて、小計額のドル金額を表示します。
●米ドルで支払があった場合には、その「ドル金額」を入れて[$]キーを押せば、日本円に通貨変換できます。

例 下記の商品を〈**米ドル**〉で売る

単価	数量	部門	預かり金
\480	7	部門 8	50ドル
\2,380	1	部門 7	

（[$]キーには通貨変換レート 132.54 が設定済）





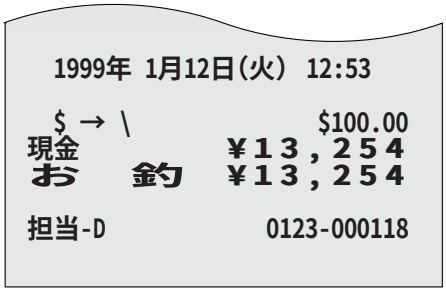
設定ページ ●[$]キーへ通貨変換レートの設定 ⇒ 63ページ

米ドルを円へ両替する　ドルの両替

例 100ドルを日本円に両替する
（[$]キーには通貨変換レート 132.54 が設定済）

1 0 0 [$]
《ドル》を《円》へ変換

[現/預]
ドロアーが開きます



奉仕料の計算

奉仕料計算

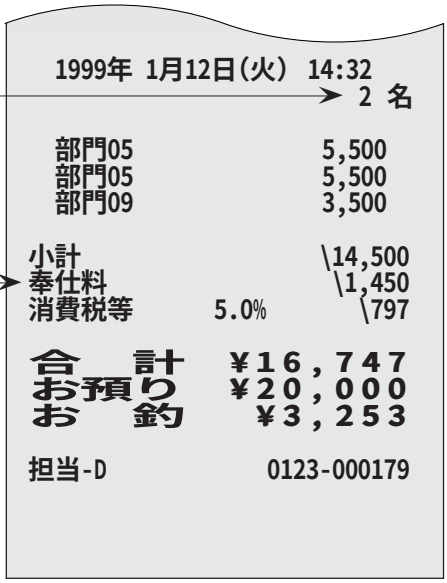
●奉仕料の計算が必要なお店は、キーボード上に[客数]キーを設定し、、合計レポートの印字そのほか必要な設定を行ないます。

例 以下の商品を奉仕料を計算して登録する【客数：２人】

単価	数量	部門	奉仕料	預かり金
\5,500	2	部門 5	10 %	\20,000
\3,500	1	部門 9		

（奉仕料 10%に設定済）

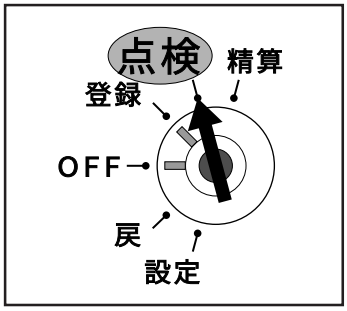
2 [客数]
客数を入れます
5500 [5]
[5]
3500 [9]
[小計]
2 [万円] [現/預]



設定ページ
●奉仕料の計算の設定 ⇒ 69ページ
●[客数]キーの設定 ⇒ 95ページ
●客数の印字の設定 ⇒ 85ページ
●日計明細レポート等に奉仕料の集計印字の設定 ⇒ 84ページ

点検(売上内容の確認)の仕方と精算(集計データの

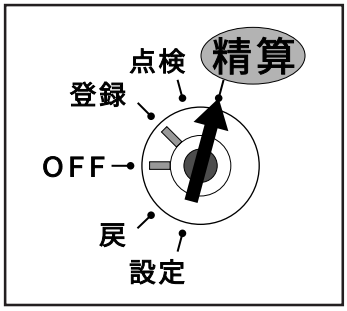
● 点検の場合のモードスイッチの位置



モードスイッチを**「点検」**にすると、表示窓の“ **点検** ”の位置にシンボル(▬)が表示されます。

点検は、売上合計や現金在高、時間帯別合計などを**「確認したい」**ときに行なう操作です。
(点検では今までの合計は消えません)
なお、点検の印字シンボルは“ **X** ”です。

● 精算の場合のモードスイッチの位置



◆操作コードとレポート名について

点検または精算は、モードスイッチを**「点検」**または**「精算」**にした後で、以下の**「操作コード」**を入れて現/預キーを押
また、印字される点検・精算の内容は**「レポート」**と言い、このレポートには**「レポート名」**と**「前回精算日付」**が印字
(日計の場合の前回精算日付は印字/非印字があらかじめの設定で決まります。なお、日計明細では、固定合計器、取引キー

集計名称	日計の操作コード	キー操作の方法	期間集計1の操作コード(操作キー)	期間集計操作コード(操
日計明細	なし	(直接)現/預	100 現/預	200
PLU	1	1 現/預	101 現/預	201
時間帯別	2	2 現/預	102 現/預	202
曜日別	8	8 現/預	108 現/預	208
月間日別	3	3 現/預	103 現/預	203
グループ別	6	6 現/預	106 現/預	206
価格帯別	23	23 現/預	123 現/預	223
スキャニングPLU	26	26 現/預 開始部門番号 現/預 終了部門番号 現/預	—	—
売上／在高	なし	(直接)×/日時	—	—
部門個別	なし	部門キー、部門キー、部門キー、……小計	—	—
PLU個別	なし	PLU番号PLU、PLU番号PLU、……小計	—	—
スキャニングPLU個別	なし	コードスキャン、コードスキャン、……小計	—	—
グループ別PLU	66	66 現/預 グループ番号 現/預、グループ番号 現/預、…小計	—	—
担当者個別	67	67 現/預 担当者番号 現/預、担当者番号 現/預、…小計	—	—
スキャニングPLUベスト	68	68 現/預 開始部門番号 現/預 終了部門番号 現/預	—	—
スキャニングPLU未稼働	69	69 現/預 開始部門番号 現/預 終了部門番号 現/預	—	—
PLU(金額順)	77	77 現/預	177 現/預	277
PLU(個数順)	78	78 現/預	178 現/預	278
部門(金額順)	87	87 現/預	187 現/預	287
部門(個数順)	88	88 現/預	188 現/預	288

印字とクリアー)の仕方

精算は、期間満了日の営業終了後に、精算・設定用鍵(**PGM**)でモードスイッチを**「精算」**の位置に合わせて行ないます。
なお、モードスイッチを**「精算」**にすると、表示窓の**“ 精算 ”**の位置にシンボル(▬)が表示されます。
精算の印字シンボルは“ **Z** ”です。

すことを原則とします。
されます。
別、部門別、担当者別が順に印字されます)

2 の作キー)	備　考	印字例のページ
現/預		**27〜28**
現/預		**55**
現/預	グラフ印字も可	**56**
現/預	グラフ印字も可	**56**
現/預		**57**
現/預		**57**
現/預	グラフ印字も可	**58**
		58
	点検のみ可	**53**
	点検のみ可	**53**
	点検のみ可	**54**
	点検のみ可	**53**に操作方法
	点検のみ可	**54**
	日計明細の精算前	**59**
		59
		60
現/預		**60**
現/預		類似例 **60**
現/預		類似例 **60**
現/預		類似例 **60**

集計名称とその内容(目的)

● 日 計 明 細
1 日の最後に必ず精算します。
売上総額やドロアー内の現金在高、税額総計等、取引別の内容(現金、掛け、商品券、クレジット等や割引き、値引き、入出金)、部門別の売上状況、レジ担当者別の扱い金額などが求められます。

● PLU／スキャニング PLU
個々の商品別の売上金額と売上数量が求められます。

● 時 間 帯 別
どの時間帯に売上が集中しているかを知ることができます。

● 曜 日 別
1 週間の内の何曜日に売上が多いかを知ることができます。

● 月 間 日 別
1 ヶ月の内のどの日に売上が多いかを知ることができます。

● グ ル ー プ
数個の部門または PLU をグループにまとめてその合計を求めます。

● 価 格 帯 別
どの価格帯の商品の売上が多いかを知ることができます。

● 期 間 集 計 1
ある期間分(週単位や月単位など)の売上状況がそれぞれ求められます。

● 期 間 集 計 2
期間集計 1 とは異なる期間(キャンペーン期間中または、半期単位や年単位など)の売上状況がそれぞれ求められます。

ワンポイント
- グループ集計は「部門」または「PLU」にあらかじめ**グループ番号**を設定する必要があります。
- 価格帯別集計は、あらかじめ**価格帯**を設定する必要があります。
- 各項目の**「構成比」**を求める場合は、「売上構成比の印字」を「印字する」に設定します。
- 時間帯別、曜日別、価格帯別の各集計は、見やすい**「グラフ印字」**で出力することができます。

設定ページ
- **部門のグループ設定** ⇒ **79ページ**
- **PLUのグループ設定** ⇒ **80ページ**
- **価格帯の設定** ⇒ **94ページ**
- **売上構成比の印字の設定** ⇒ **85ページ**
- **グラフ印字の設定** ⇒ **85ページ**

点検のみ

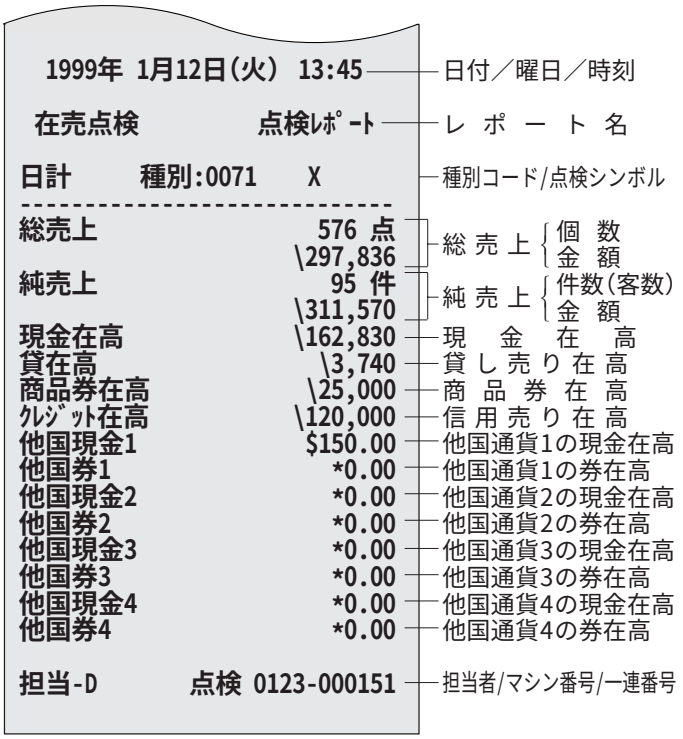
点検だけが可能なレポートの操作と印字例

◆売上/在高の点検

●モードスイッチ ⇒「点検」

●キー操作 ⇒ [×/日時]キーを押します。

●売上/在高の点検の印字例



◆部門個別の点検

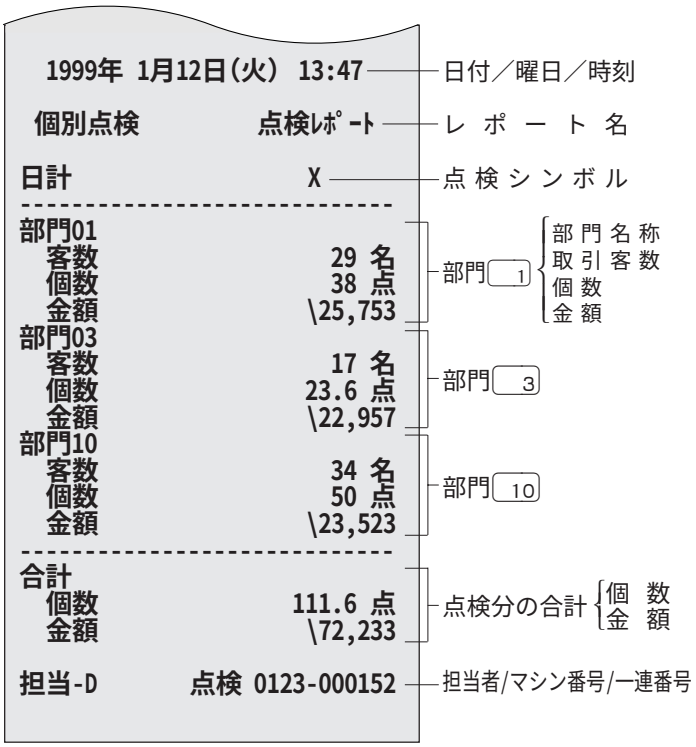
例 部門 1 、3 、10 の売上金額を確認する

●モードスイッチ ⇒「点検」

[1] [3] [10] [小計]

知りたい部門のキーを押します　最後に必ず押します

●部門個別の点検の印字例



ワンポイント
- 「部門別客数」は、設定により印字します。
- 「構成比」は、それぞれの総合計に占める個々の割合で、小数第３位以下は切捨てです。

※長いレポートを途中で止めたい場合は……

[強制解除]キーを2回続けて押します。
(止まるまで数秒かかるときもあります)

◆スキャニングPLU個別の点検

●モードスイッチ ⇒「点検」

●知りたいスキャニングPLUのバーコードを順にスキャンし(またはコード番号を置数して[OBR]キーを押し)、最後に[小計]キーを押します。

売上／在高　部門個別　スキャニングPLU個別　グループ個別　各Xのみ

◆ PLU 個別の点検

例　PLU番号 **11、12、13、100** の売上金額を確認する

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

1 1 PLU
知りたい PLU番号

PLU
PLU番号が続いている場合

PLU

1 0 0 PLU

小計
最後に必ず押します

● PLU 個別の点検の印字例

```
1999年 1月12日(火) 13:50
個別点検          点検ﾚﾎﾟｰﾄ
日計                  X
-----------------------------
PLU0011              #0011
  個数                8 点
  金額               \880
PLU0012              #0012
  個数               10 点
  金額             \1,200
PLU0013              #0013
  個数                4 点
  金額               \520
PLU0100              #0100
  個数               17 点
  金額             \1,700
-----------------------------
合計
  個数               39 点
  金額             \4,300
担当-D          点検 0123-000153
```

- 1999年 1月12日(火) 13:50 — 日付／曜日／時刻
- 個別点検 点検ﾚﾎﾟｰﾄ — レポート名
- 日計 X — 点検シンボル
- PLU0011 #0011 / 個数 8 点 / 金額 \880 — PLU番号11 {キャラクター/PLU No. / 個数 / 金額}
- PLU0012 #0012 / 個数 10 点 / 金額 \1,200 — PLU番号 12
- PLU0013 #0013 / 個数 4 点 / 金額 \520 — PLU番号 13
- PLU0100 #0100 / 個数 17 点 / 金額 \1,700 — PLU番号100
- 合計 / 個数 39 点 / 金額 \4,300 — 点検分の合計 {個数 / 金額}
- 担当-D 点検 0123-000153 — 担当者/マシン番号/一連番号

※PLU No.は、設定により印字します。

◆グループ別 PLU の点検

例　グループ番号 **01 、27** の売上金額を確認する

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**

6 6 現/預
グループ別PLU点検の操作コード

0 1 現/預
グループ番号

2 7 現/預

小計
最後に必ず押します

●グループ別 PLU の点検の印字例

```
1999年 1月12日(火) 13:52
グループ          点検ﾚﾎﾟｰﾄ
日計      種別:0066    X
........グループ01 .........
PLU0003              #0003
  個数     0.94%      28 点
  金額     2.64%     \8,540
PLU0007              #0007
  個数     0.64%      19 点
  金額     1.86%     \6,042
-----------------------------
ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計
  個数               47 点
  金額            \14,582
........グループ27 .........
PLU0033              #0033
  個数     0.27%       8 点
  金額     0.51%     \1,664
PLU0034              #0034
  個数     0.37%      11 点
  金額     1.01%     \3,278
PLU0035              #0035
  個数      0.3%       9 点
  金額     0.88%     \2,852
PLU0041              #0041
  個数     0.57%      17 点
  金額     1.46%     \4,726
PLU0045              #0045
  個数     0.27%       8 点
  金額     0.96%     \3,104
-----------------------------
ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計
  個数               53 点
  金額            \15,624
担当-D          点検 0123-000154
```

- 1999年 1月12日(火) 13:52 — 日付／曜日／時刻
- グループ 点検ﾚﾎﾟｰﾄ — レポート名
- 日計 種別:0066 X — 種別コード/点検シンボル
- ....グループ01 ..... 《グループ 01 に属する PLU》
- PLU0003 #0003 / 個数 0.94% 28 点 / 金額 2.64% \8,540 — PLU番号 3
- PLU0007 #0007 / 個数 0.64% 19 点 / 金額 1.86% \6,042 — PLU番号 7
- ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計 / 個数 47 点 / 金額 \14,582 — グループ01の合計 {個数 / 金額}
- ....グループ27 ..... 《グループ 27 に属する PLU》
- PLU0033 #0033 / 個数 0.27% 8 点 / 金額 0.51% \1,664 — PLU番号 33
- PLU0034 #0034 / 個数 0.37% 11 点 / 金額 1.01% \3,278 — PLU番号 34
- PLU0035 #0035 / 個数 0.3% 9 点 / 金額 0.88% \2,852 — PLU番号 35
- PLU0041 #0041 / 個数 0.57% 17 点 / 金額 1.46% \4,726 — PLU番号 41
- PLU0045 #0045 / 個数 0.27% 8 点 / 金額 0.96% \3,104 — PLU番号 45
- ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計 / 個数 53 点 / 金額 \15,624 — グループ27の合計 {個数 / 金額}
- 担当-D 点検 0123-000154 — 担当者/マシン番号/一連番号

点検のみ

点検・精算の操作とレポートの印字例 1

◆日計明細の点検・精算

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**または**「精算」**

●キー操作 ⇒ 日計は （直接）現/預

期間集計 1 は 1 0 0 現/預

期間集計 2 は 2 0 0 現/預

■日計明細の印字例は 27ページをご覧ください。

※期間集計1 および期間集計2 の印字では、精算シンボル部（点検シンボル部）と、前回精算日付が以下のように印字されます。（そのほかの部分は変わりありません）
なお、日計明細以外のレポートでも**「期間集計」**の場合は、すべてこのように「**ZZ**」または「**XX**」と「**前回精算日付**」を印字します。

●日計明細の期間集計1 の精算印字例
（始めの部分のみ）

印字	説明
1999年 2月28日（日） 20:07	日付／曜日／時刻
固定合計器 精算ﾚﾎﾟｰﾄ	レポート名
期間１ 種別:0111 ZZ 0002	種別コード/精算シンボル/精算回数
1999年 1月31日～	前回精算日付
総売上 37,924 点 \18,068,776	総売上 個数 金額
純売上 6,134 件 \18,561,870	純売上 件数（客数） 金額
現金在高 \3,781,440	現金在高
貸在高 \700,920	貸し売り在高
商品券在高 \1,332,000	商品券在高
ｸﾚｼﾞｯﾄ在高 \7,132,680	信用売り在高
戻ﾓｰﾄﾞ 108 件 \285,480	「戻」モード 件数 金額

◆ PLU の点検・精算

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**または**「精算」**

●キー操作 ⇒ 日計は 1 現/預

期間集計 1 は 1 0 1 現/預

期間集計 2 は 2 0 1 現/預

● PLU の期間集計1 の点検印字例

印字	説明
1999年 2月25日（木） 20:15	日付／曜日／時刻
ＰＬＵ 点検ﾚﾎﾟｰﾄ	レポート名
期間１ 種別:0114 XX	種別コード/点検シンボル
1999年 1月31日～	前回精算日付
……グループ01 ……	《グループ 01 に属する PLU》
PLU0003 #0003 個数 1.81% 126 点 金額 1.23% \38,430	PLU番号 3 ｷｬﾗｸﾀｰ/PLU No. 構成比/個数 構成比/金額
PLU0007 #0007 個数 1.35% 94 点 金額 0.95% \29,892	PLU番号 7
ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計 個数 228 点 金額 \78,266	グループ 01の合計 個数 金額
……グループ02 ……	《グループ 02 に属する PLU》
PLU0001 #0001 個数 2.33% 162 点 金額 1.13% \35,324	PLU番号 01
PLU0016 #0016 個数 2.03% 141 点 金額 1.83% \57,246	PLU番号 16
ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計 個数 303 点 金額 \92,570	グループ 02の合計 個数 金額
金額 0.44%	《どのグループにも属さない PLU》
PLU0598 #0598 個数 0.17% 12 点 金額 0.95% \29,760	PLU番号 598
PLU0600 #0600 個数 0.1% 7 点 金額 0.34% \10,850	PLU番号 600
ｸﾞﾙｰﾌﾟ合計 個数 1,384 点 金額 \627,509	どのグループにも属さないPLUの合計 個数 金額
合計 個数 4,163 点 金額 \1,872,484	点検分の合計 個数 金額
担当-B 点検 0123-009543	担当者/マシン番号/一連番号

※グループの順に印字されます。
※構成比はPLU総合計に対する個々の比率です。
※集計数値のない PLU は印字をスキップします。

※PLU No.は、設定により印字します。

点検・精算

日計明細　PLU　時間帯別　曜日別

◆時間帯別集計の点検・精算

●モードスイッチ ⇒「点検」または「精算」

●キー操作 ⇒ 日計は [2] [現/預]

期間集計 1 は [1][0][2] [現/預]

期間集計 2 は [2][0][2] [現/預]

●時間帯別集計の期間集計1 の精算印字例

```
1999年 3月31日(水) 21:26          ← 日付／曜日／時刻
時間帯              精算ﾚﾎﾟｰﾄ      ← レポート名
期間１  種別:0119  ZZ 0004        ← 種別コード/精算シンボル/精算回数
----------------------------
1999年 2月28日～                  ← 前回精算日付
----------------------------
07:00 ～ 08:00                    ← 時間帯 07:00～08:00
  客数   0.22%      13 名         ← 構成比/売上件数(客数)
  個数   0.17%      67 点         ← 構成比/売上個数
  金額   0.17%    \30,230         ← 構成比/純売上金額
08:00 ～ 09:00                    ← 時間帯 08:00～09:00
  客数    0.6%      35 名
  個数   0.67%     257 点
  金額   0.62%   \107,380
09:00 ～ 10:00                    ← 時間帯 09:00～10:00
  客数   2.13%     123 名
  個数   1.94%     742 点
  金額   1.99%   \339,940
10:00 ～ 11:00                    ← 時間帯 10:00～11:00
  客数   5.31%     307 名
  個数   5.34%   2,035 点
  金額   5.38%   \918,350
11:00 ～ 12:00                    ← 時間帯 11:00～12:00
  客数   5.99%     346 名
  個数   5.96%   2,271 点
  金額   5.85%   \998,030
20:00 ～ 21:00                    ← 時間帯 20:00～21:00
  客数   3.22%     186 名
  個数   3.11%   1,187 点
  金額   3.11%   \532,040
21:00 ～ 22:00                    ← 時間帯 21:00～22:00
  客数   0.41%      24 名
  個数   0.41%     159 点
  金額   0.42%    \73,340
22:00 ～ 23:00                    ← 時間帯 22:00～23:00
  客数   0.03%       2 名
  個数   0.02%      10 点
  金額   0.03%     \5,340
----------------------------
合計                              ← 時間帯総合計
  客数           5,773 名         ← 件数合計(客数合計)
  個数          38,072 点         ← 売上個数合計
  金額        \17,058,650         ← 純売上金額合計
担当-G      精算 0123-017251      ← 担当者/マシン番号/一連番号
```

※集計数値のない時間帯は印字をスキップします。

◆曜日別集計の点検・精算

●モードスイッチ ⇒「点検」または「精算」

●キー操作 ⇒ 日計は [8] [現/預]

期間集計 1 は [1][0][8] [現/預]

期間集計 2 は [2][0][8] [現/預]

●曜日別集計の日計の精算印字例

```
1999年 1月30日(土) 20:08          ← 日付／曜日／時刻
曜日別合計          精算ﾚﾎﾟｰﾄ      ← レポート名
日計    種別:0018   Z 0003        ← 種別コード/精算シンボル/精算回数
----------------------------
1999年 1月23日～                  ← 前回精算日付
----------------------------
日曜日                            ← 日曜日
  客数   19.80%     415 名        ← 構成比/売上件数(客数)
  個数   19.51%   2,456 点        ← 構成比/売上個数
  金額   19.98% \1,248,380        ← 構成比/純売上金額
月曜日                            ← 月曜日
  客数   15.36%     322 名
  個数   15.62%   1,967 点
  金額   15.69%   \980,310
火曜日                            ← 火曜日
  客数   16.56%     347 名
  個数   16.62%   2,092 点
  金額   15.93%   \995,530
水曜日                            ← 水曜日
  客数      0%       0 名
  個数      0%       0 点
  金額      0%      \0
木曜日                            ← 木曜日
  客数   16.13%     338 名
  個数   15.92%   2,004 点
  金額   15.88%   \992,720
金曜日                            ← 金曜日
  客数   15.03%     315 名
  個数   15.74%   1,982 点
  金額   15.83%   \989,370
土曜日                            ← 土曜日
  客数   17.08%     358 名
  個数   16.56%   2,085 点
  金額   16.66% \1,041,230
----------------------------
合計                              ← 曜日別総合計
  客数           2,095 名         ← 件数合計(客数合計)
  個数          12,586 点         ← 売上個数合計
  金額        \6,247,540         ← 純売上金額合計
担当-E      精算 0123-003918      ← 担当者/マシン番号/一連番号
```

※曜日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

点検・精算の操作とレポートの印字例 2

◆月間日別集計の点検・精算

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**または**「精算」**

●キー操作 ⇒ 日計は 3 現/預

期間集計 1 は 1 0 3 現/預

期間集計 2 は 2 0 3 現/預

●月間日別集計の日計の精算印字例

```
1999年 4月30日(金) 20:46
月間日別          精算ﾚﾎﾟｰﾄ
日計      種別:0020    Z 0003
-----------------------------
1999年 3月31日～
-----------------------------
1日
 総売上          2,065 点
                \548,393
 純売上            191 点
                \564,360
2日
 総売上          1,950 点
                \517,976
 純売上            179 件
                \532,250
3日
 総売上          2,632 点
                \692,371
 純売上            236 件
                \712,560
4日
 総売上          2,904 点
                \764,156
                261 件
29日
 総売上          3,311 点
                \877,416
 純売上            305 件
                \903,260
30日
 総売上          2,249 点
                \612,117
 純売上            215 件
                \641,070
-----------------------------
合計
 総売上         62,756 点
               \16,572,684
 平均                \264
 純売上          5,773 件
               \17,058,650
 平均              \2,954
担当-D        精算 0123-023652
```

- 日付／曜日／時刻
- レポート名
- 種別コード/精算シンボル/精算回数
- 前回精算日付
- 1日：売上個数／総売上金額／売上件数(客数)／純売上金額
- 2日：売上個数／総売上金額／売上件数(客数)／純売上金額
- 3日
- 29日
- 30日
- 月間日別総合計：個数合計／総売上合計／**平均単価**(総売÷個数)／件数合計(客数)／純売上合計／**客単価**(純売÷件数)
- 担当者/マシン番号/一連番号

※集計数値のない日付は印字をスキップします。

※月間日別集計は、日計でも「前回精算日付」を常に印字します。

◆グループ別集計の点検・精算

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**または**「精算」**

●キー操作 ⇒ 日計は 6 現/預

期間集計 1 は 1 0 6 現/預

期間集計 2 は 2 0 6 現/預

●グループ別集計の日計の点検印字例

```
1999年 1月12日(火) 13:56
グループ          点検ﾚﾎﾟｰﾄ
日計      種別:0016    X
-----------------------------
グループ01
 個数    8.15%        47 点
 金額    4.89%       \14,582
グループ02
 個数    6.59%        38 点
 金額    5.24%       \15,624
グループ03
 個数    9.37%        54 点
 金額    5.39%       \16,062
グループ05
 個数   15.45%        89 点
 金額   14.61%       \43,528
グループ06
 個数    1.21%         7 点
 金額    1.18%        \3,527
グループ08
 個数     1.9%        11 点
 金額    2.03%        \6,073
グループ09
 個数    1.56%         9 点
 金額    1.61%        \4,813
グループ10
 個数    1.21%         7 点
 金額    1.32%        \3,955
グループ11
 個数    1.04%         6 点
 金額    1.14%        \3,397
グループ25
 個数    3.47%        20 点
 金額    3.98%       \11,883
グループ27
 個数     9.2%        53 点
 金額    5.24%       \15,624
グループ30
 個数    2.25%        13 点
 金額    2.18%        \6,512
-----------------------------
合計
 個数                576 点
 金額               \297,836
担当-D        点検 0123-000156
```

- 日付／曜日／時刻
- レポート名
- 種別コード/点検シンボル
- グループ01：ｸﾞﾙｰﾌﾟｷｬﾗｸﾀｰ／構成比/個数／構成比/金額
- グループ02
- グループ03
- グループ05
- グループ06
- グループ08
- グループ09
- グループ10
- グループ11
- グループ25
- グループ27
- グループ30
- 点検分の合計：個数／金額
- 担当者/マシン番号/一連番号

※集計数値のないグループは印字をスキップします。

月間日別　グループ別　価格帯別　スキャニングPLU

◆価格帯別集計の点検・精算

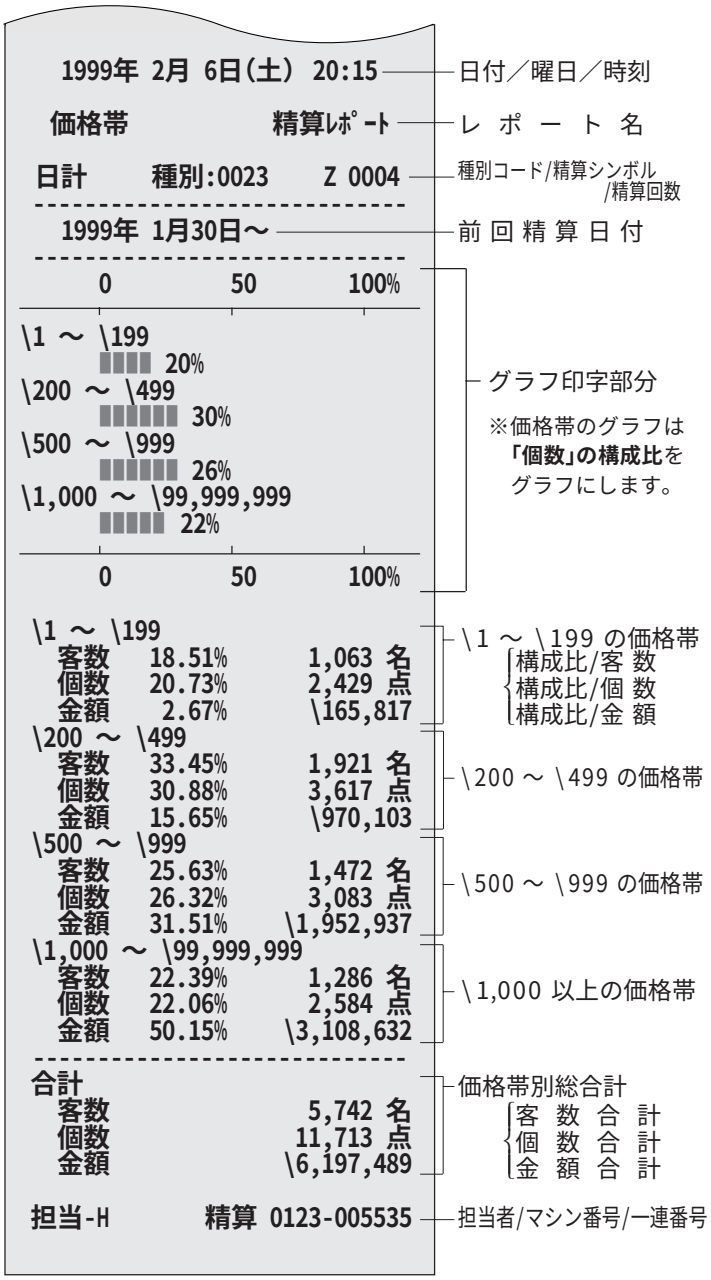
●モードスイッチ ⇒「点検」または「精算」

●キー操作 ⇒ 日計は [2][3] 現/預

期間集計 1 は [1][2][3] 現/預

期間集計 2 は [2][2][3] 現/預

●価格帯別集計の日計の精算印字例
グラフ印字を「**印字する**」に設定



※集計数値のない価格帯は印字をスキップします。

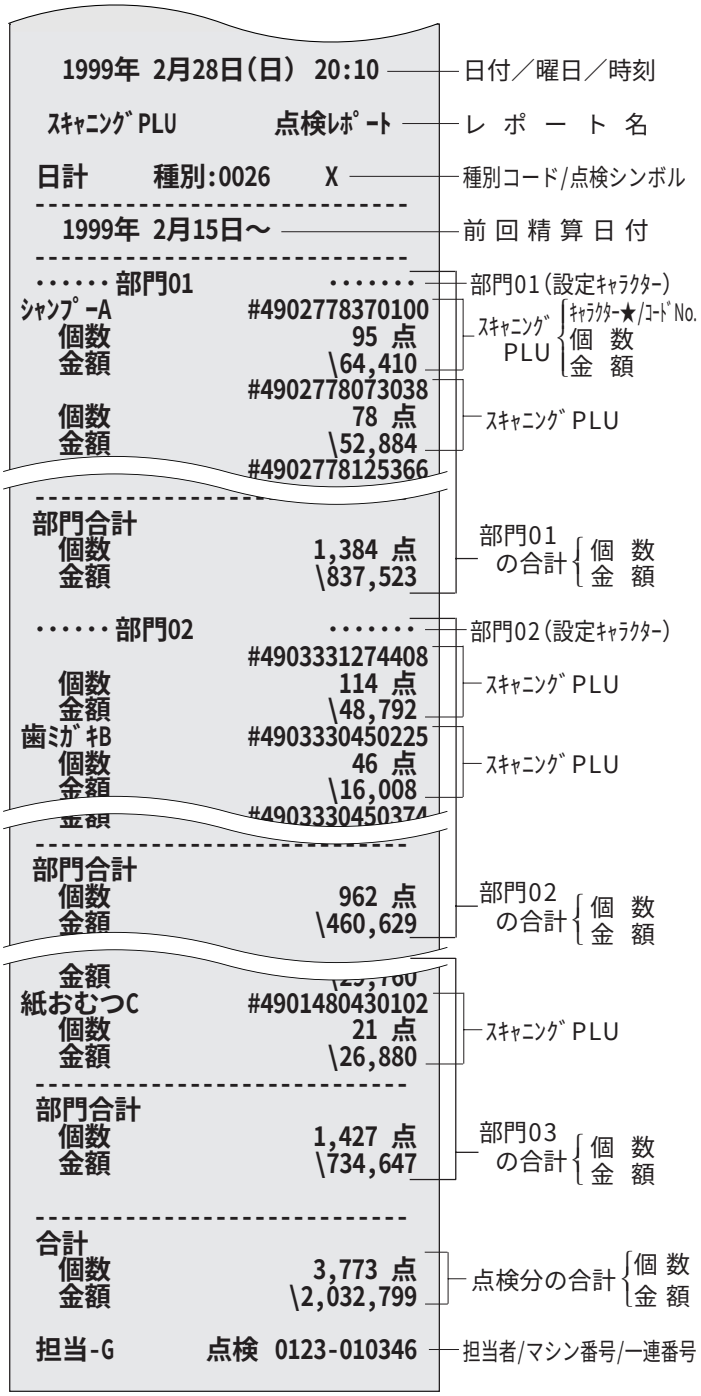
◆スキャニングPLUの点検・精算

●モードスイッチ ⇒「点検」または「精算」

●キー操作 ⇒ [2][6] 現/預 [1] 現/預 [3] 現/預

ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLUの点検・精算の操作コード
開始部門番号
終了部門番号

●スキャニングPLUの点検の印字例



★キャラクターを設定してない場合は印字しません。

点検・精算の操作とレポートの印字例 3

◆担当者個別の点検・精算

例 担当者記号 **A、C、D** の売上金額を確認する

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**または**「精算」**

6 7 現/預 — 担当者個別の点検の操作コード

1 現/預 — 担当者番号

3 現/預

4 現/預

小計 — 最後に必ず押します

●担当者個別の点検の印字例

```
1999年 1月12日(火) 13:54
担当者              点検ﾚﾎﾟｰﾄ
日計      種別:0067     X
----------------------------
担当-A                          《担当者A》
  総売上          113 点
                 \25,087
  純売上            7 件
                 \25,670
  現金在高        \10,670
  貸在高          \15,000
担当-C                          《担当者C》
  総売上           16 点
                  \7,416
  純売上            3 件
                  \7,470
  現金在高        \7,470
担当-D                          《担当者D》
  総売上          127 点
                  \8,084
  純売上           31 件
                  \8,160
  現金在高        \8,160
----------------------------
担当-D      点検 0123-000155
```

- 日付／曜日／時刻
- レポート名
- 種別コード/点検シンボル
- 《担当者A》
- 総売上 { 個数 / 金額
- 純売上 { 件数 / 金額
- 現金在高
- 貸し売り在高
- 《担当者C》
- 総売上 { 個数 / 金額
- 純売上 { 件数 / 金額
- 現金在高
- 《担当者D》
- 総売上 { 個数 / 金額
- 純売上 { 件数 / 金額
- 現金在高
- 担当者/マシン番号/一連番号

ワンポイント ●「担当者番号」は、「担当者記号」の **A、B、C** ‥‥ が、**1、2、3** ‥‥ に該当します。

ご注意 ●「担当者個別の点検・精算」は、「日計明細の精算」を行なう前にしてください。

◆スキャニングPLUベストの点検・精算

●モードスイッチ ⇒ **「点検」**または**「精算」**

●キー操作 ⇒ 6 8 現/預 — ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLUﾍﾞｽﾄの点検・精算の操作コード

2 現/預 — 開始部門番号

3 現/預 — 終了部門番号

●スキャニングPLUベストの点検印字例

```
1999年 2月28日(日) 20:12
ｽｷｬﾆﾝｸﾞ:BEST50     点検ﾚﾎﾟｰﾄ
日計      種別:0068     X
----------------------------
·····部門02          ·····
1   #4903330750472
    薬用歯磨きB
                     65 点
                   \50,700
2   #4903331274408
                    114 点
                   \48,792
3   #4903330891733
                     94 点
                   \30,832
4   #4903332937041
50  #4903330507085
                      5 点
                    \990
----------------------------
部門合計
                    962 点
                  \460,629
------部門03          -------
1   #4901480561722
                    122 点
                   \46,116
50  #4901481911626
                     11 点
                   \2,178
----------------------------
部門合計
  個数            1,427 点
  金額            \734,647
----------------------------
合計
  個数            2,389 点
  金額          \1,195,276
担当-G      点検 0123-010347
```

- 日付／曜日／時刻
- レポート名
- 種別コード/点検シンボル
- 部門02(設定ｷｬﾗｸﾀｰ)
- 部門02内で1位のｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU { ｺｰﾄﾞNo. / ｷｬﾗｸﾀｰ★ / 個数 / 金額
- 2位のｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
- 3位のｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
- 50位のｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
- 部門02の合計 { 個数 / 金額
- 部門03(設定ｷｬﾗｸﾀｰ)
- 部門03内で1位のｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
- 50位のｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
- 部門03の合計 { 個数 / 金額
- 点検分の合計 { 個数 / 金額
- 担当者/マシン番号/一連番号

★キャラクターを設定してない場合はその行をスキップします。

●各部門ごとに50位までが印字されます。

担当者個別　ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLUベスト　ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU未稼働　金額順/個数順

◆スキャニングPLU未稼働の点検・精算

●モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

●キー操作 ⇒ 6 9 現/預　4 現/預　5 現/預

ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU未稼働の点検・精算の操作コード　開始部門番号　終了部門番号

●スキャニングPLU未稼働の点検の印字例

```
1999年 4月30日(金) 20:48                  ― 日付／曜日／時刻
ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU未稼働 点検ﾚﾎﾟｰﾄ                ― レポート名
日計      種別:0069      X                ― 種別コード/点検シンボル
-------------------------------
・・・・・・部門04          ・・・・・・・   ― 部門04(設定ｷｬﾗｸﾀｰ)
ABCDEFG          #4904111222333           ― ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU {ｷｬﾗｸﾀｰ★/ｺｰﾄﾞNo.
  個数                  7 点               個数
  金額                \4,186               金額
ｲﾛﾊﾆﾎﾍﾄ          #4904222333444           ― ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
  個数                  0 点
  金額                  \0
                 #4904333444555
  個数                  0 点
  金額                  \0
                 #4904999888777           ― ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
  個数                  0 点
  金額                  \0
-------------------------------
部門合計                                   ― 部門04の合計 {個数
  個数                 35 点                 金額
  金額               \30,593
・・・・・・部門05          ・・・・・・・   ― 部門05(設定ｷｬﾗｸﾀｰ)
                 #4905112233445           ― ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
  個数                  0 点
  金額                  \0
                 #4905223344556
  個数                  0 点
  金額                  \0
                 #4905998877665           ― ｽｷｬﾆﾝｸﾞPLU
  個数                  0 点
  金額                  \0
-------------------------------
部門合計                                   ― 部門05の合計 {個数
  個数                  0 点                 金額
  金額                  \0
-------------------------------
合計                                       ― 精算分の合計 {個数
  個数                 35 点                 金額
  金額               \30,593
担当-D          点検 0123-023653           ― 担当者/マシン番号/一連番号
```

★キャラクターを設定してない場合は印字しません。

●ご購入時のままの「精算」では、レポートは印字されずに、スキャニングPLUの削除のみが行なわれます。

◆金額順の点検・精算(PLU の例)

●モードスイッチ ⇒ 「点検」または「精算」

●キー操作 ⇒ 日計は 7 7 現/預

期間集計 1 は 1 7 7 現/預

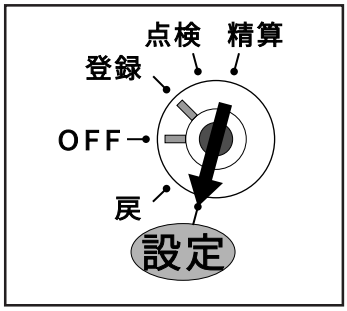
期間集計 2 は 2 7 7 現/預

● PLU 期間集計1 の金額順の精算印字例

```
1999年 3月31日(水) 21:29                  ― 日付／曜日／時刻
ＰＬＵ：金額順   精算ﾚﾎﾟｰﾄ                ― レポート名
期間１    種別:0177    ZZ    0004         ― 種別コード/精算シンボル/精算回数
-------------------------------
1999年 2月28日～                          ― 前回精算日付
-------------------------------
1    PLU0005                #0005         ― 1位のPLU {順位/ｷｬﾗｸﾀｰ/PLU No.
  個数     3.78%            41 点           構成比/個数
  金額     3.22%           \16,646          構成比/金額
2    PLU0088                #0088         ― 《2位のPLU》
  個数     4.89%            53 点
  金額     2.95%           \15,264
3    PLU0213                #0213         ― 《3位のPLU》
  個数     4.43%            48 点
  金額     2.76%           \14,304
4    PLU0151                #0151         ― 《4位のPLU》
  個数     4.33%            47 点
  金額     2.71%           \14,006
5    PLU0080                #0080         ― 《5位のPLU》
  個数     0.64%             7 点
  金額     2.54%           \13,160
6    PLU0002                #0002         ― 《6位のPLU》
  個数     5.54%            60 点
  金額     2.53%           \13,080
7    PLU0003                #0003         ― 《7位のPLU》
  個数     3.87%            42 点
  金額     2.48%           \12,810
8    PLU0037                #0037         ― 《8位のPLU》
  個数     0.36%             4 点
  金額     2.46%           \12,720
9    PLU0001                #0001         ― 《9位のPLU》
  個数     5.17%            56 点
  金額     2.36%           \12,208
10   PLU0020                #0020         ― 《10位のPLU》
  個数     4.98%            54 点
  金額     2.27%           \11,772
11   PLU0006                #0006         ― 《11位のPLU》
  個数     3.97%            43 点
  金額     2.23%           \11,524
462  PLU0048                #0048         ― 《462位のPLU》
  個数     0.09%             1 点
  金額     0.03%              \198
-------------------------------
合計                                       ― 精算分の合計 {個数
  個数                1,083 点                金額
  金額              \516,472
担当-G          精算 0123-017252           ― 担当者/マシン番号/一連番号
```

点検・精算

●モードスイッチの位置



各種の設定は、精算・設定・オーナー用鍵(PGM)で、モードスイッチを**「設定」**に合わせて操作します。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の**‘ 設定 ’**の位置にシンボル(▬)が表示されます。

時刻・日付の修正

時 刻 を 直 す　　時刻の修正

例　午後 1 時 05 分に合わせる場合

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

●表示窓



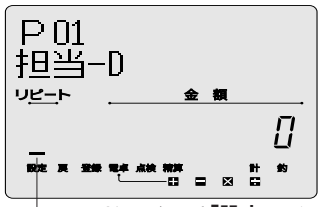
秒を刻みはじめます

1 3 0 5 ×/日時

時　分　時刻の設定

C/AC C

設定終了



モードスイッチ**「設定」**のシンボル

ご注意

●時刻は 24 時間制で入れます。
(00 ～ 23)

●時と分は必ず 2 桁ずつ入れます。
(0 ～ 9 → 00 ～ 09)

日 付 を 直 す　　日付の修正

例　1999 年 1 月 12 日に合わせる場合

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

●表示窓

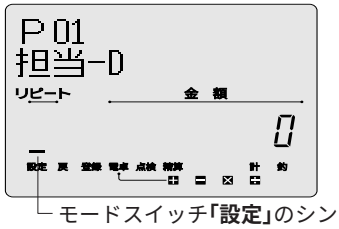


9 9 0 1 1 2 ×/日時

年　月　日　日付の設定

C/AC C

設定終了



モードスイッチ**「設定」**のシンボル

ご注意

●年は「西暦年」の下 2 桁を入れます。
(1999 → 99 、2000 → 00)

●和暦のときは、和暦年を入れます。

●月と日は必ず 2 桁ずつ入れます。
(1 ～ 9 → 01 ～ 09)

部門単価、PLU単価の設定

商品単価を部門キーに設定する　部門単価設定

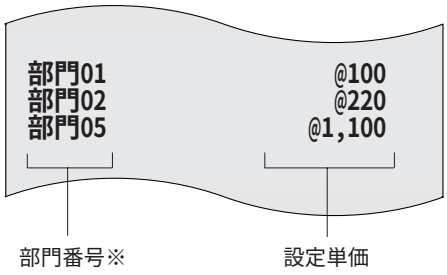
例　部門キーに下記の単価をそれぞれ設定する

部門	単価
部門 1	\100
部門 2	\220
部門 5	\1,100

●モードスイッチ ⇒「設定」

1 0 0 [1]　（設定単価／部門）
2 2 0 [2]
1 1 0 0 [5]
[小計]　（設定終了）

●部門単価設定の印字例



ワンポイント
●単価は最大６桁(999,999円)まで設定できます。
（単価設定した場合の登録の操作例は 33ページ）
※部門にキャラクターを設定した場合(P.72)は、その文字になります。

商品単価を PLU に設定する　PLU 単価設定

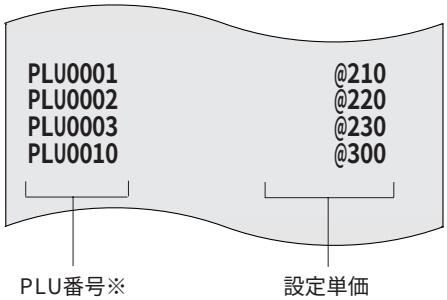
例　PLU に下記の単価をそれぞれ設定する

PLU 番号	単価
PLU 番号 1	\210
PLU 番号 2	\220
PLU 番号 3	\230
PLU 番号 10	\300

●モードスイッチ ⇒「設定」

1 [PLU] 2 1 0 [現/預]　（PLU 番号／単価設定）
2 2 0 [現/預]
2 3 0 [現/預]
1 0 [PLU] 3 0 0 [現/預]
[小計]　（設定終了）

● PLU単価設定の印字例



ワンポイント
● PLU番号が続いているときは、いちいち番号を入れる必要はありません。
●単価は最大６桁(999,999円)まで設定できます。
（PLU を使用した登録の操作例は 36ページ）
※ PLU にキャラクターを設定した場合(P.73)は、その文字になります。

割引き率、値引き金額、ドルレートなどの設定

割引き率、ドルレート等をそれぞれのキーに設定する　割引き率、ドルレート等設定

例　割引き率と値引き金額、[券]キーの金額、通貨変換([$]キー)のレートをそれぞれ設定する

設定キー	率
[%−]キー	割 引 き 率 5 %
[−]キー	値引き金額 \50
[券]キー	商品券の金額 \500
[$]キー	1ドルの金額 \132.54

●モードスイッチ ⇒「設定」

5 [%−]
割引き率の設定

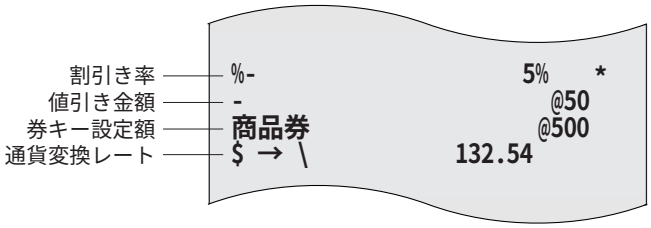
5 0 [−]
値引き金額の設定

5 0 0 [券]
券キーの金額の設定

1 3 2 • 5 4 [$]
ドルレートの設定

[小計]
設定終了

●割引き率、値引き金額等設定の印字例



ワンポイント

●率は 0.01% ～ 99.99%まで設定できます。小数点の位置では[•]キーを押します。(割引き率や値引き金額を設定した操作例は 43, 44ページ)

●[券]キーには、お店で一番多く使用される「商品券」の金額を設定しておきます。登録の締め時に、直接[券]を押せば、設定金額での商品券処理ができ、金額を入れてから[券]を押せばその額での処理になります。
([券]キーに金額を設定した操作例は 47ページ)

●[$]キーに金額を設定した操作例は 49ページ)

5円丸め、10円丸めの設定

5円丸めまたは 10円丸めを設定する　5円丸め、10円丸め設定

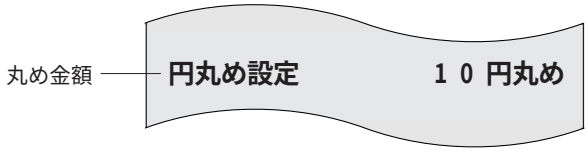
例　「10円丸め」を設定する

●モードスイッチ ⇒「設定」

1 0 [レシート発行]
丸め金額　丸めの設定

[小計]
設定終了

● 10円丸め設定の印字例



ワンポイント

●丸め金額を“ 10 ”にすると「10円丸め」になり、“ 5 ”を入れると「5円丸め」になります。

●丸め金額を“ 0 ”にすると丸めは行なわれません。ご購入時は“ 0 ”になっています。
(5円丸め／10円丸めの操作例は 46ページ)

領収書の但し書き、登録時の表示の設定

領収書の但し書き、登録時の表示を設定する　但し書き、登録時表示設定

例　領収書の但し書き部に**「お品代」**を常に印字し、登録時の本体表示に**「登録累計」**を表示させる

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

1 0 1 0 0 小計　（ガイドが表示されますので、ガイドに従って操作します）
印字・表示制御の簡易設定コード

0 現/預
年号の設定（“ **西暦** ”は 0 、“ **和暦** ”は 1 ）

0 現/預
レシートへの時刻印字の設定（“ **印字** ”は 0 、“ **非印字** ”は 1 ）

0 現/預
領収書のタイトルの設定（“ **領収 書** ”は 0 、“ **領収 証** ”は 1 ）

1 現/預
但し書き印字の設定（“ **非印字** ”は 0 、“ **お品代として** ”は 1 、“ **お食事代として** ”は 2 ）

1 現/預
本体表示方法の設定（“ **品名を縦2倍文字で表示** ”は 0 、“ **登録累計金額表示** ”は 1 ）

●印字・表示制御の簡易設定の印字例

10100	00010
年号指定	西暦
レシート時刻印字	印字
領収書キャラクター	領収書
領収書但し書き	お品代
登録表示	2行表示

ワンポイント

●本体表示方法の設定数値を“ **0** ”にすると9ページの本体表示のように登録商品の部門名や商品名を**縦倍文字**で表示します。
設定数値を“ **1** ”にすると17ページの表示窓のように登録累計金額も表示します。
ご購入時は“ **0** ”になっています。

レシート、領収書の背景印字の設定

レシートおよび領収書の背景印字を設定する　レシート、領収書の背景印字設定

●お買上レシートおよび領収書の用紙に、薄い文字や模様を背景として印字することができます。

◆ レシートの背景印字の設定の仕方

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

1 0 2 0 0 小計
レシートの背景印字の設定コード

（上記操作で背景印字の見本を印字しますので、見本の中からどれかを選んで） 2 現/預
選んだ背景の数値

◆ 領収書の背景印字の設定の仕方

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

1 0 3 0 0 小計
領収書の背景印字の設定コード

（上記操作で背景印字の見本を印字しますので、見本の中からどれかを選んで） 0 現/預
選んだ背景の数値

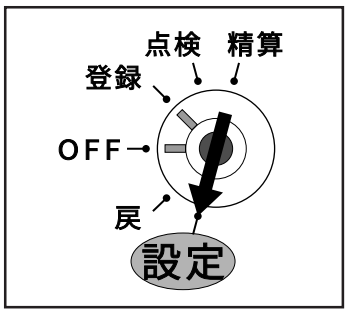
ワンポイント

●レシートの背景印字は5種類（背景 0～4）、領収書の背景印字は2種類（背景 0～1）の中から背景番号を指定します。（メモリーカセットなしの場合は、レシート用は 0 と 1 、領収書用は 0 のみです）
●どちらの場合も“ **0** ”を指定すると背景印字は行なわれません。ご購入時は“ **0** ”になっています。

消費税の課税方式の設定

モードスイッチを**「設定」**にすると出金キーが**「外税指定」キー**に、入金キーが**「内税指定」キー**に、#/替キーが**「非課税指定」キー**になり、これらのキーと部門キーを押すか、必要な PLU番号を指定するだけで、簡単に課税方式の設定ができます。

●モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵(PGM)でモードスイッチを**「設定」**に合わせます。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の**“ 設定 ”**の位置にシンボル(▬)が表示されます。
その後、それぞれ次のように操作を行ないます。

非課税のみの設定の仕方

●すべての商品を**「非課税扱い」**とするお店は‥‥‥‥‥
‥‥‥‥各キーおよび PLU に**「非課税」**を設定します

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

1 → 小計 → #/替 → 1 → 2 → 3 ～ 30 → −(値引きキー) → 小計

- 1 → 小計：表示**“ P01 ”**
- #/替：非課税指定
- 1 → 2 → 3 ～ 30：部門キー全部を順に押す
- −：値引きキー
- 小計：設定終了

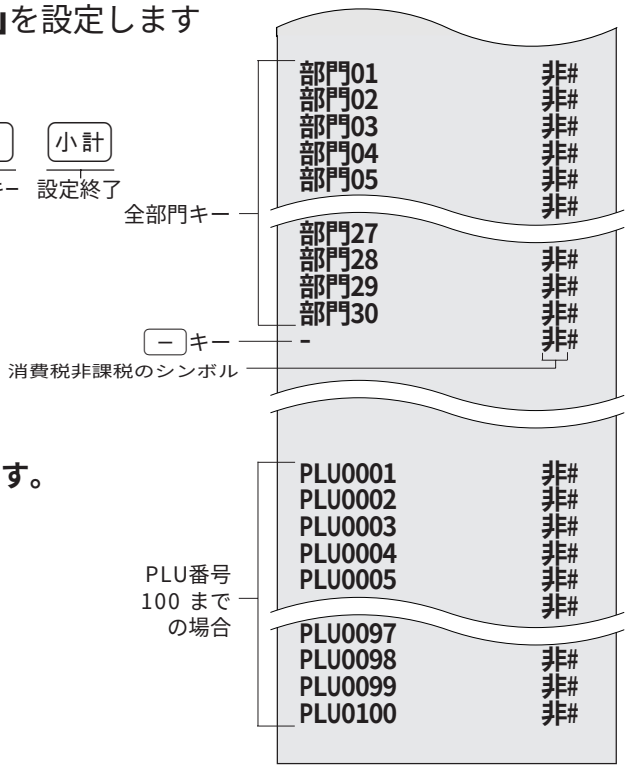
■ PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。

#/替 → 1 → PLU → PLU → PLU ‥‥‥ → PLU → 小計

- #/替：非課税指定
- 1：数字キー
- PLU → PLU → PLU ‥‥‥ → PLU：PLU を使用する数だけ押す（回数は表示窓で確認できます）
- 小計：設定終了

非課税設定

●非課税設定の印字例



内税のみの設定の仕方　内税設定

●すべての商品を**「内税扱い」**とするお店は‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥
‥‥‥‥‥各キーおよび PLU に**「内税」**を設定します

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[1] [小計] [入金] [1] [2] [3] ～ [30] [－] [小計]

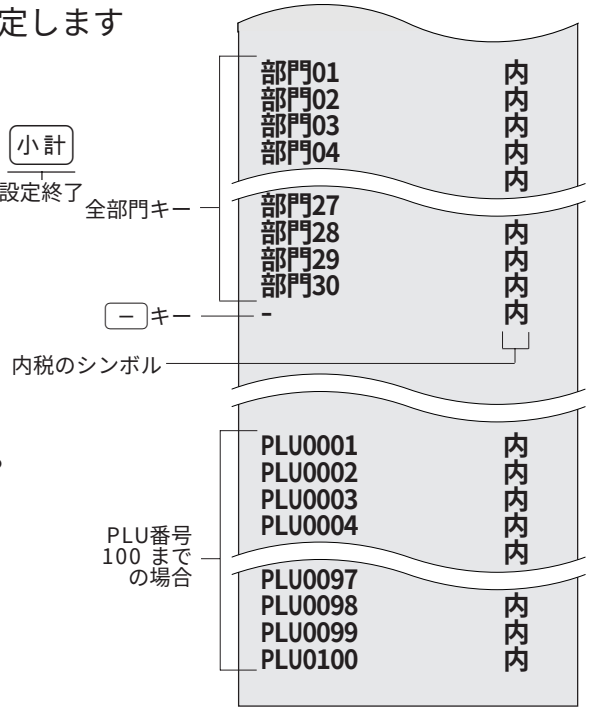
- [1] [小計]：表示“ P01 ”
- [入金]：内税指定
- [1] [2] [3] ～ [30]：部門キー全部を順に押す
- [－]：値引きキー
- [小計]：設定終了

■ PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。

[入金] [1] [PLU] [PLU] [PLU]‥‥‥[PLU] [小計]

- [入金]：内税指定
- [1]：数字キー
- [PLU] [PLU] [PLU]‥‥‥[PLU]：PLU を使用する数だけ押す（回数は表示窓で確認できます）
- [小計]：設定終了

●内税設定の印字例



外税のみの設定の仕方　外税設定

●すべての商品を**「外税扱い」**とするお店は‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥
‥‥‥‥‥各キーおよび PLU に**「外税」**を設定します

お買い上げの時はこの設定を行なう必要はありません
（オール外税の設定になっています）が、他の方式から
「外税のみの設定」にする場合に操作してください。

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[1] [小計] [出金] [1] [2] [3] ～ [30] [－] [小計]

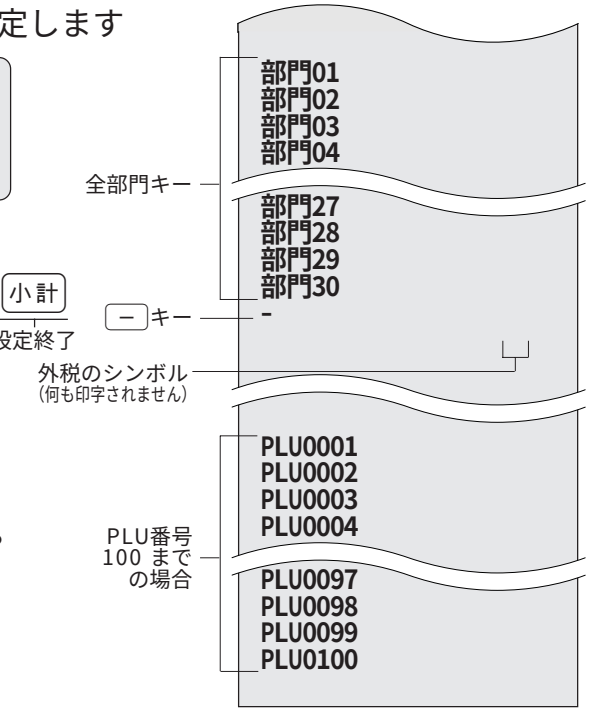
- [1] [小計]：表示“ P01 ”
- [出金]：外税指定
- [1] [2] [3] ～ [30]：部門キー全部を順に押す
- [－]：値引きキー
- [小計]：設定終了

■ PLU をご使用の場合は、続けて次の操作も行ないます。

[出金] [1] [PLU] [PLU] [PLU]‥‥‥[PLU] [小計]

- [出金]：外税指定
- [1]：数字キー
- [PLU] [PLU] [PLU]‥‥‥[PLU]：PLU を使用する数だけ押す（回数は表示窓で確認できます）
- [小計]：設定終了

●外税設定の印字例



外税/内税/非課税が混在の場合の設定の仕方　混在の設定

●取り扱い商品が**「外税」「内税」「非課税」**と、混在しているお店は……各キーに**それぞれを設定**します

準備

それぞれのキー（部門キー、値引き、割引き）および PLU を「外税」、「内税」、「非課税」のどれにするかを決めます。

例　ご購入時の状態から、外税、内税、非課税を下記のように設定する

課税方式（使用するキー）	設定するキーおよび PLU
内税　（入金）	9 10 キー、PLU番号 71 ～ 90
非課税　（#/替）	15 キー、－ キー、PLU番号 91 ～ 100
外税　（出金）	上記以外の部門キーと PLU
オール課税＊　（入金 出金）	%－ キー

●モードスイッチ ⇒「設定」

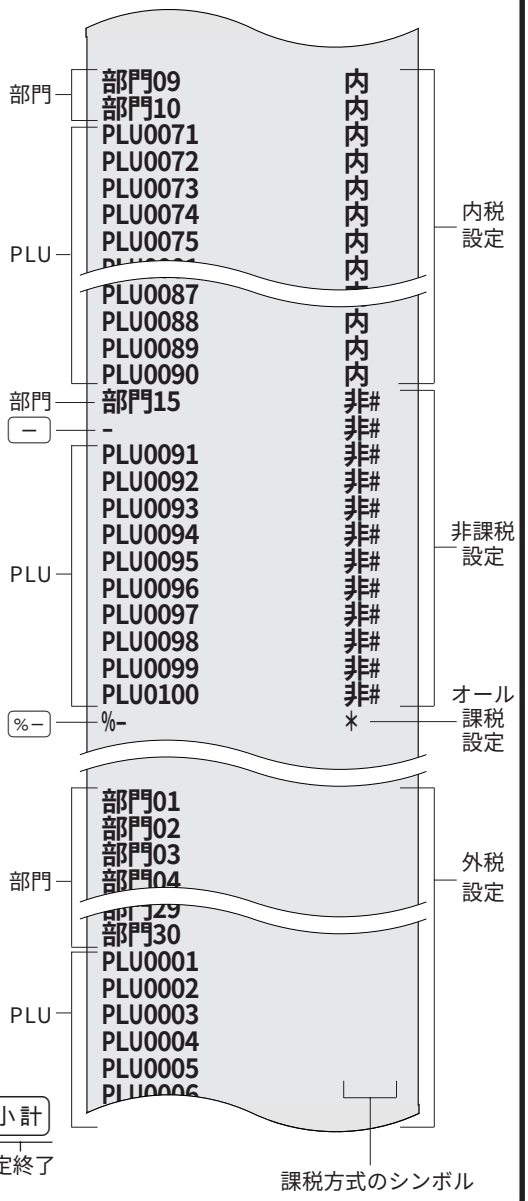
1 小計（表示“P01”）　入金（内税指定）　9 10（部門キー）　7 1（PLU番号指定）　PLU PLU……PLU（PLUキーを 90 になるまで押す）

#/替（非課税指定）　15（部門キー）　－（値引きキー）　9 1（PLU番号指定）　PLU PLU……PLU（PLUキーを 100 になるまで押す）

入金（内税指定）　出金（外税指定）　%－（設定するキー）　小計（設定終了）

続けて押すと「オール課税」＊

●各種課税方式設定の印字例



ワンポイント

＊オール課税について

外税、内税、非課税が混在している場合には、%－には、外税・内税の両方を設定します。該当金額が按分計算されます。

●税額を含んだ合計金額の端数を－キーで値引きしたい場合（これを**「課税後値引き」**と言います）は、－キーを非課税に設定します。
（課税後値引きの操作例は 43ページ）

ご注意

●ご購入時の状態からでないときは、続けて外税の設定を以下のように行ないます。

■外税の設定の仕方

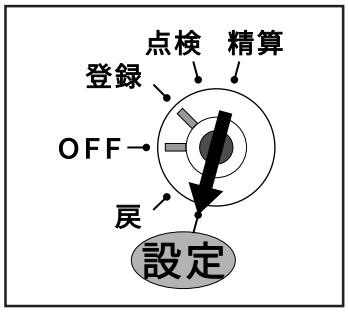
●モードスイッチ ⇒「設定」

出金（外税指定）　1 2 3……1（外税にする部門キー、PLU番号指定）　PLU PLU……PLU（必要な回数PLUキーを押す）　小計（設定終了）

消費税の内容に変更が生じた場合

本機は、消費税の変更が行なわれた場合の混乱を軽減するように、変更される税率と変更日をあらかじめ設定しておくことができます。
この設定をしておくと、変更日から自動的に新しい税率で計算されます。

●モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵(PGM)で**モードスイッチを「設定」**に合わせます。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の**‘ 設定 ’**の位置にシンボル(▬)が表示されます。

その後、「変更日」と「税率」を以下のように設定します。

消費税率の変更日と税率を設定する　消費税変更日と税率の設定

例 変更日が《 **19YY(または20YY)年 MM 月 DD 日** 》で、税率が《 **A %** 》の場合

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計	4 2 7 小計	Y Y	M M	D D	現/預	小計
表示‘ P03 ’	変更日の設定コード	年	月	日	変更日設定	設定終了

1 2 7 小計	A	現/預	小計
変更税率の設定コード	税率	税率設定	設定終了

●変更日と税率設定の印字例



ご注意
- ●年は「西暦年」の下２桁を入れます。(2000 → 00)
- ●和暦の場合は、和暦年を2桁入れます。
- ●月と日は必ず２桁ずつ入れます。(1 ～ 9 → 01 ～ 09)
- **●レジスター本体の日付は必ず設定しておいてください。**

ワンポイント　**＊万一上記の設定を行なわずに、消費税の変更当日を迎えてしまった場合は、以下の設定を行ないます。**

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計	1 2 6 小計	A	現/預	B	現/預	0	現/預	0	現/預	0	現/預	小計
表示‘ P03 ’	現行税率の設定コード	外税税率	設定	内税税率	設定							設定終了

●このあと、モードスイッチを**「登録」**にすれば、すべての登録が新しい税率で計算されます。

税額の端数処理の設定

一般消費税の他に**「サービス料」「奉仕料」**等の割増し計算が常に必要な場合は、次の設定をします。
また、奉仕料の「料率」や課税方法、「円未満の端数処理方法」も設定します。

必要に応じてその設定を行なってください。

奉仕料の要/不要を設定する　　奉仕料の設定

例　奉仕料を下記のように設定する

桁	項　目	設　定　内　容
A	奉仕料の端数処理	切　捨　て
B	奉仕料の課税方法	消費税の外税として課税する
C	奉仕料の計算	計算をする
D	奉仕料の料率(%)	10 %

●奉仕料設定の印字例

0007-22　　0001021000

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計　7 2 2 小計　1 0 2 1 0 0 0　現/預　小計

表示“ P03 ”　奉仕料の設定コード　設定　設定終了

A B C D E

■ 奉仕料の端数処理

A	円未満　四捨五入	0
	円未満　切 捨 て	1
	円未満　切 上 げ	2

■ 奉仕料の消費税への課税方法

B	外 税 対 象 に	0
	内 税 対 象 に	1
	非　課　税　に	5

■ 奉仕料の計算

C	計算をする	2
	計算をしない	0

■ 奉仕料の料率(%)

D	整数部 2桁	1 0

■ 常に“ 00 ”を設定します　0 0

ワンポイント

●ご購入時は“ 1 0 0 00 00 ”(**奉仕料の端数は切捨てで、消費税の外税の課税対象とするが、奉仕料は計算しない**)になっています。

設定の仕方

税額の円未満の端数処理方法を設定する　税額の端数処理の設定

例　一般消費税額の円未満の端数は、外税／内税とも**「切捨て」**とする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

A	B	C	D	E
1	1	1	0	0

3 小計　表示“P03”

2 2 6 小計　端数処理の設定コード

現/預　設定

小計　設定終了

■ 外税の端数処理

A	円未満　四捨五入	0
	円未満　切 捨 て	1
	円未満　切 上 げ	2

■ 内税の端数処理

B	円未満　四捨五入	0
	円未満　切 捨 て	1
	円未満　切 上 げ	2

■ 常に“1”を設定します 1

■ 常に“0”を設定します 0

■ 常に“0”を設定します 0

●端数処理設定の印字例

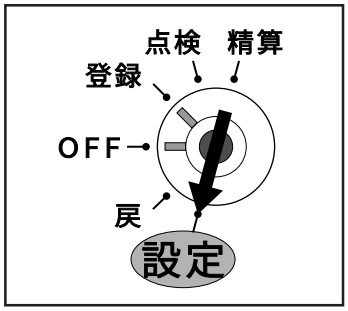
消費税１	5%	外税 切り捨て
消費税２	5%	内税 切り捨て
消費税３	0%	外税 切り捨て
消費税４	0%	内税 四捨五入

ワンポイント　●ご購入時は“10100”**（外税は切捨て、内税は四捨五入）**になっています。

7 キャラクター(文字)の設定

本機は高速サーマルプリンターにより、数字や記号だけでなく、漢字やカナを含めた文字(キャラクター)をきれいな活字で印字することができます。あらかじめ、部門キーや PLU に個々の商品名等を設定しておくことにより、レシートなどの印字内容をよりわかり易くすることができます。また、担当者名やストアメッセージなどもきれいな文字で印字することができます。**必要に応じて設定をしてください。**

●モードスイッチの位置



精算・設定・オーナー用鍵(PGM)でモードスイッチを**「設定」**に合わせます。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の**“ 設定 ”**の位置にシンボル(▬)が表示されます。

文字(キャラクター)を設定する場合は、その後 2 小計 と押して**“ P02 ”**の表示で、別冊の**「漢字コード表」**の 1ページ(半角文字コード)の 2〜3桁の数値、または、2〜26ページ(区点文字コード)の 4桁の数値を入れます。

◆ 半角文字、全角文字、倍文字について

レシートに印字する文字の大きさには3種類あり、通常登録の金額部の《数字の大きさ》を基本とした場合、これが**「半角文字」**の大きさです。《外税対象》等の漢字が**「全角文字」**(数字2文字分)の大きさです。また、その下の《合計》等の文字が全角の**「倍文字」**(数字4文字分)の大きさです。
半角文字は、**「漢字コード表」**の1ページの記号、数字、アルファベット、カタカナだけが使用できます。

◆ 文字(キャラクター)の設定の仕方・訂正の仕方

設定したい文字などを１文字ずつ、**《半角文字コード》**では2桁または3桁の数値に、**《区点文字コード》**では4桁の数値に置き換え、各文字の**「区切り」**は小数点キー(•)で行ないます。
数値を何も入れないで直接 • キーを押すと、１文字戻っての**「訂正」**になり、続けて • キーを押せば、更に１文字前の訂正ができます。 なお、以前に設定されているキャラクターが表示されていて、それが不要なときは • キーを文字数だけ続けて押します。(消さない場合は、以前の文字への**「挿入」**になります)

例1:『カシオ』を半角文字で設定する場合は？ ···· 1ページの**《半角文字コード》**を使用します
『カ』は → **“ 182 ”** **『シ』**は → **“ 188 ”** **『オ』**は → **“ 181 ”**

従って、1 8 2 • 1 8 8 • 1 8 1 • で **ｶｼｵ** が設定できます。

例2:『カシオ』を全角文字で設定する場合は？ ···· 2ページ以降の**《区点文字コード》**を使用します
『カ』は → **“ 0511 ”** **『シ』**は → **“ 0523 ”** **『オ』**は → **“ 0510 ”**

従って、0 5 1 1 • 0 5 2 3 • 0 5 1 0 • で **カシオ** が設定できます。

例3:『カシオ』を倍文字で設定する場合は? ···· 1ページ右下の**「倍文字指定」**を各文字の前に指定します

従って、2 5 5 • 0 5 1 1 • 2 5 5 • 0 5 2 3 •
2 5 5 • 0 5 1 0 • で **ｶ ｼ ｵ** が設定できます。

ワンポイント
●キャラクター設定中は、ゼロが続いていても必ず 0 キーを使用します。
00 キーを使用するとエラーになり、表示は消えますが、続けて • または、次の文字コードを入れると、それまでの文字が表示されます。

部門キーへ商品名等を設定する　部門キーへキャラクターの設定

例　部門[3]に全角で『**ドリンク剤**』、部門[7]に全角で『**かぜ薬**』と設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[2][小計]（表示“P02”）　[0][5][4][1][•]（ド）　[0][5][7][4][•]（リ）　[0][5][8][3][•]（ン）

[0][5][1][5][•]（ク）　[2][6][6][2][•]（剤）　[3]（設定）

[0][4][1][1][•]（か）　[0][4][2][8][•]（ぜ）　[4][4][8][4][•]（薬）　[7]（設定）　[小計]（設定終了）

●キャラクター設定の印字例

ドリンク剤	0003-05
	057-051
かぜ薬	0007-05
	050-051

ワンポイント ●部門キーへは、半角で最大 16 文字(全角では8文字)のキャラクターが設定できます。

取引キーの印字文字を変更する　取引キーのキャラクター変更

例　[貸]キーの印字を全角の『**貸し売り**』に、[%−]キーの印字を全角の『**割り引き**』にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

[2][小計]（表示“P02”）　[3][4][6][3][•]（貸）　[0][4][2][3][•]（し）

[3][9][6][8][•]（売）　[0][4][7][4][•]（り）　[貸]（設定）

[1][9][6][8][•]（割）　[0][4][7][4][•]（り）

[1][6][9][0][•]（引）　[0][4][1][3][•]（き）　[%−]（設定）　[小計]（設定終了）

●キャラクター設定の印字例

貸し売り	0002-02
	022-002
割り引き	0010-02
	085-028

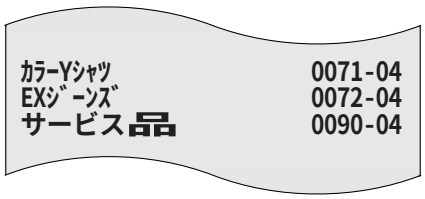
ワンポイント ●取引キーへは、半角で最大 12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。

7 キャラクター(文字)の設定

PLUへ商品名等を設定する　PLUへキャラクターの設定

例　PLU番号 **71** に半角で『**カラーYシャツ**』、PLU番号 **72** に半角で『**EXジ゛ーンズ゛**』、
PLU番号 **90** に全角と倍文字(品を倍文字)で『**サービス品**』と設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



2 小計 (表示“ **P02** ”)　7 1 PLU (PLU 番号指定)　• を7回 (設定済文字を消す)　1 8 2 • (カ)　2 1 5 • (ラ)

1 7 6 • (ー)　8 9 • (Y)　1 8 8 • (シ)

1 7 2 • (ャ)　1 9 4 • (ツ)　現/預 (設定)

※

(7 2 PLU (PLU 番号指定)　• を7回 (設定済文字を消す))　6 9 • (E)　8 8 • (X)　1 8 8 • (シ)　2 2 2 • (゛)

1 7 6 • (ー)　2 2 1 • (ン)　1 8 9 • (ス)　2 2 2 • (゛)　現/預 (設定)

9 0 PLU (PLU 番号指定)　• を7回 (設定済文字を消す)　0 5 2 1 • (サ)　0 1 2 8 • (ー)　0 5 5 1 • (ビ)

0 5 2 5 • (ス)　2 5 5 • (倍文字指定)　4 1 4 2 • (品)　現/預 (設定)　小計 (設定終了)

●キャラクター設定の印字例

カラーYシャツ	0071-04
EXジ゛ーンズ゛	0072-04
サービス品	0090-04

ワンポイント
● PLU へは、半角で最大 16文字(全角では8文字)のキャラクターが設定できます。
※ PLU番号が続いているときは、カッコ内を省略できます。

◆商品名入力可(キャラクター有り)のスキャニングPLUへのキャラクター設定は、
“ **P02** ”ではなく、“ **P03** ”の「スキャニングPLUのダイレクトメンテナンス」で行ないます。
(82ページをご覧ください)

設定の仕方

レジ担当者の名前を設定する　担当者の名前の設定

例　担当者スイッチの「A」を『鈴木一郎』に、「B」を『山本弘子』、「E」を『原　優』にする

●モードスイッチ ⇒「設定」

2 小計　0107 小計　•を4回　4675•　4458•

表示“P02”　担当者番号+担当者キャラ設定コード　設定済文字を消す　鈴　木

1676•　4726•　現/預

一　郎　設定

※(0207 小計　•を4回)　2719•

担当者番号+担当者キャラ設定コード　設定済文字を消す　山

4360•　2516•　2750•　現/預

本　弘　子　設定

0507 小計　•を4回　2422•　0101•　4505•　現/預　小計

担当者番号+担当者キャラ設定コード　設定済文字を消す　原　全角スペース　優　設定　設定終了

●担当者名設定の印字例

鈴木一郎	0001-07
山本弘子	0002-07
原　優	0005-07

ワンポイント
- ●担当者名は、半角で最大12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。
- ●担当者スイッチ「A」、「B」、「C」‥‥を担当者番号“01”、“02”、“03”‥‥に置き換え、その番号の後に“07”を付けた数値が、担当者名キャラクターの設定コードとなります。

※担当者番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

グループの名前を設定する　グループ名の設定

例　グループ番号の「1」を『化粧品』に、「4」を『ヘアケア用品』、「5」を『食品』にする

●モードスイッチ ⇒「設定」

2 小計　0106 小計　•を6回　1829•

表示“P02”　グループ番号+グループキャラ設定コード　設定済文字を消す　化

3049•　4142•　現/預

粧　品　設定

0406 小計　•を6回　0556•　0502•

グループ番号+グループキャラ設定コード　設定済文字を消す　へ　ア

0517•　0502•　4549•　4142•　現/預

ケ　ア　用　品　設定

※(0506 小計　•を6回)　3109•　4142•　現/預　小計

グループ番号+グループキャラ設定コード　設定済文字を消す　食　品　設定　設定終了

●グループ名設定の印字例

化粧品	0001-06
ヘアケア用品	0004-06
食品	0005-06

ワンポイント
- ●グループ名は、半角で最大12文字(全角では6文字)のキャラクターが設定できます。
- ●グループ番号“01”、“02”、“03”の番号の後に“06”を付けた数値が、グループ名キャラクターの設定コードとなります。

※グループ番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

レシートメッセージを設定する　　レシートメッセージの設定

●レシートには以下の 3種類のメッセージを印字することができます。

1. 店名ロゴ代わり に印字する**「ロゴメッセージ」** ‥‥‥‥‥‥‥‥ 最大5行
2. 店名ロゴの下部 に印字する**「コマーシャルメッセージ」** ‥‥‥ 最大6行
3. レシートの最後 に印字する**「ボトムメッセージ」** ‥‥‥‥‥‥‥ 最大6行

●各メッセージは 1行最大 31文字(半角の場合、全角では15文字)のキャラクターを設定できます

●**“ 32 ”**がレシートメッセージのキャラクター設定番号で、ロゴメッセージは**“ 0132 ”**～が、コマーシャルメッセージは**“ 0632 ”**～が、ボトムメッセージは**“ 1232 ”**～がそれぞれのメッセージの設定コードです。

例　ロゴメッセージに右記の内容を、また、コマーシャルメッセージに『**毎週水曜日が定休日です**』のメッセージを設定する

毎度ありがとうございます
カシオ商店

●モードスイッチ ⇒**「設定」**

2 小計　0 1 3 2 小計　4 3 7 2 •　3 7 5 7 •
表示**“ P02 ”**　ロゴメッセージの設定コード　**毎**　**度**

0 4 0 2 •　0 4 7 4 •　0 4 1 2 •
あ　**り**　**が**

以下『**とうございま**』を順に設定します

0 4 6 2 •　0 4 2 5 •　現/預
ま　**す**　1 行目設定

2 行目は設定コードの入力を省略して、

0 1 0 1 •　2 5 5 •　0 5 1 1 •
全角スペース　倍文字指定　**カ**

以下 倍文字を使用して『**シオ**』を順に設定します

2 5 5 •　3 0 0 6 •　2 5 5 •　3 7 2 5 •　現/預
倍文字指定　**商**　倍文字指定　**店**　2 行目設定

●レシートメッセージの印字例

0001-32
毎度ありがとうございます
0002-32
カシオ商店
0006-32
毎週水曜日が定休日です

コマーシャルメッセージは

0 6 3 2 小計　4 3 7 2 •　2 9 2 1 •　3 1 6 9 •
コマーシャルメッセージの設定コード　**毎**　**週**　**水**

4 5 4 3 •　3 8 9 2 •　0 4 1 2 •　3 6 7 4 •
曜　**日**　**が**　**定**

2 1 5 7 •　3 8 9 2 •　0 4 3 9 •　0 4 2 5 •　現/預　小計
休　**日**　**で**　**す**　設定　設定終了

ワンポイント
●各メッセージはそれぞれ独立して、印字／非印字の設定ができます。
●ロゴメッセージは、専用の「店名ロゴ用メモリーカセット」を取り付けるまでの間に使用します。

設定ページ　●**レシートメッセージの印字／非印字の設定** ⇒ **86ページ**

店名部印字用住所、電話番号を設定する　住所・電話番号等の設定

●レシートや領収書に印字する住所または電話番号が変更になった場合に、メモリーカセットを作り替える代わりに、これらのキャラクターを設定します。

1. レシート用住所・電話番号 として印字する行 ···· 最大3行
2. 領収書用住所・電話番号 として印字する行 ····· 最大3行
3. 領収書用の店名(会社名) として印字する行　···· 1行(領収書の店名部分に縦倍文字で印字されます)

●各行は 1行最大 31文字(半角の場合、全角では15文字)のキャラクターを設定できます

●住所・電話番号用のキャラクター設定コードは、レシート用が“ 0180 ”、“ 0280 ”、“ 0380 ”、領収書用が“ 0480 ”、“ 0580 ”、“ 0680 ”、領収書の店名用は“ 0181 ”です。

例　レシート用と領収書用の電話番号を『**電話：03-1212-3434**』に、
領収書用店名を倍文字の『**(株)樫尾商事**』に変更する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

2 小計　0 2 8 0 小計　3 7 3 7 •　4 7 3 5 •
表示“ P02 ”　レシート用電話の設定コード　電　話

0 1 0 7 •　4 8 •　5 1 •　1 7 6 •
:　0　3　ー

4 9 •　5 0 •　4 9 •　5 0 •　1 7 6 •
1　2　1　2　ー

5 1 •　5 2 •　5 1 •　5 2 •　現/預
3　4　3　4　設定

領収書用電話番号は、設定コード“ 0580 ”に上記と同じように設定します

領収書用店名は、設定コード“ 0181 ”に 倍文字で設定します

0 1 8 1 小計　2 5 5 •　4 0 •
領収書用電話の設定コード　倍文字指定　(

2 5 5 •　1 9 8 4 •　2 5 5 •　4 1 •
倍文字指定　株　倍文字指定　)

2 5 5 •　1 9 6 3 •　2 5 5 •　4 0 8 8 •
倍文字指定　樫　倍文字指定　尾

2 5 5 •　3 0 0 6 •　2 5 5 •　2 7 8 6 •　現/預
倍文字指定　商　倍文字指定　事　設定

●住所・電話番号設定の印字例

0002-80
電話：03-1212-3434
0005-80
電話：03-1212-3434
0001-81
（株） 樫尾商事

ワンポイント
●店名ロゴ用メモリーカセットのデザイン部分内に住所および電話番号を入れてない場合は、住所または電話番号が変更になったときに、**《行単位で》**それぞれ単独に変更が可能です。
●上記の設定を行なった場合は、メモリーカセット内の該当行に代わって、設定された内容がレシートおよび領収書に印字されます。

ご注意
●上記の設定は、メモリーカセット内の住所／電話番号に優先しますので、新しいメモリーカセットを作成した場合は、**「カセット挿入時の操作」**(カセットに同梱)を行なってください。

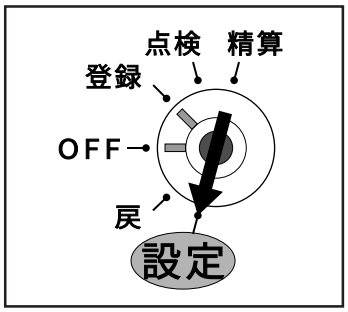
8 その他の設定と設定内容の確認の仕方

本機には、便利な機能が豊富に備えられています。**必要に応じて設定をしてください。**

ここでの説明項目

部門のグループリンクの設定 …… 79
部門の 0 単価、負単価の設定 …… 79
PLUの部門・グループリンクの設定 …… 80
品番PLU の設定 …… 81
スキャニングPLUのダイレクトメンテナンス …82
削除対象月数の設定 …… 81
固定合計器の印字制御 1 の設定 …… 83
固定合計器の印字制御 2 の設定 …… 84
印字制御の設定 …… 85
レシートの印字制御の設定 …… 86
前回精算日付の印字の設定 …… 87
印字濃度などの設定 …… 88
強制操作・演算の設定 …… 89
締めキーの機能の設定 …… 90
乗算の計算順序等の設定 …… 91
%計算の端数処理の設定 …… 92
レジ番号の設定 …… 77
一連番号クリアーの設定 …… 78
強制解除キーの機能の設定 …… 78
領収書関連の設定 …… 93
価格帯の設定 …… 94
キー配列の変更(必要なキーを設定する) … 95
設定点検(設定内容の確認) …… 97

●モードスイッチの位置



すべての設定は、精算・設定・オーナー用鍵(**PGM**)でモードスイッチを**「設定」**に合わせて操作します。
モードスイッチを**「設定」**にすると、表示窓の**“ 設定 ”**の位置にシンボル(▬)が表示されます。

レシート等に印字するレジ番号(マシン No.)を設定する　レジ番号の設定

●お店に 2台以上のレジスターがある場合に、区別のためにお使いください。

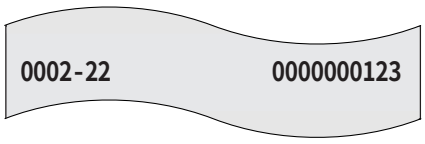
例　レジ番号**“ 123 ”**を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計　2 2 2 小計　1 2 3　現/預　小計

表示**“ P03 ”**　レジ番号の設定のコード　レジ番号　設定　設定終了

●レジ番号設定の印字例



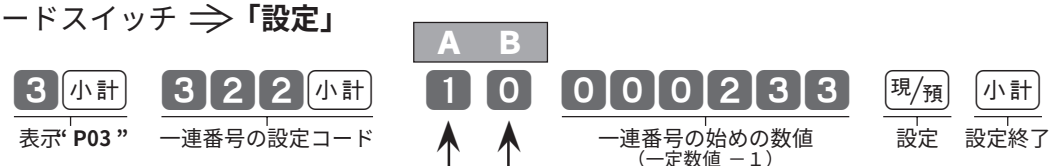
ワンポイント
●レジ番号は **0 ～ 9999** まで設定できます。
●ご購入時は**“ 0 ”(レジ番号は印字しない)**が設定されています。
●レジ番号の印字例(印字位置)は 15～16ページをご覧ください。

一連番号のリセット/ノンリセットなどを設定する　一連番号クリアーの設定

●レシート等に印字する一連番号を、毎日**ある一定数値から始める**（日計明細の精算後にリセットする）か、**連続番号**にする（日計明細の精算後にリセットしない）のかを設定します。

例　**「一連番号」**を毎日**“ 000234 ”**から始める

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

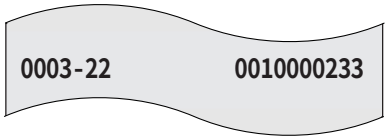


■ 日計明細の精算後の一連番号

A	リセットする	1
	リセットしない	0

■ 常に“ 0 ”を設定します　0

●一連番号設定の印字例



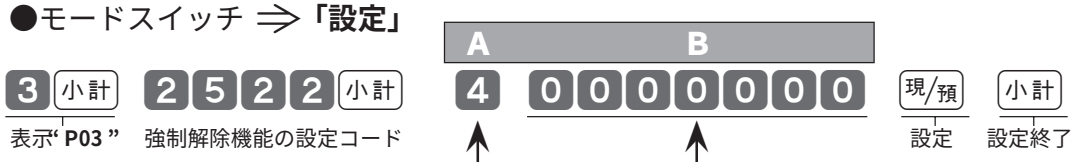
ワンポイント　●ご購入時は一連番号等の設定は**“ 0 0 000000 ”**になっています。

強制解除キーの機能を設定する　強制解除の機能の設定

●どうしても解除できない「エラー」が発生した場合、強制解除キーを続けて2回押せば解除できますが、登録中の《強制解除》を「現金での売上」とするか「取引中止」とするかを設定で決めます。

例　登録中の強制解除を**「取引中止」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

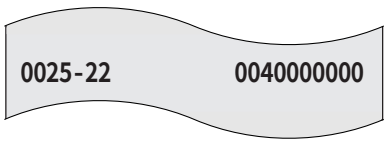


■ 登録中の強制解除を

A	「現金での売上」とする	0
	「取引中止」とする	4

■ 常に“ 0000000 ”を設定します　0 0 0 0 0 0 0

●強制解除機能設定の印字例



ワンポイント　●ご購入時の強制解除機能の設定は**“ 0 0000000 ”（現金での売上）**になっています。

部門キーにグループ番号を設定する　部門のグループリンク設定

●部門キーのそれぞれに《**グループ番号**》を設定することにより、**「グループ別集計」**を求めることができます。（この指定を**「グループリンク」**と言います）

例 部門キーを以下のようなグループに分ける

グループ番号	部門キー
01	1、3
02	2、4、6、7
03	9、10

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計（表示“P03”）　1 1 6 6 小計（グループの設定コード）　0 1（グループ番号）　1 3（設定する部門）

0 2（グループ番号）　2 4 6 7（設定する部門）

0 3（グループ番号）　9 10（設定する部門）　小計（設定終了）

●グループリンク設定の印字例

```
部門01                0001-05
    01 (     0%)  000000000000
部門03                0003-05
    01 (     0%)  000000000000
部門02                0002-05
    02 (     0%)  000000000000
部門04                0004-05
    02 (     0%)  000000000000
部門06                0006-05
    02 (     0%)  000000000000
部門07                0007-05
    02 (     0%)  000000000000
部門09                0009-05
    03 (     0%)  000000000000
部門10                0010-05
    03 (     0%)  000000000000
```

グループリンク

ワンポイント
●グループ番号は **01 ～ 99** まで設定することができます。
●ご購入時は、すべての部門キーはどのグループにも集計されません。

部門キーに0単価とマイナス単価を設定する　0単価と負単価の設定

●登録するときに、数量だけの集計をしたい場合は**「0単価」**を、金額を負（マイナス）で集計したい場合は**「負単価」**を、それぞれ部門キーに設定します。

例 部門キー 5 に 0単価を、部門キー 6 に負単価を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計（表示“P03”）　5 6 6 小計（0単価、負単価の設定コード）　1（設定）　5（部門）　2（設定）　6（部門）　小計（設定終了）

■ 0単価および負単価
- ✡ 通常の部門キー ： 0
- ✡ 0単価にする ： 1
- ✡ 負単価にする ： 2

● 0単価と負単価設定の印字例

```
部門05                0005-05
    00 (     0%)  000000100000
部門06                0006-05
    02 (     0%)  000000200000
```

0単価、負単価

ワンポイント
●ご購入時は、全ての部門キーが“ **0** ”**（通常の部門キー）**になっています。

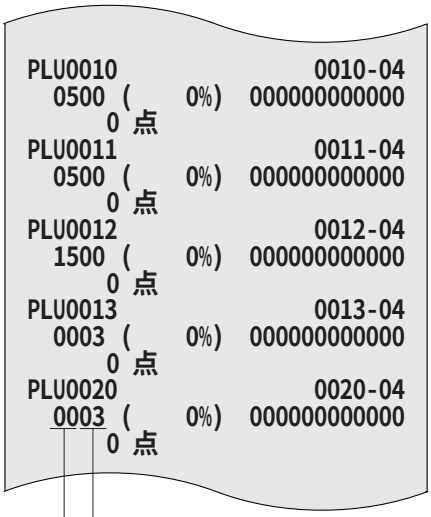
PLU に部門リンク・グループリンクを設定する　PLUの部門リンク・グループリンク設定

● PLU に集計される金額と数量を、同時に「部門」にも集計したいときに、その部門を指定することを**「部門リンク」**と言います。なお、部門でなく**「グループ」**へ直接リンクさせることもできます。

例　PLU を以下のように部門またはグループにリンクさせる

PLU番号	リ ン ク 先
PLU No. **10**	部門 5 (部門番号**05**)
PLU No. **11**	部門 5 (部門番号**05**)
PLU No. **12**	部門 15 (部門番号**15**)
PLU No. **13**	グループ **03**
PLU No. **20**	グループ **03**

●部門リンク・グループリンク設定の印字例



●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

3 小計 ／ 1166 小計 ／ 10 PLU ／ 500 現/預

表示**" P03 "** ／ 部門・グループリンクの設定コード ／ PLU番号指定 ／ 部門リンク指定

(500) 現/預 （PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）

直前と同じリンク先のときは省略可　部門リンク指定

1500 現/預 （PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）

部門リンク指定

3 現/預 （PLU番号が続くときは PLU番号指定は不要）

グループリンク指定

20 PLU ／ 3 現/預

PLU番号指定 ／ グループリンク指定

小計

設定終了

ワン ポイント
- ●リンクできる部門番号は **01 ～ 99** で、グループ番号は **01 ～ 99** です。
- ●部門リンクのみの場合は、部門番号の数字の後に**" 00 "**を付けて、部門リンク先を指定します。
- ●ご購入時は、すべての **PLU** はどこへもリンクされていません。

ご注意
- ●PLUのリンク先を「部門」と「グループ」の両方に設定した場合は、PLU登録時に同じ金額、数量が部門とグループの両方に加算されます。

PLU に品番PLU を設定する　品番 PLU の設定

● PLU は通常、設定された単価で登録されますが、設定単価以外の単価で登録したい場合は、《**品番PLU** 》を設定します。(品番PLU の解説と操作例 ⇒ 35、36ページ)

例 PLU番号**50** と **51** に品番PLU を設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

■ 品番PLU または PLU 指定
- ✡ ＰＬＵ 指 定　：**0**
- ✡ 品番PLU 指 定　：**4**

設定する PLU の数だけ繰り返される部分

3 小計 — 表示“ **P03** ”
4 6 6 小計 — 品番PLU の設定コード
5 0 PLU — PLU番号指定
4 現/預 — 品番PLU 指定
(**4**) 現/預 — 直前と同じ設定のときは省略可　品番PLU 指定
（PLU番号が続くときはPLU番号指定は不要）
小計 — 設定終了

●品番PLU 設定の印字例

```
PLU0050                    0050-04
  0000 (      0%)  000004000000
     0 点
PLU0051                    0051-04
  0000 (      0%)  000004000000
     0 点
```

品番PLU 指定

ワンポイント ●ご購入時は、すべての **PLU** は品番PLU でなく、PLU 指定になっています。

設定の仕方

スキャニングPLUの削除対象月数を設定する　削除対象月数の設定

●スキャニングPLUを有効に活用するために、一定期間《登録》や《設定》が行なわれないアイテムを削除対象とします。この期間をあらかじめ設定しておきます。

例 削除対象月数を半年(**6カ月**)に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計 — 表示“ **P03** ”
2 6 2 2 小計 — 削除対象月数の設定のコード
0 6 — 月数
現/預 — 設定
小計 — 設定終了

●削除対象月数設定の印字例

```
0026-22              0000000006
```

ワンポイント
- ●削除対象月数は“ **01** ”(**1カ月**)～“ **99** ”(**99カ月**)まで設定できます。
- ●『**スキャニングPLU未稼働**』のレポートを**「精算」**で発行(P.60に「点検」の操作例と「精算」時の解説)すると、削除対象月数を越えているスキャニングPLUがすべて削除されます。
- ●ご購入時は削除対象月数には“ **01** ”(**1カ月**)が設定されています。

ご注意
- ●削除対象月数に“ **00** ”を設定した場合は、スキャニングPLU未稼働のレポートで「未稼働データなし」になります。従って、スキャニングPLUの削除を行なうことができなくなります。

スキャニングPLUの商品名(キャラクター)を設定する　スキャニングPLUのダイレクトメンテナンス

●スキャニングPLU の単価は登録中に**「自動学習」**で設定でき、そのときにはキャラクターとして部門名(部門にキャラクターが設定されている場合はそのキャラクター)が設定されます。
●スキャニングPLU をあらかじめ設定(「自動学習」ではなく)する場合も、「自動学習」後の単価変更、部門変更、キャラクター設定は**《スキャニングPLUのダイレクトメンテナンス》**で行ないます。

例　スキャニングPLU の商品名、単価等を以下のように設定する

バーコード番号	商品名(キャラクター)	単価	部門
バーコードA	歯ブラシｲﾛﾊ	\350	1
バーコードB	三種封筒セット	変更なし	変更なし
4901480430102	育毛剤ABC	変更なし	8
バーコードC	祝儀袋(A12)	\580	変更なし

●スキャニングPLUのダイレクトメンテナンスの印字例

```
歯ブラシｲﾛﾊ          #4901234567894
  部門01                  @350
  00
三種封筒セット        #4902345678905
  部門04                  @480
  00
育毛剤ABC             #4901480430102
  部門08                @2,500
  00
祝儀袋(A12)           #4903456789016
  部門04                  @580
  00
```

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

3 小計　0 0 0 1 小計　**バーコードA をスキャニング**　3 5 0 現/預　1 現/預
表示**“ P03 ”**　ダイレクトメンテナンスの操作コード　商品のバーコードをスキャンします　単価　部門

2 7 8 5 •　0 5 5 4 •　0 5 7 3 •　0 5 2 3 •
歯　ブ　ラ　シ

1 7 8 •　2 1 9 •　2 0 2 •　現/預　現/預
ｲ　ﾛ　ﾊ　設定　ｽﾃｰﾀｽ

バーコードB をスキャニング　現/預　現/預　2 7 1 6 •　2 8 7 9 •　4 1 8 5 •
商品のバーコードをスキャンします　単価　部門　三　種　封

3 7 9 1 •　0 5 2 7 •　0 5 3 5 •　0 5 4 0 •　現/預　現/預
筒　セ　ッ　ト　設定　ｽﾃｰﾀｽ

4 9 0 1 4 8 0 4 3 0 1 0 2　OBR　現/預　8　現/預　1 6 7 3 •
商品のバーコード数値　単価　部門　育

4 4 5 1 •　2 6 6 2 •　6 5 •　6 6 •　6 7 •　現/預　現/預
毛　剤　A　B　C　設定　ｽﾃｰﾀｽ

バーコードC をスキャニング　5 8 0 現/預　現/預　2 9 4 3 •　2 1 2 3 •
商品のバーコードをスキャンします　単価　部門　祝　儀

3 4 6 2 •　4 0 •　6 5 •　4 9 •　5 0 •　4 1 •　現/預　現/預　小計
袋　(　A　1　2　)　設定　ｽﾃｰﾀｽ　設定終了

ワンポイント
●「単価」および「部門」を変更しない場合は、何も入れないで現/預キーを押します。
●スキャニングPLUのメンテナンスには上記の他に、**“ P01 ”**で「単価」と「部門」の変更のみを行なう**「ダイレクトメンテナンス」**と、**“ P03 ”**で大量のデータをメンテナンスする**「バッチメンテナンス」**がありますが、これらに関しては販売店にご相談ください。

固定合計器の印字方法を設定する 1　固定合計器の印字制御1の設定

●点検または精算で打ち出される固定合計器の印字制御の 1 として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例　純客数と客単価を**「印字する」**に、値引き合計および丸め合計も**「印字する」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

A				B	C	D	E	F	G		
3 小計	8	2	2 小計	0	5	2	1	0	0	4	4	0	0	現/預	小計
表示“ P03 ”	固定合計器印字制御 1 の設定コード													設定	設定終了

■ 常に“ 0521 ”を設定します　0 5 2 1

■ **「戻」**モード合計の印字／非印字

B	印字する	0
	印字しない	4

■ 純客数、客単価の印字／非印字

	純客数	客単価	
C	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
		印字しない	3

■ 常に“ 4 ”を設定します　4

■ 他国通貨在高、値引き・割引き合計、戻し合計の印字／非印字

	他国通貨1～4の在高	−　%−　合計	戻　合計	
E	印字する	印字する	印字する	0
			印字しない	4
		印字しない	印字する	2
			印字しない	6
	印字しない	印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
			印字しない	7

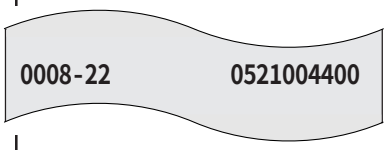
■ 万券枚数、丸め合計、取引中止合計の印字／非印字

	万券枚数	丸め合計	取引中止合計	
F	印字する	印字する	印字する	0
			印字しない	4
		印字しない	印字する	2
			印字しない	6
	印字しない	印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
			印字しない	7

■ **「電卓」**モードでの計算回数

G	印字する	0
	印字しない	1

● 固定合計器の印字制御 1 設定の印字例



ワンポイント

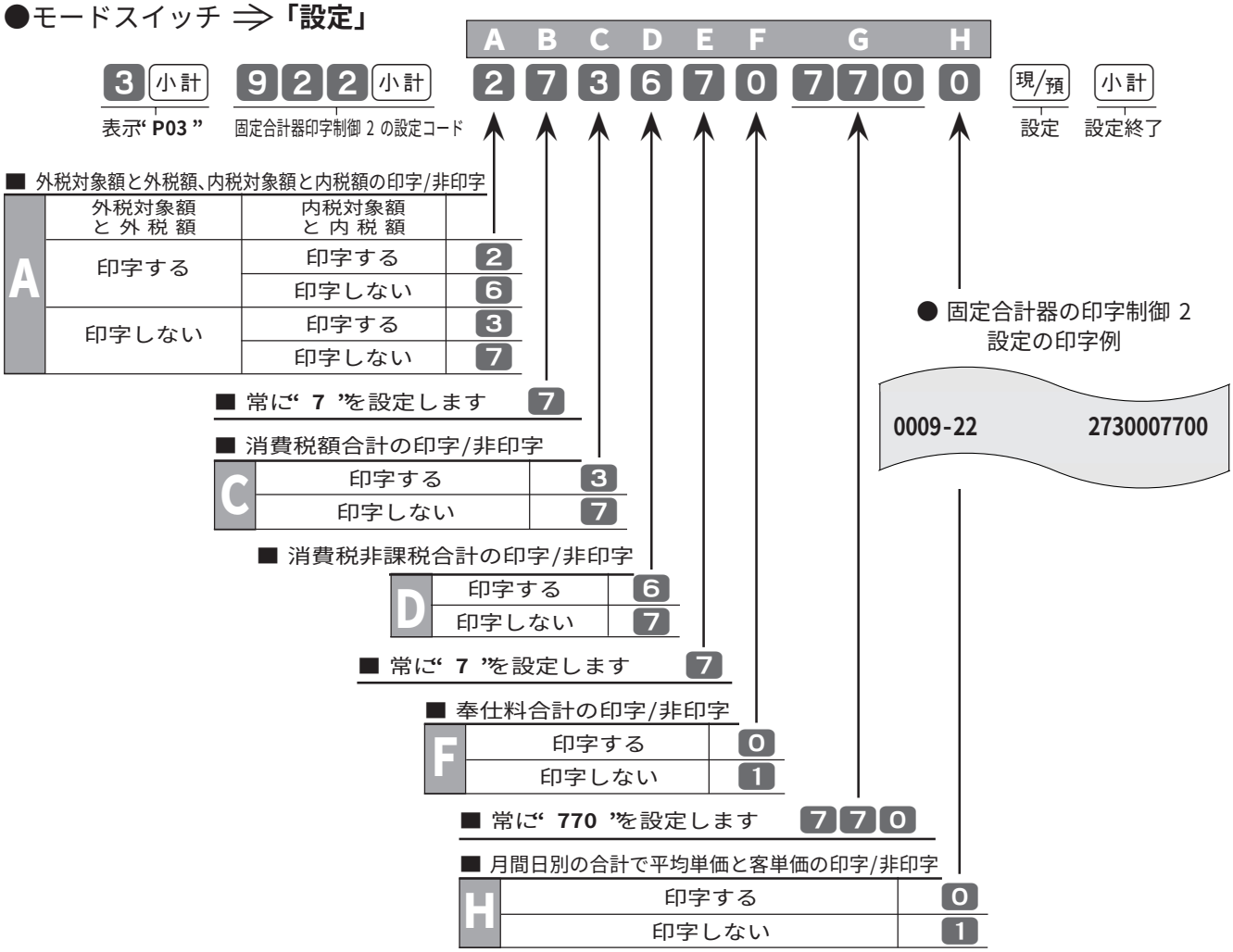
●ご購入時の固定合計器の印字制御 1 の設定は“ **0521 0 3 4 6 2 0** ”になっています。

固定合計器の印字方法を設定する 2　固定合計器の印字制御 2 の設定

●点検または精算で打ち出される固定合計器の印字制御の 2 として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例　消費税および奉仕料を**「印字する」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



ワンポイント　●ご購入時の固定合計器の印字制御 2 の設定は**“ 2 7 3 6 7 1 7 7 0 0 ”**になっています。

レシートやジャーナルの印字方法を設定する　印字制御の設定

●印字制御には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例　レシートのお買い上げ点数と課税対象額を**「印字する」**に、点検・精算時の売上構成比とグラフ印字を**「印字する」**に、消費税を**「国税分と地方税分に再計算する」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

A	B	C	D	D	E	F	G	H	I
0	1	0	0	0	5	1	0	4	2

3 小計　表示“P03”

5 2 2 小計　印字制御の設定コード

現/預　設定

小計　設定終了

■ 常に“0”を設定します　0

■ 課税対象額と税率の印字／非印字

B	消費税の課税対象額 印字	税率の印字	
	印字する	印字する	1
		印字する	3
	印字しない	印字する	0
		印字する	2

■ ジャーナルへの明細印字

C		
	明細印字をする	0
	明細を印字しない	1

■ 常に“00”を設定します　0 0

■ X/Z売上構成比の印字/非印字、日計精算書の出力枚数、税の再計算

E	X/Zで部門、PLUの売上構成比を	日計明細の精算での出力枚数	X/Zで消費税を国と地方に再計算	
	印字する	1枚	再計算する	5
			再計算しない	1
		2枚(ダブルレポート)	再計算する	7
			再計算しない	3
	印字しない	1枚	再計算する	4
			再計算しない	0
		2枚(ダブルレポート)	再計算する	6
			再計算しない	2

■ 買い上げ点数、税シンボルの印字/非印字、ジャーナル圧縮印字

F	買い上げ点数	税シンボル	ジャーナルへの縮小印字	
	印字する	印字する	圧縮印字する	1
			通常印字	5
		印字しない	圧縮印字する	3
			通常印字	7
	印字しない	印字する	圧縮印字する	0
			通常印字	4
		印字しない	圧縮印字する	2
			通常印字	6

■ 常に“0”を設定します　0

■ X/Zでのグラフ印字

H		
	グラフ印字をしない	0
	グラフ印字をする	4

■ レシートの頭に客数を

I		
	印字する	0
	印字しない	2

●印字制御設定の印字例

0005-22　0100051042

ワンポイント

●ご購入時の印字制御の設定は“0 0 0 00 0 0 0 02”になっています。

レシートの印字方法を設定する　　レシートの印字制御の設定

●レシートに日付・時刻やメッセージなどを印字する制御として、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例　点検・精算時の部門別客数と部門値引き金額を**「印字する」**に、
レシートのコマーシャルメッセージを**「印字する」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

				A	B	C	D	E	
3	小計	1 7 2 2	小計	1	0	4	0	2	現/預 小計
表示“ P03 ”		レシートの印字制御の設定コード							設定　設定終了

■ X/Zで部門別客数、部門値引き金額の印字/非印字

	部門別客数	部門値引き金額	
A	印字する	印字する	1
		印字しない	5
	印字しない	印字する	0
		印字しない	4

■ 日付・曜日および一連番号の印字/非印字

	レシートの日付・曜日印字	ジャーナルの日付・曜日印字	一連番号の印字	
B	印字する	印字する	印字する	0
			印字しない	4
		印字しない	印字する	2
			印字しない	6
	印字しない	印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
			印字しない	7

■ 時刻の印字/非印字

	レシートの時刻印字	ジャーナルの時刻印字	
C	印字する	印字する	4
		印字しない	6
	印字しない	印字する	5
		印字しない	7

■ 常に“ 0 ”を設定します　0

■ ロゴメッセージ・コマーシャルメッセージ・ボトムメッセージの印字/非印字

	ロゴメッセージ	コマーシャルメッセージ	ボトムメッセージ	
E	印字する	印字する	印字する	7
			印字しない	3
		印字しない	印字する	5
			印字しない	1
	印字しない（メモリーカセット内の“ 店名ロゴ ”または“ 御計算書 ”を印字する）	印字する	印字する	6
			印字しない	2
		印字しない	印字する	4
			印字しない	0

●レシートの印字制御の印字例

0017-22　　0000010402

ワンポイント

●ご購入時のレシートの印字制御の設定は**“ 40400 ”**になっています。

ご注意

●レシートへの時刻の非印字を**“ P01 ”**の簡易設定(P.64)で行なった場合は、この設定の項目**“ C ”**では**“ 5 ”**または**“ 7 ”**を設定してください。

点検・精算レポートの前回精算日付の印字を設定する　前回精算日付の印字の設定

●日計の点検・精算レポートでは、前回精算日付の印字・非印字をあらかじめ設定することができます。必要に応じて設定してください。(期間集計1および期間集計2では前回精算日付が常に印字されます)

例　スキャニングPLUの精算では、前回精算日付の印字を**「印字しない」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

				A	B	C	D	E		
3	小計	2 2 2 2	小計	1	0	1	2	3	現/預	小計
表示"P03"		前回精算日付の印字の設定コード							設定	設定終了

■ スキャニングPLU、時間帯別PLUの前回精算日付の印字/非印字

	スキャニングPLU	時間帯別PLU	
A	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
		印字しない	3

■ 価格帯の日計精算で前回精算日付の印字/非印字

B	印字する	0
	印字しない	1

■ 担当者、時間帯の日計精算で前回精算日付の印字/非印字

	担　当　者	時　間　帯	
C	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
		印字しない	3

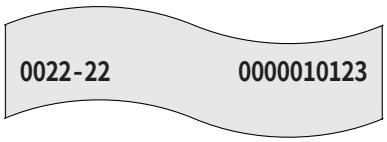
■ PLU、部門、グループの日計精算で前回精算日付の印字/非印字

	PLU	部　門	グループ	
D	印字する	印字する	印字する	0
			印字しない	4
		印字しない	印字する	2
			印字しない	6
	印字しない	印字する	印字する	1
			印字しない	5
		印字しない	印字する	3
			印字しない	7

■ 固定合計器、取引キーの日計精算で前回精算日付の印字/非印字

	固定合計器	取引キー	
E	印字する	印字する	0
		印字しない	2
	印字しない	印字する	1
		印字しない	3

●前回精算日付の印字制御の印字例



ワンポイント

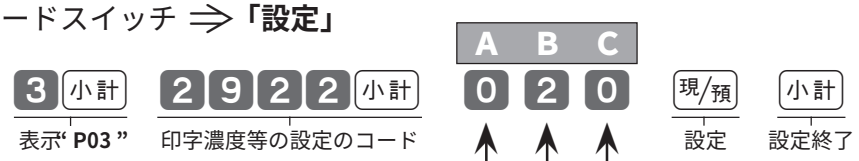
●ご購入時の前回精算日付印字の設定は**"00123"(日計明細＝固定合計器、取引キー、部門別、担当者別の日計精算では、前回精算日付は印字しない)**になっています。

プリントの印字濃度と背景印字を設定する　印字濃度などの設定

●プリント用紙(ロールペーパー)の特性などで印字濃度を変更したいときに設定を替えます。また、レシートや領収書の背景印字の簡易設定もここに設定されます。

例　印字濃度を“ **薄く** ”に設定する

●モードスイッチ ⇒「**設定**」



■ プリントの印字濃度

A	“ 薄く ”	0
	“ 普通 ”	1
	“ 濃く ”	2

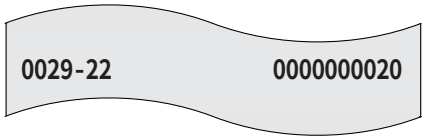
■ レシートの背景印字

B	“ 非印字 ”	0
	“ パターン1 ”	1
	“ パターン2 ”	2
	“ パターン3 ”	3
	“ パターン4 ”	4

■ 領収書の背景印字

C	“ 非印字 ”	0
	“ 印字 ”	1

●印字濃度等設定の印字例



ワンポイント　●ご購入時の印字濃度は“ **1** ”(**普通**)に設定されています。

ご注意　●レシートおよび領収書の背景印字の設定を“ **P01** ”の簡易設定(P.64)でこの設定よりも前に行なった場合は、この設定の項目“ **B** ”および“ **C** ”の設定数値をそれらと同じにしてください。

強制操作や演算方法を設定する　強制操作・演算の設定

●操作ミスを防ぎ、確認をうながすために、「強制操作」の設定ができます。
また、件数や個数、金額などの入力や集計方法も変更できます。
これらの設定には、下記の内容があります。必要に応じて設定してください。

例 **「戻」**モードの登録回数を**「１回のみ」**に、**「戻」**モードの件数を**「レジマイナス」**に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

A	B	C	D	E	F	G		
0	4	0 0	0	0	1	0 0 0	現/預	小計

3 小計　表示“P03”

6 2 2 小計　強制・演算の設定コード

現/預　設定

小計　設定終了

■ 常に“ 0 ”を設定します　0

■締め時の小計キー強制やマイナス締め不可等

	締め操作時に小計押し強制	小計額マイナスの締めの可／不可	**「戻」**モードの登録回数	
B	強制しない	可	何回でも可	0
			1 回のみ	4
		不可	何回でも可	2
			1 回のみ	6
	強制する	可	何回でも可	1
			1 回のみ	5
		不可	何回でも可	3
			1 回のみ	7

■ 常に“ 00 ”を設定します　0 0

■ キーバッファクリアー、操作確認音

	レシート発行時のキーバッファクリアー	キー操作時の確認音 有／無	
D	クリアーする	確認音 有	1
		確認音 無	3
	クリアーしない	確認音 有	0
		確認音 無	2

■ 券、信での締めで、ドロアーを開ける/開けない

E	開ける	0
	開けない（スリットドロアーの為）	4

■ **「戻」**モードでの件数は 加算／減算

F	加算する	0
	減算する（レジマイナス）	1

■ 常に“ 000 ”を設定します　0 0 0

●強制操作・演算設定の印字例

0006-22　0400001000

ワンポイント

●ご購入時の強制操作・演算の設定は“ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 ”になっています。

締めキーに一部入金の可/不可などを設定する　締めキーの機能の設定

●[現/預]キーや[貸]キーなどの**「締めキー」**に**《分割処理》**(48ページ参照)を受け付けるか／受け付けないか、また釣銭の最大金額や預かり金入力の強制などを設定します。

例　[現/預]での預かり入力を**「強制する」**に、[券]でのお釣りを**「エラー」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

A	B	C	D	E	
4	0	0	0 0	0 0	[現/預]
0	2	0	0 0	0 0	[券] [小計]

[3] [小計]　表示**" P03 "**

[現/預]設定

[券]設定　設定終了

■ 分割処理および預かり入力の可/不可、預かり入力強制

	分割処理	預かり入力	預かり入力の強制	
A	分割処理可能	入力可能	強制しない	0
			強制する	4
		入力「不可」	強制しない	2
			強制する	6
	分割処理「不可」	入力可能	強制しない	1
			強制する	5
		入力「不可」	強制しない	3
			強制する	7

■ 内税金額の印字/非印字、お釣のある預かり

	内税対象額と内税額	お釣りのある預かり	
B	印字する	預かり「可」	1
		「エラー」とする	3
	印字しない	預かり「可」	0
		「エラー」とする	2

■常に**" 0 "**を設定します　0

■ 預かり金額の制限

D	金額の左端の数値	0～9
	金額の**" 0 "**の個数	0～6

■ 釣銭金額の制限

E	金額の左端の数値	0～9
	金額の**" 0 "**の個数	0～4

●締めキーの機能設定の印字例

現金　000004000000
商品券　000000200000

◇左記 **D、E** の**「金額の制限」**の設定数値は次のようになります。

設定数値例：

金額制限**10,000円** → 数値**" 14 "**
金額制限 **7,000円** → 数値**" 73 "**
金額制限 **2,500円** → 設定できません
金額制限　**なし** → 数値**" 00 "**

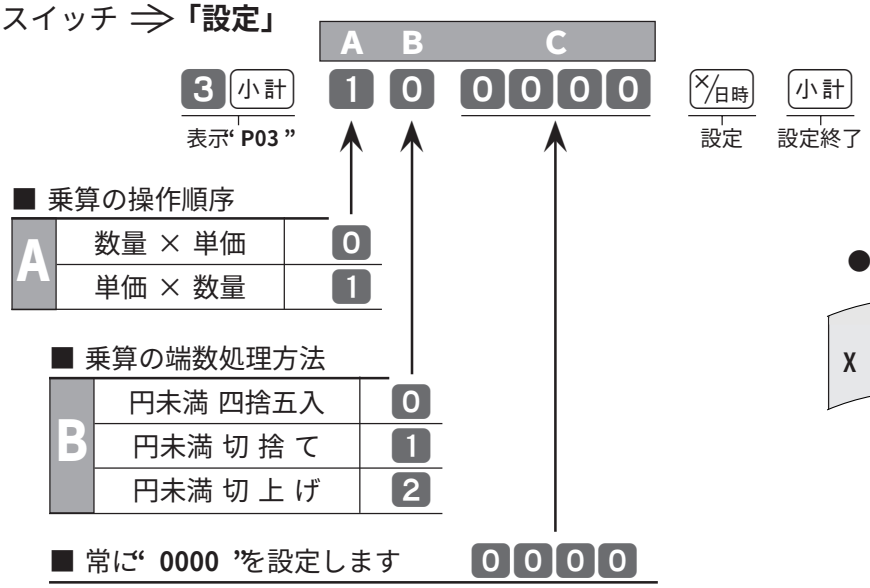
ワンポイント　●ご購入時は[現/預]、[券]キーに**" 0 0 0 00 00 "**が、[貸]、[信1]、[信2]キーに**" 2 0 0 00 00 "(預かり金額の入力不可)**が設定されています。

乗算の操作順と円未満の端数処理方法を設定する　乗算の計算順等の設定

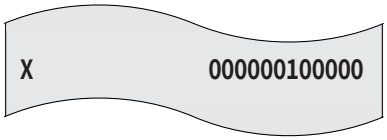
●乗算登録の場合の操作順序（数量×単価 or 単価×数量）および円未満の端数処理方法を設定します。

例　乗算登録の計算順を**「単価×数量」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



●乗算の計算順等設定の印字例



ご注意　●乗算の計算順を**「単価×数量」**にした場合は、**「PLU の乗算登録」**、**「スキャニングPLU の乗算登録」**と**「時刻・日付の表示」**ができなくなります。（34ページ参照）

ワンポイント　●ご購入時の設定は**“ 0 0 0000 ”（乗算の計算順序は「数量×単価」、端数処理は「四捨五入」）**になっています。

%計算の円未満の端数処理方法を設定する　%計算の端数処理の設定

●[%−]を使って%計算をしたときに、円未満をどうするのかを設定します。

例　[%−]の円未満を**「切上げ」**にする

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

	A	B	C	D	E		
3 [小計]	4	0	0	2	0 0 0 0	[%−]	[小計]
表示“P03”						[%−]設定	設定終了

■ 消費税の課税方式

A	外税指定(テーブル1)	0
	内税指定(テーブル2)	1
	オール課税指定	4
	非課税指定	5

■ 特別地方消費税の課税/非課税

B	課　税	0
	非課税	1

■ 新たな%率を置数しての%計算

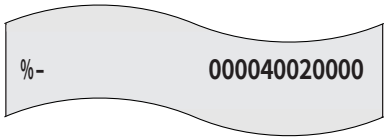
C	可　能	0
	禁　止	2

■ %計算の端数処理

D	円未満 四捨五入	0
	円未満 切捨て	1
	円未満 切上げ	2

■ 常に“0000”を設定します　0 0 0 0

●端数処理設定の印字例



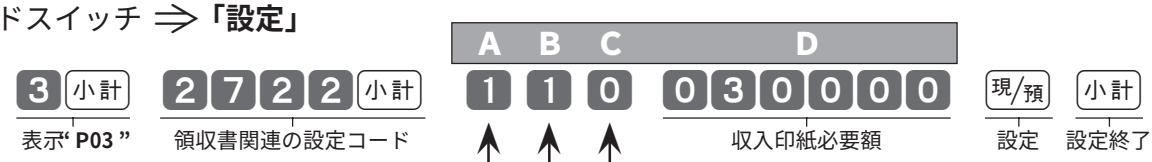
ワンポイント
●ご購入時は“**4 0 0 0 0000**”**(オール課税指定、四捨五入)**が設定されています。
●上記 **A** の「課税方式」の設定は、P.65～ P.67(消費税の課税方式の設定)で設定されます。

領収書の収入印紙必要額や税額印字など　領収書関連の設定

●領収書の収入印紙必要額は現在 30,000円です。この金額が変更された場合、その額を設定してください。また、領収書への税額印字の要／不要や領収書用一連番号のリセット／ノンリセットなども同時に設定します。

例　領収書の但し書き部へ**「お品代として」**を印字し、
領収書用一連番号は、日計明細の精算でも**“ 0 ”**にしない

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



■ **〈但し書き〉**部への印字

A	**“ 非印字 ”**	0
	“ お品代として ”を印字する	1
	“ お食事代として ”を印字する	2

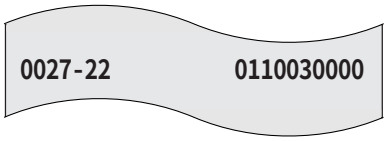
■ 日計明細の精算後の領収書用一連番号

B	**“ 0 ”**にする（リセット）	0
	“ 0 ”にしない（ノンリセット）	1

■ 領収書名、レシート一連番号と税額の印字／非印字

	領収書／領収証	レシート一連番号	税額の印字	
C	領収書	印字する	印字する	0
			印字しない	1
		印字しない	印字する	2
			印字しない	3
	領収証	印字する	印字する	4
			印字しない	5
		印字しない	印字する	6
			印字しない	7

●領収書関連設定の印字例



ワンポイント
●収入印紙必要額は、必ず**6桁**で設定します。
●ご購入時の領収書関連の設定は**“ 0 0 0 030000 ”**が設定されています。
●領収書への税額印字で、金額を指定した領収書発行（22ページ参照）の場合は「印字する」になっていても印字はしません。

ご注意
●領収書の但し書き部の印字および領収書タイトル文字の設定を**“ P01 ”**の簡易設定（P.64）でこの設定よりも前に行なった場合は、この設定の項目**“ A ”**および**“ C ”**の設定数値をそれらと同じにしてください。

価格帯別集計用の価格帯を設定する　　価格帯の設定

●お店の売上を「価格帯別」にそれぞれ客数、個数、金額を集計し、売上分析を行なうことができます。
●価格帯は 15 に分けることができ、それぞれの最大金額を設定します。

例　価格帯を以下のように設定する

価格帯メモリー	設定値　（価格帯金額）
01	99　（\1～　\99）
02	399　（\100～　\399）
03	699　（\400～　\699）
04	999　（\700～　\999）
05	2,999　（\1,000～　\2,999）
06	4,999　（\3,000～　\4,999）
07	（\5,000～　）

●価格帯設定の印字例

```
0001-13      \1 ～      \99
0002-13    \100 ～     \399
0003-13    \400 ～     \699
0004-13    \700 ～     \999
0005-13  \1,000 ～   \2,999
0006-13  \3,000 ～   \4,999
```

●モードスイッチ ⇒「設定」

3 小計　0 1 1 3 小計　9 9 現/預
表示“P03”　メモリー番号＋価格帯設定コード　設定値

※(0 2 1 3 小計)　3 9 9 現/預
6 9 9 現/預
9 9 9 現/預
2 9 9 9 現/預
4 9 9 9 現/預　小計
メモリー6 の設定値　設定終了

ワンポイント
●価格帯設定の最終（上例ではメモリー07）は設定する必要はありません。
直前の「最大金額＋1 ～ \99,999,999 」が自動設定されます。

※メモリー番号が続く場合はカッコ内を省略できます。

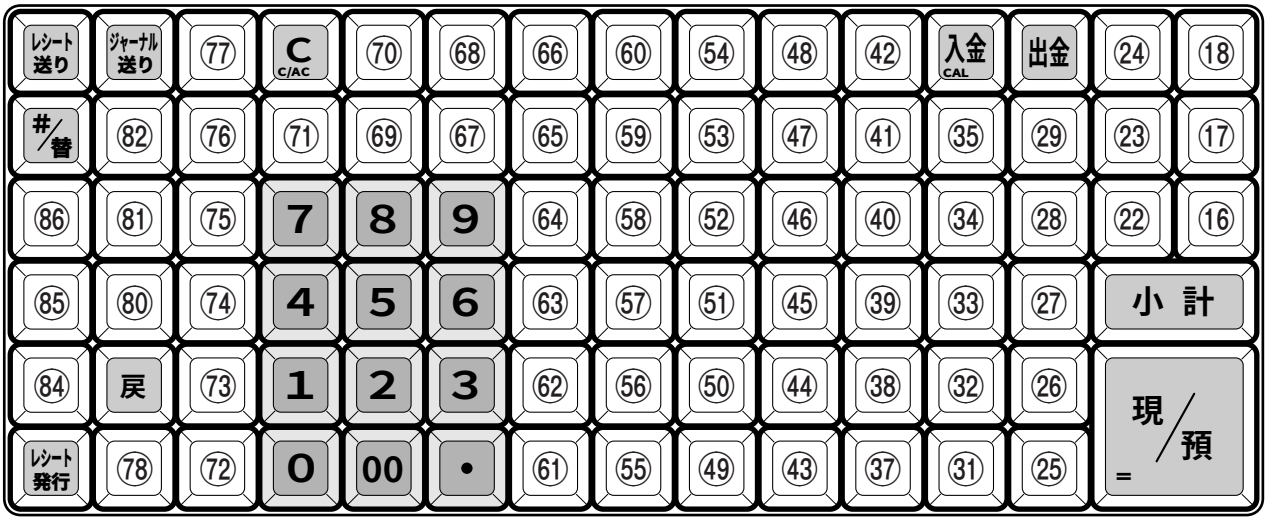
お店に必要なキーを設定する

本機は、ご購入時のキー配列を含めて、お店に必要なキーを任意の位置に配列することができます。

◆キーを配列できる位置とキー番号

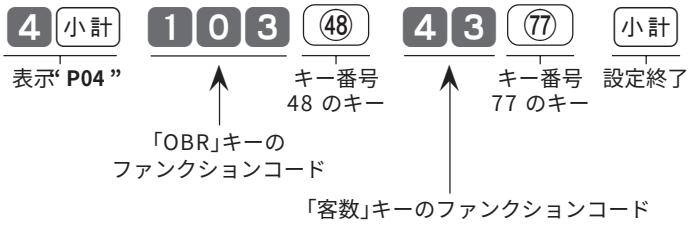
●キーを設定できる位置は、以下のイラストで、番号（丸数字＝**「キー番号」**）が付いている位置です。

キ ー 番 号 図

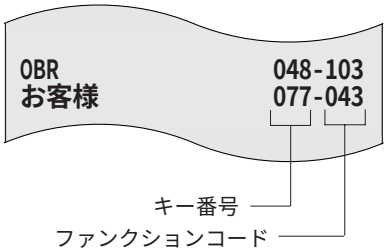


例 **「OBR」**キーをキー番号**「48」**の位置に、
「客数」キーをキー番号**「77」**の位置に設定する

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**



●キー配列変更設定の印字例



ご注意 ●キーを設定する場合は、日計明細および期間集計１、２を精算してから行なってください。
集計数値が残っていると、キー設定ができません。
●変更の印字は、キー番号の順に印字されます。

キー配列の変更

◆設定できるキー(取引キー)の種類とそのファンクションコード

キーの名前	ファンクションコード
現金売り／預かり金	01
貸し売り	02
商品券売り	03
信用売り	04
万円	18
入金	20
出金	21
値引き(−)／クーポン	27
割引き(%−)	28
割増し(%+) ※	30
戻し	33
直前訂正／取引中止	34
指定訂正 ※	35
レシート発行	38

キーの名前	ファンクションコード
ノンアド(＃) ※	40
ノンアド／両替	41
両替(替) ※	42
客数 ※	43
通貨変換($)	45
領収書発行	47
PLU	48
金額	49
部門	51
ビン返し ※	53
非課税	57
免税 ※	62
桁解除(オープン) ※	67
設定解除 ※	68

キーの名前	ファンクションコード
登録確認(レビュー) ※	71
小計	75
税抜き小計 ※	80
乗算／日時	82
単位乗算／日時 ※	83
強制解除	99
割り勘 ※	102
OBR ※	103
売価変更 ※	104
客層 ※	139
操作ガイド	141
ポイントカード ※	146
取引中止 ※	236

ワンポイント
- ※印の付いたキーは、ご購入時の標準状態ではキーボードに設定されていません。
- 同じ取引命令キーを複数個でも設定することができます。
  例:「割引き率」が２種類あり、それぞれの率ごとに金額と件数を集計したい場合は、
  %− キーを２個設定します。

◆標準設定以外の主なキーの働き

割増し：「割引き」の逆の機能です。「深夜割増し」等のような割増し計算に使用します。
指定訂正：「さかのぼり訂正」の金額と件数を単独に集計したい場合に使用します。
客数：客数の入力に使用します。
免税：「免税品」を登録する場合に使用します。
桁解除(オープン)：部門キー等に設定してある「桁数制限」を越えて金額を入れたい場合に使用します。
設定解除：取引命令キーに設定してある「強制操作」を解除したい場合に使用します。
登録確認(レビュー)：締め前に登録内容を確認したい場合に使用します。このキーを押すごとに登録内容が順に表示されます。
単位乗算／日時：セット単価商品を「バラ売り」したい場合に使用します。
割り勘：税込み合計金額を割り勘にしたい場合に、登録後に人数を入れてから押します。
OBR：バーコードの数値を入れてから押すことにより、バーコードリーダーと同じ働きになります。
売価変更：スキャニングPLUに設定してある単価と異なる単価で登録する場合に使用します。
客層：来店するお客の客層を分析するために、あらかじめ設定しておいて使用します。
ポイントカード：別売のポイントカード発行機を利用して、お客の買い上げポイントを管理する場合に使用します。
取引中止：キーの一度押しでそれまでの取引をキャンセルにします。(訂正 中止 は 小計 に続けて押して取引中止)

本機の設定内容を確認する

●設定されている内容の確認(**「設定点検」**と言います)は**“ P06 ”**で以下の**「種別コード」**を入れて点検します。

区分	種別コード	設定点検内容
A “ P01 ” 内容	102	値引き額、割引き率等
	104	PLU単価と課税方法
	105	部門単価と課税方法
B “ P02 ” 内容	204	PLUキャラクター(文字)
	205	部 門 名
	206	グ ル ー プ 名
	207	担 当 者 名
	232	レシートメッセージ
	280	住所・電話番号(レシート/領収書用)
	281	領 収 書 用 店 名

区分	種別コード	設定点検内容
C “ P03 ” 内容	302	取引キーのプログラム
	304	PLUのプログラム
	305	部門のプログラム
	313	価格帯のプログラム
	316	スキャニングPLUの内容
	322	全体設定のプログラム
	326	現行税率のプログラム
	327	予約税率のプログラム
D “ P04 ” 内容	キーの種類とその位置の点検 種別コードなし(**“ P04 ”**で点検)	

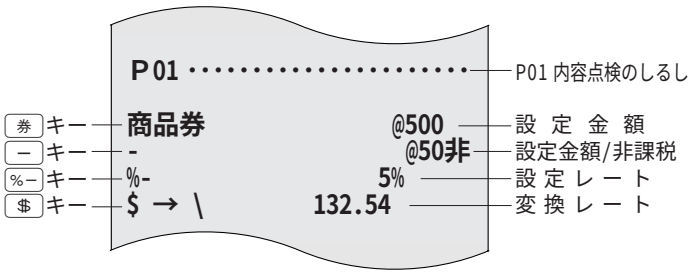
A. 設定単価や%率、課税方法等の点検

◆ 値引き金額、割引き率等の設定点検

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

●キー操作 ⇒ [6] [小計] (表示**“ P06 ”**) [1][0][2] [小計] (種別コード/点検開始)

●値引き金額等の点検印字例

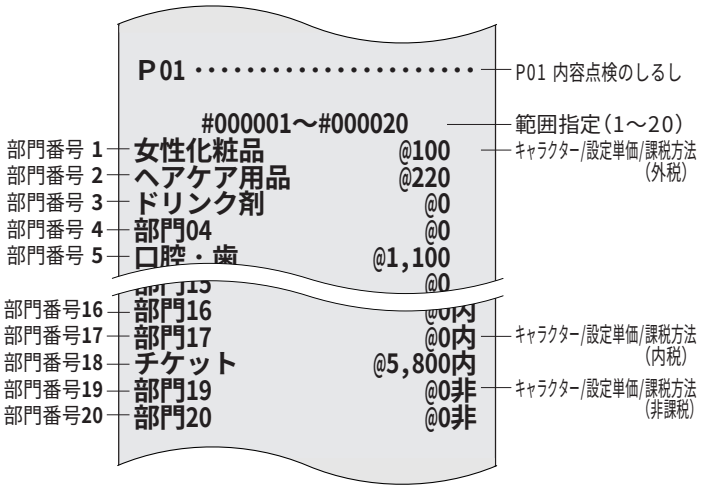


◆ 部門の設定単価と課税方法の設定点検

●モードスイッチ ⇒ **「設定」**

●キー操作 ⇒ [6] [小計] (表示**“ P06 ”**) [1][0][5] [小計] (種別コード) [1] [現/預] (開始番号) [2][0] [現/預] (終了番号/点検開始)

● 部門設定単価等の点検印字例



設 定 点 検

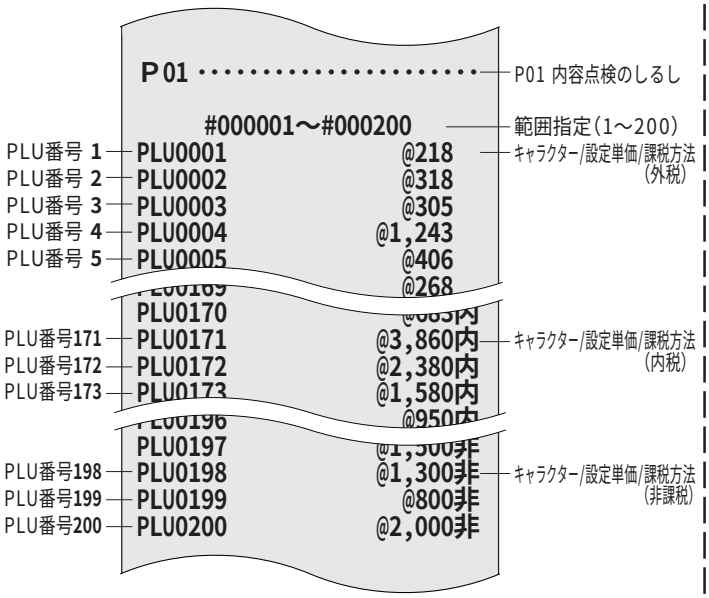
◆ PLUの設定単価と課税方法の設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ [6] [小計]（表示"P06"） [1][0][4] [小計]（種別コード）

[1] [現/預]（開始番号） [2][0][0] [現/預]（終了番号/点検開始）

● PLU 設定単価等の点検印字例



B. 設定されているキャラクターの点検

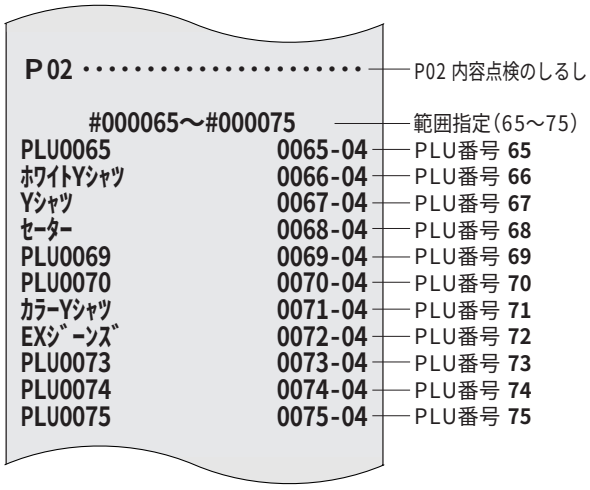
◆ PLU に設定されているキャラクターの設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ [6] [小計]（表示"P06"） [2][0][4] [小計]（種別コード）

[6][5] [現/預]（開始番号） [7][5] [現/預]（終了番号/点検開始）

●PLUキャラクターの点検印字例



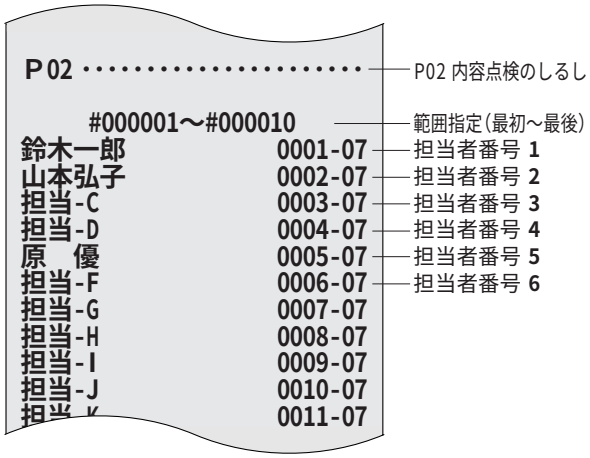
◆ 担 当 者 名 の 設 定 点 検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ [6] [小計]（表示"P06"） [2][0][7] [小計]（種別コード）

[現/預]（開始番号(最初から)） [現/預]（終了番号(最後まで)/点検開始）

●担当者名の点検印字例



本機の設定内容を確認する

◆ 部門に設定されているキャラクターの設定点検

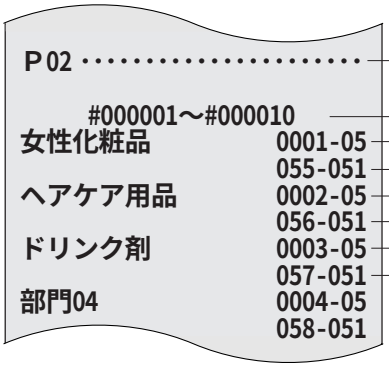
●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 (表示"P06") 2 0 5 小計 (種別コード)

1 現/預 (開始番号) 1 0 現/預 (終了番号/点検開始)

●部門キャラクターの点検印字例

```
P02 ........................ P02 内容点検のしるし
    #000001～#000010        範囲指定(1～10)
女性化粧品      0001-05     部門 1
                055-051     キーの位置
ヘアケア用品    0002-05     部門 2
                056-051     キーの位置
ドリンク剤      0003-05     部門 3
                057-051     キーの位置
部門04          0004-05
                058-051
```



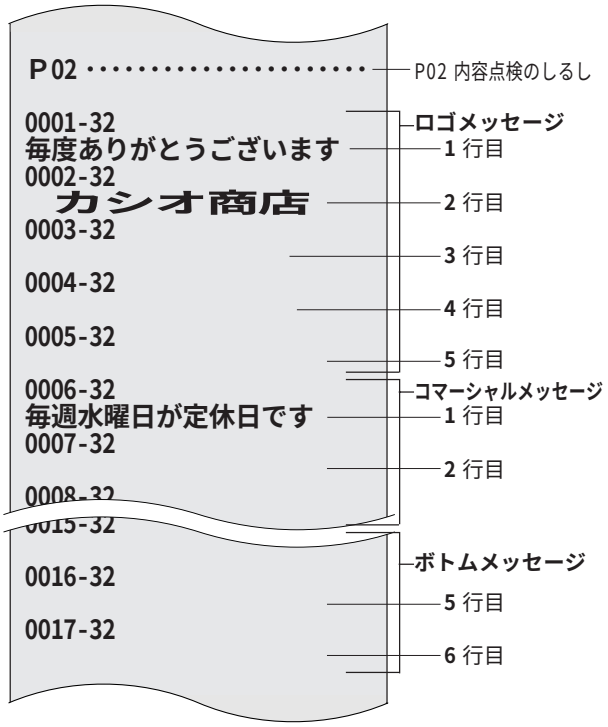
◆ レシートメッセージの設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 (表示"P06") 2 3 2 小計 (種別コード/点検開始)

●レシートメッセージの点検印字例

```
P02 ........................ P02 内容点検のしるし
0001-32                     ロゴメッセージ
毎度ありがとうございます    1 行目
0002-32
  カシオ商店                2 行目
0003-32                     3 行目
0004-32                     4 行目
0005-32                     5 行目
0006-32                     コマーシャルメッセージ
毎週水曜日が定休日です      1 行目
0007-32                     2 行目
0008-32
0015-32
                            ボトムメッセージ
0016-32                     5 行目
0017-32                     6 行目
```



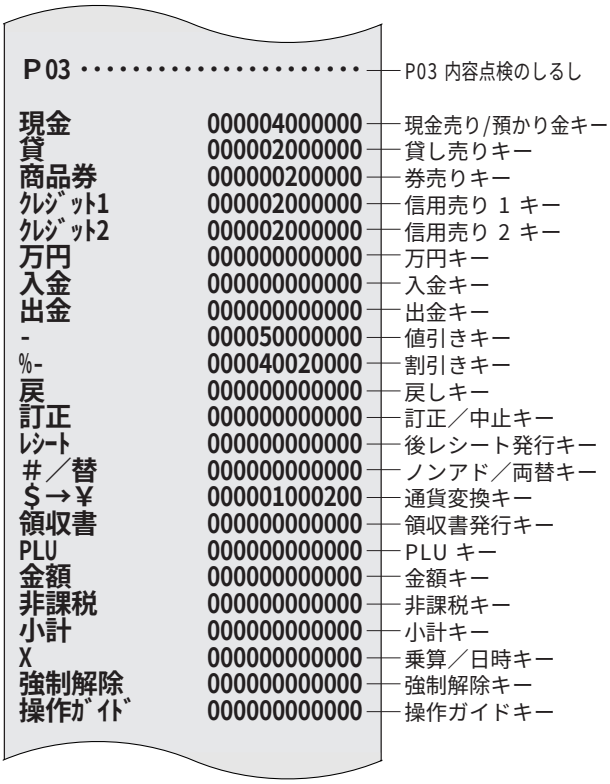
C. 設定されているプログラムの点検

◆ 取引キーに設定されているプログラムの設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 (表示"P06") 3 0 2 小計 (種別コード/点検開始)

●取引キーのプログラムの点検印字例



```
P03 ........................ P03 内容点検のしるし
現金        000004000000    現金売り/預かり金キー
貸          000002000000    貸し売りキー
商品券      000000200000    券売りキー
ｸﾚｼﾞｯﾄ1    000002000000    信用売り 1 キー
ｸﾚｼﾞｯﾄ2    000002000000    信用売り 2 キー
万円        000000000000    万円キー
入金        000000000000    入金キー
出金        000000000000    出金キー
-           000050000000    値引きキー
%-          000040020000    割引きキー
戻          000000000000    戻しキー
訂正        000000000000    訂正／中止キー
ﾚｼｰﾄ      000000000000    後レシート発行キー
＃／替      000000000000    ノンアド／両替キー
$→¥         000001000200    通貨変換キー
領収書      000000000000    領収書発行キー
PLU         000000000000    PLU キー
金額        000000000000    金額キー
非課税      000000000000    非課税キー
小計        000000000000    小計キー
X           000000000000    乗算／日時キー
強制解除    000000000000    強制解除キー
操作ｶﾞｲﾄﾞ  000000000000    操作ガイドキー
```

設定点検

設定点検

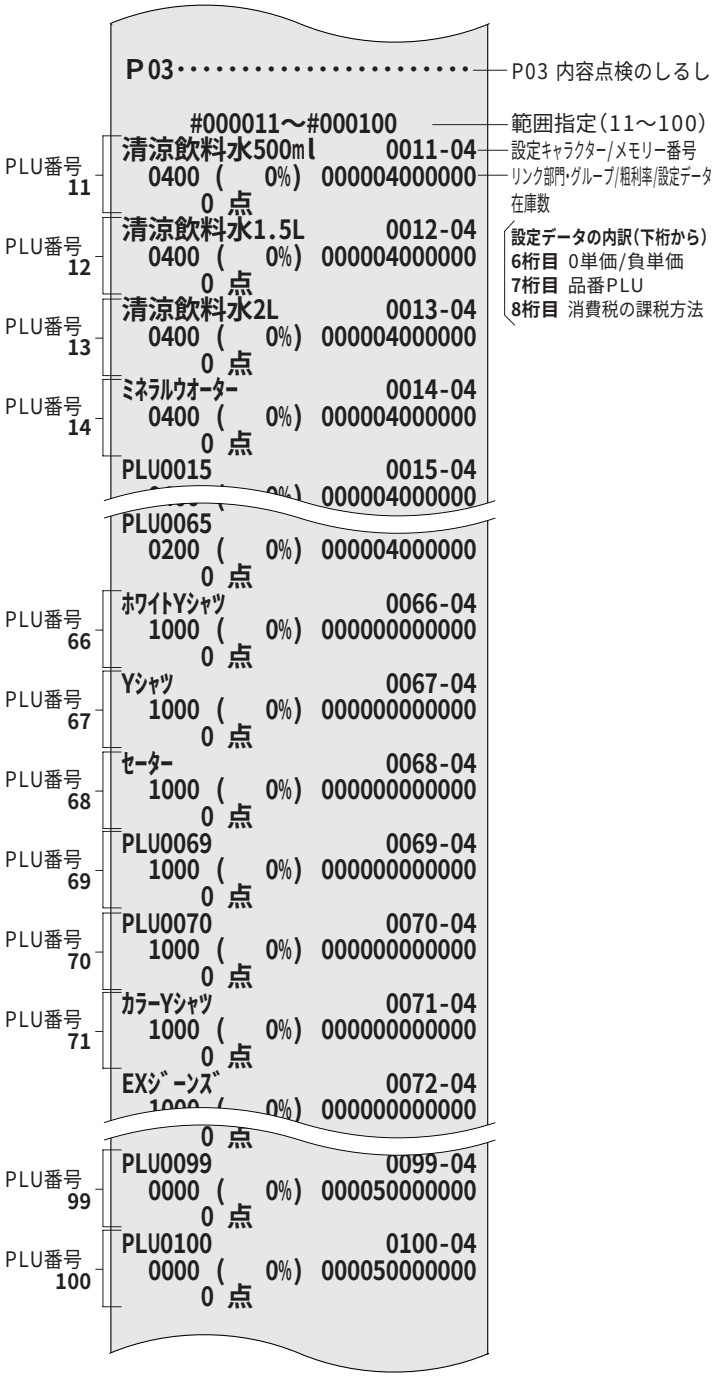
◆PLU内容の設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計（表示“P06”） 304 小計（種別コード）

11 現/預（開始番号） 100 現/預（終了番号/点検開始）

●PLU内容の点検印字例



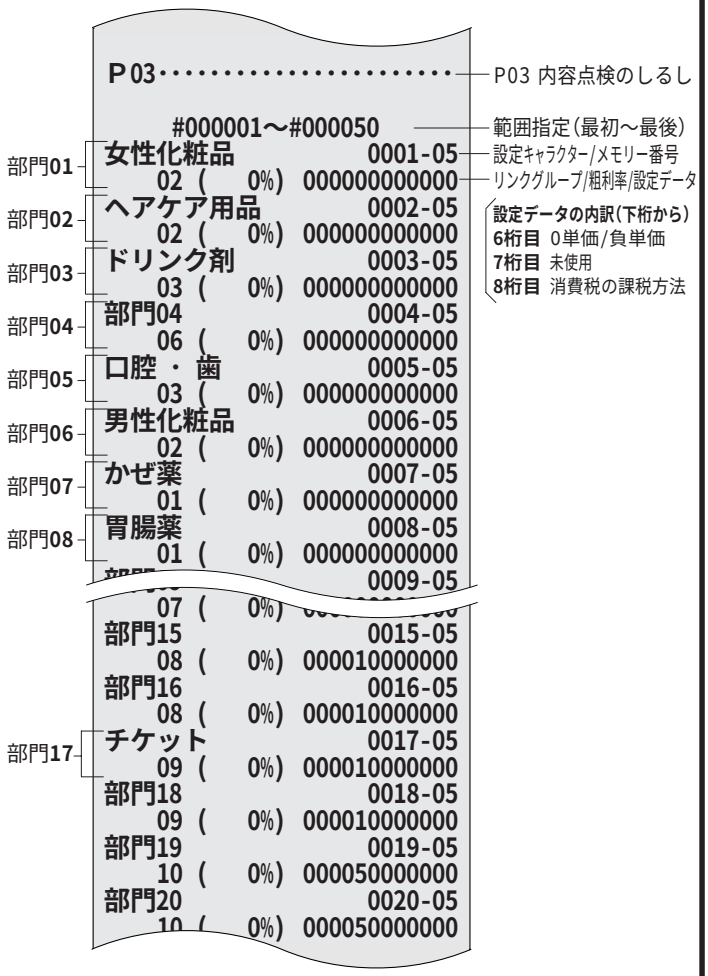
◆部門内容の設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計（表示“P06”） 305 小計（種別コード）

現/預（開始番号（最初から）） 現/預（終了番号（最後まで）/点検開始）

●部門内容の点検印字例



本機の設定内容を確認する

◆価格帯内容の設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 3 1 3 小計

表示"P06" 種別コード/点検開始

●価格帯内容の点検印字例

```
P03 ........................ P03 内容点検のしるし

0001-13        \1 ～      \99 価格帯1
0002-13      \100 ～     \199 価格帯2
0003-13      \200 ～     \299 価格帯3
0004-13      \300 ～     \499 価格帯4
0005-13      \500 ～     \999
0006-13    \1,000 ～   \1,999
0007-13    \2,000 ～   \2,999
0008-13    \3,000 ～   \4,999
0009-13    \5,000 ～   \9,999
0010-13
        ￥10,000 ～ \99,999,999
```

◆スキャニングPLU内容の設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 3 1 6 小計

表示"P06" 種別コード/点検開始

●スキャニングPLU内容の点検印字例

```
P03 ........................ P03 内容点検のしるし

かぜ薬ｶｷｸｹｺ      #4901234567890 スキャニングPLU
  部門06              @1,560       設定キャラクター/OBRコード
  00                               リンク部門/単価
                                   ステータス
育毛剤ABC         #4902345678901 スキャニングPLU
  部門01              @3,780
  00
歯ブラシｲﾛﾊ       #4901480430102 スキャニングPLU
  部門08                @340
  00
美容クリームAB     #4903456789012 スキャニングPLU
  部門04              @2,620
  00
封筒セットA        #4909876543210 スキャニングPLU
  部門04                @230
  00
```

◆全体設定内容の設定点検

●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 3 2 2 小計

表示"P06" 種別コード/点検開始

●全体設定内容の点検印字例

```
P03 ........................ P03 内容点検のしるし

0001-22        0000000000 (パスワード制御)
0002-22        0000000123 レジ番号の設定
0003-22        0010000233 一連番号クリアーの設定
0004-22        0000890000 (西暦/和暦/丸め等)
0005-22        0100051042 印字制御の設定
0006-22        0400001000 強制操作・演算の設定
0007-22        0001021000 奉仕料の設定
0008-22        0521004400 固定合計器の印字制御 1
0009-22        2730007700 固定合計器の印字制御 2
0010-22        2000000000 (電卓モード制御)
0011-22        0000000000
0012-22        0000000000
0013-22        0000000000 (イン/オン ライン制御)
0014-22        0000000000
0015-22        0000000000
0016-22        0000000000
0017-22        0000010402 レシートの印字制御
0018-22        0000000000 (チェックトラッキング制御)
0019-22        0000000000
0020-22        0000000000
0021-22        0000000000
0022-22        0000010123 前回精算日付の印字の設定
0023-22        0000000000
0024-22        0000000000
0025-22        0040000000 強制解除機能の設定
0026-22        0000000006 削除対象月数の設定
0027-22        0110030000 領収書関連の設定
0028-22        0000000000 (奉仕料2の時間帯)
0029-22        0000000120 印字濃度などの設定
0030-22        0000000000 (単品収集の設定)
0031-22        0000000120 (スキャニングPLUの設定)
0032-22        0000000000
```

設定点検

設定点検

◆現行税率内容の設定点検

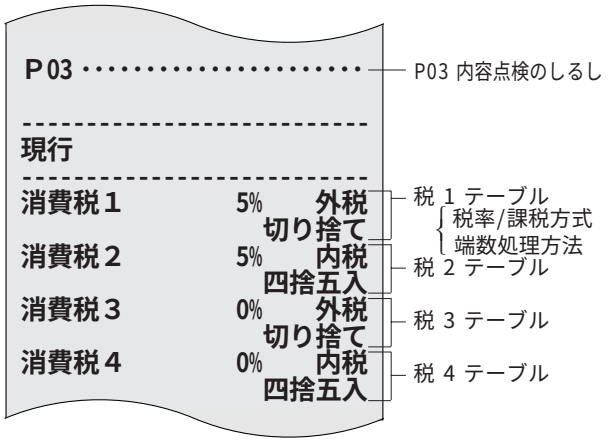
●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 3 2 6 小計

表示"P06" 種別コード/点検開始

●現行税率内容の点検印字例

```
P03 ........................ — P03 内容点検のしるし
-------------------------
現行
-------------------------
消費税1      5%    外税 — 税 1 テーブル
                切り捨て — 税率/課税方式
                          端数処理方法
消費税2      5%    内税 — 税 2 テーブル
                四捨五入
消費税3      0%    外税 — 税 3 テーブル
                切り捨て
消費税4      0%    内税 — 税 4 テーブル
                四捨五入
```



◆予約税率内容の設定点検

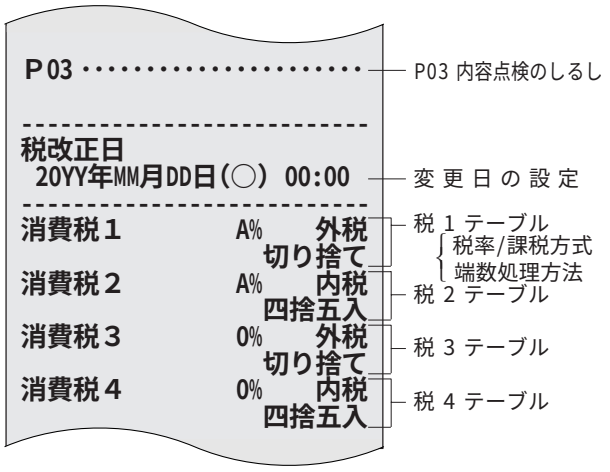
●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 6 小計 3 2 7 小計

表示"P06" 種別コード/点検開始

●予約税率内容の点検印字例

```
P03 ........................ — P03 内容点検のしるし
-------------------------
税改正日
 20YY年MM月DD日(○) 00:00 — 変更日の設定
-------------------------
消費税1      A%    外税 — 税 1 テーブル
                切り捨て — 税率/課税方式
                          端数処理方法
消費税2      A%    内税 — 税 2 テーブル
                四捨五入
消費税3      0%    外税 — 税 3 テーブル
                切り捨て
消費税4      0%    内税 — 税 4 テーブル
                四捨五入
```



D. 設定されているキーの種類と位置の点検

◆キーボードに設定されているキーの種類とその位置の設定点検

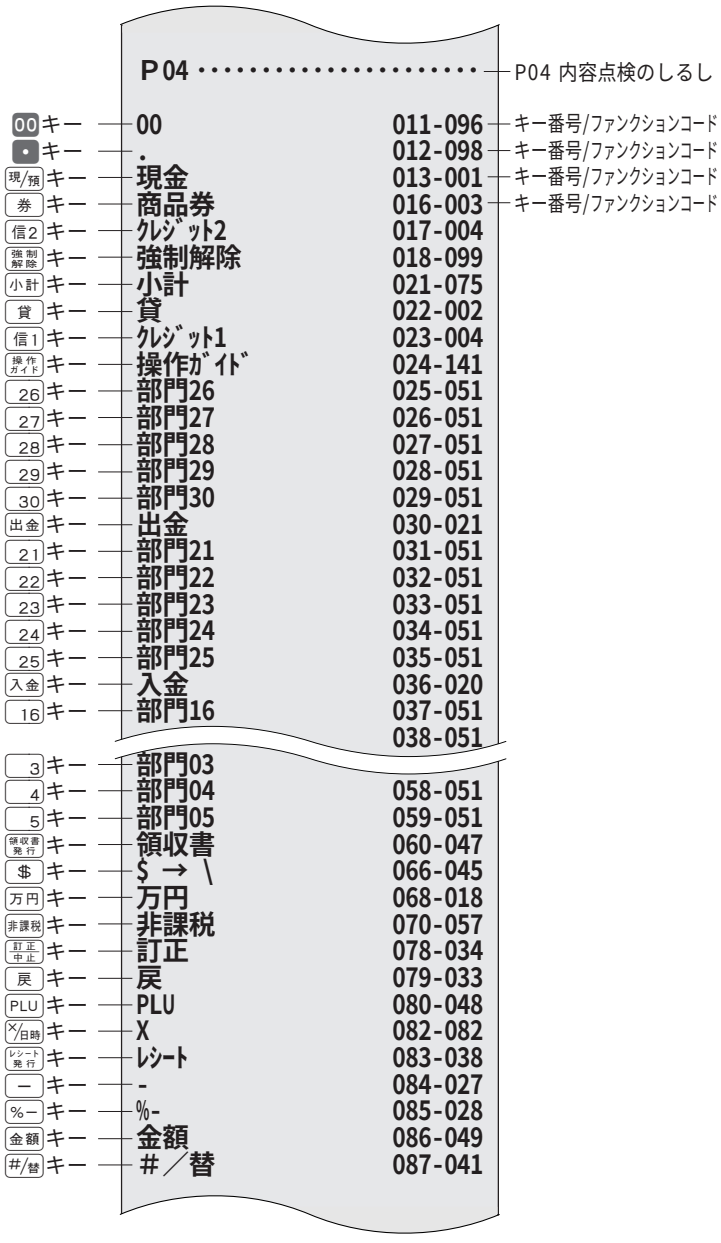
●モードスイッチ ⇒「設定」

●キー操作 ⇒ 4 小計 小計

表示"P04" 点検開始

●取引キーの種類と位置の点検印字例

```
                P04 ........................ — P04 内容点検のしるし
00キー — 00                 011-096 — キー番号/ファンクションコード
・キー — .                  012-098 — キー番号/ファンクションコード
現/預キー — 現金            013-001 — キー番号/ファンクションコード
券キー — 商品券             016-003 — キー番号/ファンクションコード
信2キー — ｸﾚｼﾞｯﾄ2          017-004
強制解除キー — 強制解除     018-099
小計キー — 小計             021-075
貸キー — 貸                 022-002
信1キー — ｸﾚｼﾞｯﾄ1          023-004
操作ガイドキー — 操作ｶﾞｲﾄﾞ  024-141
26キー — 部門26             025-051
27キー — 部門27             026-051
28キー — 部門28             027-051
29キー — 部門29             028-051
30キー — 部門30             029-051
出金キー — 出金             030-021
21キー — 部門21             031-051
22キー — 部門22             032-051
23キー — 部門23             033-051
24キー — 部門24             034-051
25キー — 部門25             035-051
入金キー — 入金             036-020
16キー — 部門16             037-051
                            038-051
3キー — 部門03
4キー — 部門04              058-051
5キー — 部門05              059-051
領収書発行キー — 領収書     060-047
$キー — $ → \               066-045
万円キー — 万円             068-018
非課税キー — 非課税         070-057
訂正中止キー — 訂正         078-034
戻キー — 戻                 079-033
PLUキー — PLU               080-048
×/日時キー — X              082-082
レシート発行キー — ﾚｼｰﾄ     083-038
ーキー — -                  084-027
%ーキー — %-                085-028
金額キー — 金額             086-049
#/替キー — #／替            087-041
```



設定点検

ロールペーパー(レシートおよびジャーナル用紙)の交換

●ロールペーパーが少なくなると(約１m)、赤い線が出てきます。お早めに新しいロールペーパーと交換してください。 ➤➤ **ロールペーパーは「TRP-5880TW**または**TRP-5880THW**(紙幅58×外径80mmの感熱記録紙)**」**です。





①モードスイッチを**「登録」**の位置にします。

② プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



【ご注意】
ロールペーパーは絶対に後や前へ引いたり、ひっぱったりしないでください。(プリンター故障の原因になります)

■レシートの交換方法



③残りのロールペーパーを、プリンター部に入る前の位置で切り離します。



④プリンター内に残ったロールペーパーを[レシート送り]キー(ジャーナルの場合は[ジャーナル送り]キー)を押して、送り出します。(手で引き出さないでください)



⑤本体内のレシート用紙受け(ジャーナルの場合はジャーナル用紙受け)に残っているロールペーパーの芯を取り除きます。

新しいロールペーパーを取り付けます。
取り付け方は ⇒ 13 ～ 14ページ

■ジャーナルの交換方法



③[ジャーナル送り]キーを押して 20 cm 位ロールペーパーを空送りします。



④印字部分にかからない位置でロールペーパーを切り離します。



⑤巻き取りホルダーをホルダー受けからはずします。



⑥印字済みジャーナル用紙を、巻き取りホルダーから横方向にずらして、はずします。

以下、本体内に残ったロールペーパーの取り除き方は、左側の**「レシートの交換方法」**の手順で行なってください。

店名ロゴ用メモリーカセットの取り付け方

●店名ロゴ用メモリーカセットが出来上がってきたら取り付けてください。
➤➤ **メモリーカセットはカセット方式の「RAC-7」**です。





①モードスイッチを「OFF」にして、プリンターカバーの「左側面手前の突起」に指をかけて、カバーの前部を持ち上げます。



② メモリーカセットカバー左側面の突起に指をかけて、左側を持ち上げ、カバーを取り外します。



③メモリーカセットの中央上部の「ヘコミ」に中指を掛けるようにしてカセットを持って、カセット挿入口に差し込みます。



④カセットの上縁部の左右を、両手の親指で同時に強く押して、カセットを下へ押し下げます。このとき、カセットが最後まで入るように充分に押し込んでください。



⑤ メモリーカセットカバーの右側部の「ツメ」の部分を本体内に入れてから、カバーの左端を上から下へ押します。



⑦プリンターカバーを閉じて完了です。

ご注意 ●メモリーカセットの端子部には手や金属で触れないでください。
●メモリーカセットを取り外すと、レシートの店名ロゴ部には「御計算書」の文字が印字されます。

ワンポイント ●レシート・領収書用の住所／電話番号を設定(76ページ参照)してある場合は、メモリーカセットの住所／電話番号より設定内容の方が優先されます。

カシオ CE-7500 の仕様

型　　式	**ＣＥ－７５００**（30部門）
キーボード部	ストローク方式　2キーロールオーバー
表　示　部	キャラクター部：蛍光表示 128×32フルドット　16文字×2行表示（縦倍文字で1行表示も可） 数　値　部：蛍光表示 7セグメント　10桁表示　　収納式回転表示器付き
印　字　部	2シート サーマルプリンター方式 印　字　速　度　約 15行／秒 印　字　桁　数　レシート・ジャーナル各 31桁（半角文字の場合） 記　　録　　紙　幅 58mm、外径 83mm 以下の感熱記録紙（推奨 TRP-5880TWまたはTRP-5880HTW） 店 名 ロゴ印字　縦 19mm × 横 53.5mm の範囲内でデザイン可（レシートに自動印字） 用 紙 カ ッ ト　レシートはオートカット　ジャーナルは自動巻き取り 領 収 書 発 行　必要に応じて領収書の発行が可能
最大演算桁数	置数・預かり金 10桁　　登録 7桁　　合計 10桁　　リピート 6桁　　ノンアド 16桁、 ％レート 整数 2桁＋小数 2桁　税率 整数 2桁＋小数 4桁　乗算数量 整数 4桁＋小数 3桁
電　卓　機　能	加減乗除計算　％計算　税金計算　最大計算桁数は 置数 10桁 答 10桁（負数のときは 9桁）
ド　ロ　ア　ー	紙幣 4種・硬貨 6種 コイントレーは取り外し可 ドロアーロック錠付き ドロアー名称 DL-2516
時計・日付機能	月差± 30秒（通電状態・ 25℃において） 2099年までフルオートカレンダー
メモリー保護	バナジウムリチウム充電式電池内蔵　　記憶保持 約 1年　　電池寿命 約 5年
電　　源	ＡＣ 100Ｖ ± 10Ｖ　　50Hz／60Hz
消　費　電　力	最大　15W
周囲温度・湿度	0℃ ～ 40℃　　10% ～ 90%
外　形　寸　法	幅 410mm　奥行 456mm　高さ 332mm（ドロアー含む）　　回転表示器を出した高さ 420mm
重　　量	約 12.7Kg（ドロアー含む）
オ プ シ ョ ン	メモリーカセット　RAC-7（店名ロゴ記録用） 防　水　カ　バ　ー　WT-77 ハンドスキャナー　HHS-15 固 定 スキャナー　CFS-2000S（接続ケーブル付き） 釣　　銭　　機　RT-1B-C（接続ケーブル付き） ポイントカード発行機　ABS-231SC（接続ケーブル別売）
消　耗　品	記　　録　　紙　TRP-5880TW（紙幅 58mm 、外径 80mm の普通タイプ感熱記録紙） 記　　録　　紙　TRP-5880HTW（紙幅 58mm 、外径 80mm の高保存タイプ感熱記録紙）

■記憶保持用電池について

本機は、長期間（約 1年間）未使用状態でも、記憶（メモリー）が保護されていますが、万一時刻や日付が消えている場合は、充電不足ですから充電（差し込みプラグをコンセントに差し込む）を行なってください。

あ・ア

預かり金（現金売り／預かり金キー）----------8,17,90
後レシート（発行）----------10,40
在高・ありだか（現金の）----------27,28,53

い・イ

一連番号（レシートの、領収書の）----------16,20,78,86,93
一括取消（取引中止）----------24
印字制御----------83,84,85,86
印字濃度----------88

う・ウ

内税（扱い、方式）----------12,66

え・エ

お・オ

オール課税----------67
オールクリアー（ゴハサン）----------7,29
オプション----------105
オペレーター用鍵（OP）----------6

か・カ

買い上げ点数----------16,85
回転表示窓----------6,9
ガイドローラー----------13
価格帯別（集計）----------52,58,94
貸し売り（キー）----------8,31,47
課税後値引き----------43
漢字コード表----------71
感熱記録紙（サーマル用紙）----------14,22

き・キ

キー番号----------95
キーボード----------6,7
期間集計１、２----------52,55
客数（キー）----------50,85,86,95,96
客単価----------27,57,83,84
キャラクター（文字）----------9,71
強制解除（キー）----------8,53,78,110
強制操作----------89
金額（キー）----------7,35,36

く・ク

区点文字コード----------71
グラフ印字----------52,58,85
クリアー（キー）----------7,23,29,41,61
グループ別（集計）----------52,54,57,74
グループリンク----------79,80

け・ケ

月間日別（集計）----------52,57,84
券売り（キー）----------8,47,63
現金在高----------27,28
現金売り／預かり金（キー）----------8,17
検銭板----------5

こ・コ

コールセンター----------裏表紙
コイントレー（硬貨入れ）----------6
構成比（売上ほか）----------52,85
5円丸め／10円丸め----------12,46,63
固定合計器----------27,83,84
ゴハサン（オールクリアー、クリアー）----------7,28,29
コマーシャルメッセージ----------75,86
混在----------12,67

さ・サ

在高・ざいだか（現金の）----------27,28
さかのぼり訂正----------45
削除対象（月数）----------81
サービス料（奉仕料）----------69

し・シ

時間帯別（集計）----------52,56
時刻----------16,41,61,86
四則計算----------29
自動学習（機能）----------37,82
紙幣入れ----------6
ジャーナル（用紙）----------5,14,16,103
ジャーナル印字確認窓----------5
ジャーナル送り（キー）----------7,14,103
ジャーナル用紙（受け、挿入口、排出口）----------13
ジャーナル巻き取りホルダー----------5,14,103
収入印紙貼付欄----------21
住所・電話番号----------76
縮小（印字、文字）----------16,85
出金（キー）----------8,42,66,67
純売上----------27,28
小計（キー）----------8,17,18,24,89
乗算（登録）----------16,18
乗算／日時（キー）----------7,18,41,61
新規登録（スキャニングPLUの）----------38
信用売り（キー）----------8,48

す・ス

数点売り----------18
スキャナー----------37,105
スキャニングPLU----------37,38,52,53,58,59,81,82

スリットドロアー ---------- 5,89

せ・セ

精算（モードスイッチの） ---------- 6,27,51
精算・設定・オーナー用鍵（ PGM ） ---------- 6,27,52,61
税率 ---------- 68,85
設定（モードスイッチの） ---------- 6,61,65,68,71,77
設定単価 ---------- 33
設定点検 ---------- 97
ゼロ単価 ---------- 79
前回精算日付 ---------- 51,55,87
全角文字 ---------- 71

そ・ソ

総売上 ---------- 27,28
操作ガイド（キー） ---------- 8
操作コード ---------- 51
操作状態表示 ---------- 9
外税（扱い、方式） ---------- 12,66

た・タ

他国通貨 ---------- 83
但し書き ---------- 16,64,93
縦倍文字 ---------- 17,64
ダブルレポート ---------- 85
単価×数量 ---------- 34,91
単価設定（部門の、PLU の） ---------- 33,62
担当者 ---------- 15,28,74
担当者スイッチ ---------- 6,10
担当者別（集計） ---------- 59
単品売り ---------- 17
単品登録 ---------- 16,17

ち・チ

置数（キー） ---------- 8,23
置数訂正 ---------- 23,29
蝶ネジ ---------- 5
直前訂正 ---------- 24

つ・ツ

通貨変換（キー） ---------- 8,49,63
つり銭（計算） ---------- 17,18

て・テ

停止（レシート発行の停止） ---------- 10,16,20,40
訂正／中止（キー） ---------- 7,24
点検（モードスイッチの） ---------- 6,51
電卓（機能） ---------- 8,29,83
電卓スイッチ ---------- 6,10,29
店長用鍵（M） ---------- 6
店名ロゴ用メモリーカセット ---------- 3,5,20,76,104

と・ト

登録（モードスイッチの） ---------- 6,17,26,29
登録累計 ---------- 17,64
取引中止（一括取消） ---------- 24,78,83
取引（キー） ---------- 27,72,96
ドロアー（引き出し） ---------- 5,19,42,110
ドロアー鍵 ---------- 5
ドロアーロック錠 ---------- 5,110

な・ナ

に・ニ

日時（乗算／日時キー） ---------- 7,41,61
日計明細 ---------- 27,28,52,55
入金（キー） ---------- 7,31,32,42,66,67

ぬ・ヌ

ね・ネ

値引き ---------- 7,16,43,63

の・ノ

ノンアド印字 ---------- 16,39
ノンアド／両替（キー） ---------- 7,13,19,39,65,67

は・ハ

バーコード ---------- 37,38
背景印字 ---------- 64,88
倍文字 ---------- 71
端数（処理、値引き） ---------- 12,43,70,91,92
半角文字（コード） ---------- 71

ひ・ヒ

非課税（キー） ---------- 7,43
非課税（扱い、方式） ---------- 12,65
引き出し（ドロアー） ---------- 5,19,42,110
日付 ---------- 16,41,61,86
表示窓 ---------- 6,9,17,41,61
品番 PLU ---------- 35,36,81

ふ・フ

付属品 ---------- 5
負単価 ---------- 79
部門（キー・番号） ---------- 8,15,17,28,53,62,72,79,86
部門リンク ---------- 28,80

プリンターカバー ---------- 5
分割処理 ---------- 48,90

へ・ヘ
平均単価 ---------- 57,84
米ドル ---------- 8,49,63
ペーパーリリースレバー ---------- 13
変更日（税率の） ---------- 68
返品戻し（処理） ---------- 25

ほ・ホ
防水カバー ---------- 105
奉仕料 ---------- 12,50,69,84
ボトムメッセージ ---------- 75,86
ホルダー受け（巻き取りホルダー受け） -------- 13,14,103

ま・マ
マイナス（キー） ---------- 7,43,63,83
巻き取りホルダー（ジャーナル巻き取りホルダー） ----- 5,14,103
巻き取りホルダー受け ---------- 13,14,103
マグネット用金属板（検銭板） ---------- 5
マシン No.（レジ番号） ---------- 16,77
マスター用鍵（M） ---------- 6
丸め（５円丸め／10 円丸め） ---------- 12,46,63,83
万円（キー） ---------- 8,40,83

み・ミ
未稼働（スキャニングPLUの） ---------- 37,60

む・ム

め・メ
明細印字 ---------- 16,85
メモリーカセット（店名ロゴ用） ---------- 3,5,13,104
メモリーメモリーカセットカバー ---------- 5
免税額（免税点） ---------- 50

も・モ
モード鍵 ---------- 5
モードスイッチ ---------- 6,17,25,26,27,29,51,61
戻し（モードスイッチの） ---------- 6,25
戻し（キー） ---------- 7,26,45,83
戻しモード ---------- 25,83,89
文字（キャラクター） ---------- 9,71

や・ヤ

ゆ・ユ

よ・ヨ
曜日別（集計） ---------- 52,56
呼び出し（機能） ---------- 31,32
四則計算 ---------- 29

ら・ラ

り・リ
リピート（回数、登録） ---------- 9,16,19
両替（ノンアド／両替キー） ---------- 7,19
領収書 ---------- 16,20,21,22,93
領収書一連番号 ---------- 16,20,93
領収書発行（キー） ---------- 8,20,21,22

る・ル

れ・レ
レシート（用紙） ---------- 5,13,15,103
レシート送り（キー） ---------- 7,13,103
レシートスイッチ ---------- 6,10,40
レシート発行（キー） ---------- 7,40,63
レシート発行窓 ---------- 5
レシートメッセージ ---------- 75,86
レシート用紙（受け、挿入口、排出口） ---------- 13
レジ番号（レジスターの番号） ---------- 16,77
レジマイナス ---------- 89
レポート（名） ---------- 27,28,51,87

ろ・ロ
ロールペーパー ---------- 6,13,103
ロゴメッセージ ---------- 75,86

わ・ワ
割勘（キー、計算） ---------- 32,96
割引き（キー） ---------- 7,16,44,63,83
割引き率 ---------- 44,63
割増し（キー） ---------- 96

アルファベット
M（店長・マスター用鍵） ---------- 5,6
OBR（キー） ---------- 37,95,96
OFF（モードスイッチの） ---------- 6
OP（オペレーター用鍵） ---------- 5,6
PGM（精算・設定・オーナー用鍵） ---------- 5,6,27,52,61
PLU ---------- 35,36,52,54,55,62,73,80
PLU（キー・番号） ---------- 7,15,35,36
PLU（登録） ---------- 16,36
TRP-5880TW ---------- 14,103
TRP-5880HTW ---------- 14,103

故障かなと思う前に

機械が全然作動しない、または、時々おかしくなる等の場合は、故障と思いがちですが、その前に次の点をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください
ドロアー(引き出し)が開かない	●硬貨や紙幣がはさまっていませんか？
表示がつかない	●差し込みプラグがコンセントからはずれたり、はずれかかっていませんか？
	●コンセントまでまちがいなく電気が流れていますか？
「レシート発行」のランプが点滅している	●レシート用紙が無くなっています。 入れないとレジスターが使えません。 ⇒ 103ページ
レシート、領収書、または、ジャーナルが発行されない	●ペーパーリリースレバーが上がっていませんか？ ⇒ 13ページ
	●紙づまりを起こしていませんか？
	●レシートが発行されないときは、レシートスイッチが**「停止」**になっていませんか？ ⇒ 10ページ
	●ロールペーパーは残っていますか？ ⇒ 103ページ
ジャーナルが巻き取られない	●ジャーナル用紙の初めが、巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？ また、巻き取りホルダーはホルダー受けに確実にセットされていますか？ ⇒ 14ページ
	●紙づまりを起こしていませんか？
印字がうすい、または、印字ムラがある	●ロールペーパーは推奨品を使用していますか？ ⇒ 103ページ
	●ロールペーパーの入れ方は正しいですか？ 裏表が逆になっていませんか？ ⇒ 13、14ページ
日付・時刻が消えてしまった	●内蔵バッテリーが充電不足の状態ではありませんか？ ⇒ 105ページ

本マニュアルの著作権、およびマニュアル中に記載されているソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しております。カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには本マニュアルおよびソフトウェアの一部または全部を問わず、複製し頒布することを禁じます。
本マニュアルおよびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。

うまく動かないとき

●レジ操作中に、**エラー音**が**“ ピーッ ”**と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常は**エラーの自動解除機能**によりそのまま正しく操作を続けることができます。

●操作ミスのエラーなどを強制的に解除する方法として、強制解除キーを2回続けて押す方法がありますが、この場合は以下の注意が必要です。

ご注意 ●**「登録」**または**「戻」**中に、強制解除キーを2回続けて押した場合は、《現金》での売上（戻し）として処理されます。
これを集計から取り消したいときは、**「登録」**の場合は「返品処理」を、**「戻」**の場合は「売上登録」を行ないます。

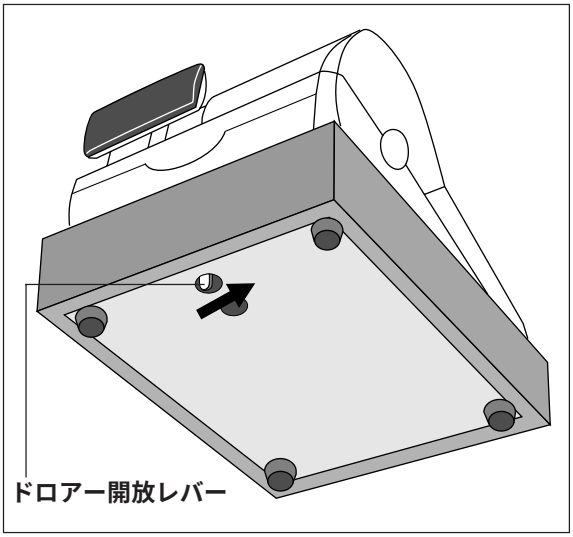
ワンポイント ●《強制解除》を「登録中止」にしたい場合は、78ページの強制解除機能の設定で変更してください。

ドロアー（引き出し）が開かなくなったとき

万一、停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面の金具（ドロアー開放レバー）を矢印の方向に動かすと開きます。

＊ドロアーロック錠がかかっている場合は開きませんので、ロックを解除してから行なってください。

注 意 ドロアー部とレジ本体部を固定してない状態で、ドロアーを持ち上げるとき、および、レジスターを移動するときは、レジ本体部が落下しないよう、充分にご注意ください。



【ご注意】 この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

■保証およびアフターサービスについて

保証書はよくお読みください

保証期間は、お買い上げ日から**1年間**です。
保証書（別に添付しています）は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

まず 109､110ページの**「こまったときには」**に従って調べていただき､直らないときは次の処置をしてください。

●保証期間中は･･････
保証書の規定の通り、お買い上げの販売店、またはカシオサービスセンターが修理をさせていただきます。保証書をご用意のうえ、お客様相談センターへご連絡ください。

●保証期間を過ぎているときは･･････
お買い上げの販売店、またはお客様相談センターへご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービスなどについて疑問なことは

お買い上げの販売店、お客様相談センターにお問い合わせください。
カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

■消耗品のお申し込みは

お買い上げの販売店へ機種名を告げてお申し込みください

CE-7500 の消耗品	ロールペーパー（感熱記録紙）： 普通タイプ TRP-5880-TW（紙幅 58×外径 80 mm） 高保存タイプ TRP-5880H-TW（紙幅 58×外径 80 mm）

■カシオレジスターお客様相談窓口

●製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
●修理の受付、お電話による問診をいたします。
また、必要に応じ修理の手配をいたします。

カシオレジスターお客様相談センター

市内通話料金でOK ナビダイヤル

0570-001166

市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日
AM9:00～12:00　PM1:00～5:30
（日曜・祝日・年末年始などを除く）

携帯電話・PHSなどをご利用の場合は、03-5294-7315（東京）をご利用ください。

■カシオ サービスセンター

●北海道	札幌	●北陸	金沢
●東北	盛岡	●東海	静岡
	仙台		名古屋
●関東	宇都宮	●近畿	京都
	水戸		大阪
	高崎		神戸
	埼玉	●中国	岡山
	千葉		広島
	東京	●四国	高松
	多摩	●九州	福岡
	横浜		熊本
●信越	新潟		鹿児島
	長野		

＊その他、26カ所の出張所があります。

店名・住所

販売店（問い合わせ）先を明記しておきましょう　　（　　）　　担当者

IR0205-H
Printed in Malaysia